

重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事 設計書

令和 8 年 1 月 公益財団法人 文化財建造物保存技術協会

図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名
01-1	標準仕様書 1	15	主屋 仮設計画図 素屋根梁間断面図 (参考)	30	主屋 解体工事 (8) 左官 伏図	45	主屋 解体工事 (18) 建具 キープラン
01-2	標準仕様書 2	16	主屋 仮設計画図 素屋根桁行断面図 (参考)	31	主屋 解体工事 (8) 左官 道場展開図	46	主屋 解体工事 (18) 建具 建具表 1
02	特記仕様書 文化財保存修理工事特記仕様書 1	17	主屋 仮設計画図 素屋根南立面図 (参考)	32	主屋 解体工事 (8) 左官 座敷展開図	47	主屋 解体工事 (18) 建具 建具表 2
03	特記仕様書 文化財保存修理工事特記仕様書 2	18	主屋 仮設計画図 素屋根東立面図 (参考)	33	主屋 解体工事 (8) 左官 面積表 1	48	主屋 解体工事 (18) 建具 建具表 3
04	特記仕様書 文化財保存修理工事特記仕様書 3	19	主屋 仮設計画図 素屋根支障物撤去 (参考) 共通仮設 配置図 (参考)	34	主屋 解体工事 (8) 左官 面積表 2	49	主屋 解体工事 (18) 建具 建具表 4
05	位置図 配置図	20	共通仮設 除雪範囲 (参考)	35	主屋 解体工事 (8) 左官 面積表 3	50	主屋 解体工事 (19) 火報設備・電気設備 ・衛生設備 伏図
06	主屋 一般図 平面図	21	主屋 仮設計画図 解体用足場 1 (参考)	36	主屋 解体工事 (9) 屋根 伏図		
07	主屋 一般図 南立面図	22	主屋 仮設計画図 解体用足場 2 (参考)	37	主屋 解体工事 (10) 垂木・屋中 伏図		
08	主屋 一般図 西立面図	23	主屋 解体工事 (1) 造作 伏図	38	主屋 解体工事 (11) 扱首組 断面図		
09	主屋 一般図 北立面図	24	主屋 解体工事 (2) 壁板 伏図	39	主屋 解体工事 (12) 扱首梁・上屋根・牛梁 伏図		
10	主屋 一般図 東立面図	25	主屋 解体工事 (3) 長押 伏図	40	主屋 解体工事 (13) 軒廻り 伏図		
11	主屋 一般図 梁間断面図	26	主屋 解体工事 (4) 天井 見上図	41	主屋 解体工事 (14) 小屋梁・繫梁 伏図		
12	主屋 一般図 桁行断面図	27	主屋 解体工事 (5) 外壁波型鉄板 立面図	42	主屋 解体工事 (15) 軸部 伏図		
13	主屋 求積図	28	主屋 解体工事 (6) 敷居・鴨居 伏図	43	主屋 解体工事 (16) 基礎・土台 伏図		
14	主屋 仮設計画図 素屋根平面図 (参考)	29	主屋 解体工事 (7) 床組・床組 伏図	44	主屋 解体工事 (17) 畳 伏図		

標準仕様書

a 通 則

① 摘要範囲

- イ この工事は、特記仕様書および図面に記載された事項（以下「特記」という。）による。
ただし、現場説明の質疑事項の回答書は、この仕様書に優先するものとする。
- ロ 特記以外の事項については、「建築工事共通仕様書」（建設大臣官房官庁営繕部監修）最新版による。
- ハ 標準仕様書、特記仕様書および図面（以下「設計図書」という。）に記載のない事項でも、工事完成のために必要と認めるものについては、施工者の責任において施工する。

② 用語の定義

- イ 監督員とは、工事請負契約書の規定に基づき発注者が通知した監督員をいう。
- ロ 係員とは、発注者が設計監理業務を委託した会社の監理者をいう。
- ハ 指示とは、発注者の発議により、係員が請負者に対し、係員の所掌事務に関する方針、基準、計画などを示し実施させることをいう。
- ニ 承諾とは、請負者側の発議により、請負者が係員に報告し、係員が了解することをいう。
- ホ 協議とは、係員と請負者とが対等の立場で合議することをいう。
- ヘ 現場代理人とは、工事請負契約書の規定に基づき請負者が通知した現場代理人をいう。

③ 疑義の解釈

設計図書に疑義を生じた場合は、あらかじめ係員の指示をうけるものとする。

④ 現場の納まりなどの軽微な変更

現場の納まり、取り合わせなどの関係で、材料、寸法、取付位置または取付工法等を多少変え、あるいはこれらによって取付数量をいくぶん増減するな

ど変更の軽微なものは、係員と協議の上、施工すること。このときは、設計変更を行わない。

⑤ 官公署、その他への手続等

工事施工に必要な関係官公署への諸手続は、請負者において迅速に処理しなければならない。これらの諸手続に要する費用は請負者の負担とする。

⑥ 提出書類

請負者は、係員が別に示す書式により、指定する期日までに関係の書類を提出しなければならない。

⑦ 法令の遵守

請負者は、工事の施工に当たり、労働安全衛生法、建設業法等諸法令に定める工事に関する諸法規を遵守し、工事の円滑な進捗を図らなければならない。

⑧ 発生材の処理

- イ 工事の施工に伴い生じた発生品（以下「発生材」という。）のうち、特記または係員の指示により引き渡しを要するものは、指定する場所で書類を添えて係員に引き渡すこと。
- ロ 発生材のうち引き渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、関係法令等に従い請負者の責任において適切に処理しなければならない。

⑨ 土砂、資材等の運搬

請負者は、土砂、資材等の運搬に当たり、積載超過のないようにおこなわなければならない。

⑩ 住民に対する広報等

請負者は、施工の方法等が周辺住民や歩行者に影響を及ぼすおそれがある場合には、協力を求めるため広報などの措置を講じなければならない。

b 工事現場管理

① 現場代理人および主任技術者

- イ 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有する者とする。
- ロ 工事の施工に関して主任技術者等または専門

技術者を置く場合は、工事現場内の権限について現場代理人との関係等を明確にしておくこと。

② 労働災害の防止

工事現場における安全衛生については、現場代理人が責任者となり、関係法令等に従い必要な措置を講ずるなど常に工事の安全に留意して現場管理をおこなひ、労働災害の防止に努めなければならない。

③ 工事現場の保安

請負者は、工事現場への労働者その他関係者の出入りを適切に管理し、火災、盗難その他の事故の防止に努めなければならない。

④ 災害・公害等の防止

工事の施工に伴う災害および公害の防止並びに風水害対策については、関係法令に従い適切に処置すること。

⑤ 公衆災害の防止

請負者は、公衆の生命・身体および財産に関する危害および迷惑を防止するため、現場に仮囲い、危険標示の設置、または交通整理員など交通および保安上必要な措置を講じなければならない。

⑥ 事故発生時の措置

請負者は、工事施工中、工事の実施に影響を及ぼす事故、人身に損傷を生じた事故または第三者に損害を与えた事故が発生したときは、直ちに応急処置等所要の措置を講ずるとともに、事故発生の原因および経過、事故による被害の内容等について、速やかに係員に報告しなければならない。

⑦ 養生

請負者は、工事の施工済み部分、既存部分、未使用機器、材料等で施工中汚損し、または損傷するおそれのあるものは、適切な方法で養生をすること。

⑧ 関係書類の常備

請負者は、工事に係わる関係書類を備え、係員が随時閲覧できるよう整理しておく。

⑨ 現場の整理

工事の施工中、機械器具、材料等は、保安上の妨げにならないよう使用の都度整理し、不用のものは場外に搬出するなど、工事現場の整理整頓につとめること。

⑩ 喫煙

工事現場内での喫煙は休憩所等係員の指定する場所のみとし、ほかは建物内外いっさい禁煙とする。また、工事現場内の要所に「禁煙」の標示板を取り付ける。

⑪ 跡片付け

請負者は、工事の完了に際し、工事現場およびその関連する部分の後片付けおよび清掃を行うこと。

c 施工管理

① 実施工程表

- イ 請負者は、着工に先立ち、工事実施に必要な工程表（以下「実施工程表」という。）を作成し、係員の承諾を受け提出すること。ただし、軽易な工事については、係員の承諾を受け提出を省略することができる。
- ロ 係員の指示により、実施工程表を補足する週間または月間の工程表および工種別工程表その他を作成し提出すること。

② 施工計画書

着工に先立ち、仮設物、足場、工用機械器具設備、資材置場、廃材置場等についての施工計画書を作成し、監督員に提出すること。ただし、軽易な工事については、監督員の承諾を受け作成を省略することができる。

③ 施工図・原寸図等

請負者は、施工図、原寸図等を必要に応じて速やかに作成し、係員の承諾を受けること。

	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
			01-1
	図名 標準仕様書 1	縮尺	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担 当	担 当
		担 当	担 当

④一部施工の確認および報告

請負者は、施工の一工程を完了したときは、その工程が設計図書に定められた条件に適合することを計測等により確認する。また、確認した事項を適宜係員に文書で報告する。

⑤工事の報告および記録

- イ 工事の進捗状況等現場の状態を係員の指示により報告すること。
- ロ 請負者は、係員が指示した事項および係員と協議した事項について正確に記録し、これを系統的に整理すること。

⑥工事記録写真

請負者は、工事全般にわたって工事写真を撮影し、係員が随時閲覧できるよう整理編集するとともに、工事完了時に写真帳として提出すること。

d 材 料

①概 要

本工事に使用する材料は、仮設材料および特に記載されたもののほかは、すべて日本産の新品とし、特注品は在来仕様の見本品および図面により作製する。

②見 本

請負者は、材料、仕上の程度、色合い、柄等についてあらかじめ見本を提出して監督員の承諾を受けること。

③材料検査

各種材料については、すべて検査を受け、合格したものを使用する。また、不合格品については、速やかに場外に搬出し、代品を納入して工事の進行に支障をおこさないようにする。

④材料保管

検査に合格した材料は、請負者の責任において良好な状態で保管し、湿気・火災・盗難等に対して十分対策をとること。

o 参 考

工事の施工に当たり、関係する法令等のうち、いくつかを参考として例示する。

- 建築基準法（昭和25年法律第201号）
- 建設業法（昭和24年法律第100号）
- 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- 騒音規制法（昭和43年法律第98号）
- 振動規制法（昭和51年法律第64号）
- 消防法（昭和23年法律第186号）
- 文化財保護法（昭和25年法律第214号）
- 電気事業法（昭和39年法律第170号）
- 労働基準法（昭和22年法律第49号）
- 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- 労働者災害補償保険法（昭和22年法律第50号）
- 中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）
- 廃棄物の処理および清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）

提出書類一覧（参考） 詳細については監督員、係員と協議する。

着 工 時

1. 着工届
2. 主任技術者・現場代理人届
3. 工事工程表・仮設物施工計画図
4. 下請承認願
5. 現場管理組織表及び災害緊急連絡表

工 事 中

1. 週間工程表・月間工程表
2. 資材搬入報告書、資材検査願
3. 施工計画書・各種施工図・施工要領図・承認図
4. 工事打ち合わせ記録簿
5. 工事中写真

完 了 時

1. 工事日報
2. 工事写真
3. 各施工図、承認図、保証書、証明書、マニフェスト等

4. 工事完成検査願、完成届

5. その他監督員・係員が指示する書類

	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
			01-2
	図 名 標準仕様書 2	縮尺	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担 当	担 当
		担 当	担 当

文化財保存修理工事特記仕様書

a 通 則

①総 則

この仕様書は概要を示すものであって、記載外の事項または疑問を生じた場合はすべて主任技術者の指示に従い施工する。なお、実施にあたってはさらに詳細な実施仕様を定めて施工する。ただし、原設計仕様を変更する必要がある時は、ただちに計画変更の手続きをする。

②材料検収

一切の材料はすべて検査員が検査を行い合格したものを使用する。

③施工図・原寸型板

施工図、矩計図を設定し、立ち上がり、軒廻りその他曲線材は原則として原寸を引付け、型板を作製して施工する（型板は狂いのない厚さ1.5cm程度の良質の板、又は厚さ4mm程度のベニヤ板で作製する。）

④基準尺度

スチールテープにより目盛を施した長さ3.6mの検製間杖を作製し、全工事を通じての基準尺度とする。

⑤材料保管

使用する材料で検査員の検査に合格したものは、すべて良好な状態で保管し、湿気、盗難等に対し、十分対策を講ずるものとする。

⑥火気取扱い

工事中を通じて火気を取扱いには十分注意する。原則、工事区域内での火気使用は禁止する。

⑦選定保存技術保持者、保存団体の関与

本工事で伝統技法に関わる工事の施工にあたっては、国の選定保存技術保持者あるいは選定保存技術保存団体に所属する技能者、またはそれと同等の技術を有するものをあてる。

b 仮設工事

①計 画

主屋に素屋根を設ける。素屋根の外周部分になる軒足場と、作業床となる棚足場を建設した後、揚重機(20tラフテレーンクレーン等)を使用して上部に仮屋根を組立てる。また、仮設物の設置にあたり障害となる樹木は伐採や枝払いを行い、案内板については一旦撤去し、工事が完了した後に復旧できるように格納する。なお、素屋根については第2期工事においても継続して使用するため、第1期工事で撤去しない。

②構 造

素屋根の軒足場や棚足場は、枠組足場（又はくさび式足場）や単管足場で組み立て、屋根面は亜鉛引波型鉄板葺(一部明り取りとしてポリカーボネイト樹脂板使用)とする。仮屋根の構造は単管トラス梁とするが、請負者の判断で既設鉄骨フレーム等に変更することができる。構造の検討にあたっては積雪の影響を考慮する。

③材 料

素屋根等の主材はJIS規格品とし、下記を標準とする。

単 管	・・・外径48.6mm×肉厚 2.4mm ×長さ1.0～5.5m(STK500)
同上付属品	・・・直交・自在クランプ・ベース金具・ジョイント等 (STK500用)
足 場 板	・・・足場用合板 厚2.5cm以上、 長3.6m以上の杉板及び足場用合板
波型鉄板	・・・波形カラー鉄板、厚0.19mm
屋根面明り取り	・・・ポリカーボネイト樹脂板、 厚0.8mm
養生シート	・・・メッシュシートⅠ類、布または合成繊維で防炎加工を施したもの
木 材	・・・杉または米桐1等材(すべり止め、胴縁)
鉄線・釘等	・・・10#、18#なまし鉄線、洋釘、フック*ルト(JIS規格認定品)

枠組足場等	・・・JIS規格品
ブラケット	・・・同 上
脚 立	・・・同 上

④軒足場・垂直養生

枠組足場（又はくさび式足場）及び単管足場とする。枠組足場の場合、建枠脚柱の下端には足場板など養生材の上にジャッキ型ベース金具を固定し、建枠の設置間隔は1.85m以下とし、各段基準の通りを確認しながら積み上げる。桁行方向の建枠間の両側には交さ筋かいを設け、床付き布枠は各層、各スパンに設ける。足場周囲は成形鋼板（高3.0m）張りとし、上部は養生シート張りとする。要所控柱、筋違、方杖を取付ける。

⑤棚足場

単管組とし、建地の足元は足場板を敷き並べ、ベースプレートで据えて釘止し、根柵み・布を入れ、要所に筋違・方杖等を取付けて、堅固に組立てる。作業棚は足場板を敷き詰めてゴムバンド等で固定し、周囲には手摺と幅木を設ける。

⑥仮屋根

登梁トラス及び棟トラスは単管組又は既設鉄骨フレーム等とする。単管組の場合、登梁トラスを1.8m毎に2列ずつ架け、棟トラスを上限下弦ともに単管2列とするなど強度面に十分配慮する。登梁トラスの要所には母屋（間隔0.85m内外）・筋違・方杖等を取付けて、堅固に組立てる。屋根面は登梁トラスに栈木を取付けて波形亜鉛引鉄板葺とし、明かり取りとして3割程度を波形ポリカーボネイト板葺とする。棟には木部下地の上に板金を施した雪割棟を設ける。

⑦登栈橋

単管組とし、建地の足元は足場板を敷き並べ、ベースプレートで据えて釘止し、根柵み・布を入れ、要所に筋違・方杖等を取付けて、堅固に組立てる。栈橋の勾配は3/10以下とし、足場板を敷き詰めてゴムバンド等で固定し、足場板の上にはすべり止め栈木を0.4m以内間隔に取り付ける。栈橋の両側には高さ0.9m以上の手すりの中棧を設ける。

⑧内部足場

設置箇所に応じて枠組、単管、ブラケット、脚立、足場板などを用い、その都度組み諸工事に用いる。

⑨屋根面足場

茅葺の屋根面へ足掛かりとなる、屋根面足場を設置する。足掛かりには目通り9cm内外の杉丸太を用い、上下間隔を約0.9mとし丸太を置き、垂木や屋中などへ結び付ける。

⑩水盛遣形

遣形は地杭（末口7.5cm、長1.5m以上）を約1.8m間に柱外面より0.9m外方に堅固に打ち込み、水貫を地杭に水平に釘止めする。遣形には建物の位置・高さを記録する。

⑪特記事項

敷地内は埋蔵文化財の包蔵地であるため、地面の掘削等の行為に対し強い制限がある。仮設物の設置にあたっては、事前に関係者と設置方法等を協議し、必要な手続きを行う。共通仮設工事においても同様である。

c 解体工事

①解体範囲

茅葺屋根は下地を含め全面を解体する。壁は小舞下地を含め解体するが、鏝絵部分は存置または大バラシとする。木部は道場・座敷・常居・中間・寝室・台所の一部の軸部以外全て解体する。礎石は存置し、土台石・既設コンクリート基礎は解体する。埋蔵文化財の包蔵地であるため、土台石・既設コンクリートの解体方法は事前に関係者と協議する。建具と畳は全て取り外す。

②準 備

解体前に柱位置を基準とした平面番付を定め、取り外す全ての部材に位置、名称などを記した番付札を付し、組立に必要な調査・実測・写真撮影などを行う。

③養 生

柱材、建具類、造作材など解体や運搬に際して破損の生じやすい部材は、布、紙、合成綿、コモ、エアキャップ、添板などで養生を施す。

		枚の内 号	整理番号
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事		02
	特記仕様書		日付
	図 名 文化財特記仕様書 1	縮尺	
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担 当	担 当
		担 当	担 当

④解体および調査

建物の解体に先立ち、電気設備や自動火災報知設備、衛生設備など各種設備を取り外す。電気設備及び自動火災報知設備については、久那斗神社の自動火災報知機能を維持させるために、素屋根内に一部設備を移設する。準備完了後、順序よく丁寧に各部材を解体する。解体時の調査では記録撮影、仕様サンプルの保存を行う予定があるので実施にあたっては詳細な施工計画を立てて主任技術者との調査工程を協議したうえで実施する。

⑤旧茅葺材解体

解体前にあらかじめ屋根の形状、各寸法、納まり等をよく調査し、記録する。必要に応じて屋根の一部分を筋状に先行解体し、屋根葺材の納め方を確認する。旧葺材の解体にあたっては、上部から順次解体する。なお、主屋において健全な茅は葺き替え時のべ茅として使用するため、丁寧に結束して保管する。解体した不用茅材は、適当な大きさに結束し、敷地内の指定場所に集積した後、法令に従い処分する。集積に際しては、飛散しないよう充分注意する。

⑥野地取外し

葭簀、垂木、屋中を取外す。取外す前にはあらかじめ、各寸法や材種に加え、縄の縛り方等をよく調査し記録する。

⑦木部取外し

木部材料は可能な限り再用に努めるものとする。再用的際は旧位置での使用を想定し、解体前調査時に現状の納まり、部材位置、継手位置等を記録する。

解体は①で示した範囲で行い、解体による部材の破損が無いよう慎重かつ丁寧に作業を進め、作業手順、作業方法については事前に十分検討して行う。また木部取り外し時には、仕様等の調査や記録を並行して行うので作業工程については主任技術者と協議して進める。

部材を取り外す際に止釘を抜く必要がある場合には、止釘頭部をポンチ等で一度打ち込み錆を切り、接合する部材同士をバールで離すと釘頭部に隙間が生じる。後は釘抜きで部材を傷めないように止釘を抜く。尚、バール等の解体工具は支点などに必ず当て木をし、部材に圧痕が残らないよう注意して使用する。また釘の取外しが困難な場合は接合部を浮かせ、金鋸などで釘・ねじ等を切

断する。解体材等の釘・ねじ・鋸・ボルト等は原則として全て抜き取るが、主任技術者が指示するものはそのままの状態を残しておく。

抜き取った釘・ねじ・鋸・ボルト等は必要に応じて種類・部位別に分けて使用位置を明記した透明ビニール袋に収納し、保管箱に入れて保管する。取り外した部材は調査の後、集積保管までの間に釘・鋸等を抜き取り、軽くタワシ掛けして表面の土埃を除去しておく。造作材の化粧面など主任技術者が指示するものは、雑巾で水拭きなどの清掃を行う。

⑧壁土解体

壁仕上げの区分、仕様等を記録し、必要に応じてサンプルを採取した後解体する。上塗層と下地層（漆喰・砂壁・中塗土・荒壁土）は必ず分けて掻き落とし、砂壁層は再用にに向けて保管し、壁土は一旦袋に収納して仮置場に集積する。解体した壁土は、新土と練り合わせて再使用するので集積にあたってはゴミ、夾雑物が混ざらないように注意する。下地の小舞はすべて取外しを想定するが、仕様の記録のため壁下地は大バラシする場合もある。荒壁解体後に主任技術者の調査を受け、指示に従う。解体した小舞は再用・不再用に選別し、再用するものは付着した壁土を丁寧にこそぎ落とし、部位、長さごとに束ねて集積する。

⑨土台石取外し

土台石を取り外す前に、周囲の地盤を掘り、礎石の地業を調査し記録する。その後、掘り起す土台に石番付や方位を水性塗料（見え隠れであれば油性塗料も可）で記入する。現状の写真を撮影した後、旧位置、部材真の位置を記録してから掘り起こす。

⑩畳取外し

各部屋において、部屋の形状や敷き込み方法の調査を行った後に取外し、保存小屋にて保管する。取外しに当たっては、畳表・畳床の再用可否についても調査する。

⑪建具取外し

解体番付を付した後に取り外す。取り外した建具は、調査記録、写真撮影を行い、両面及び金具部分に養生を施し、保存小屋へ種類、場所ごとに整理格納する。建具の保管にあたっては必ず縦置きとする。建具金物は必要に応じ丁寧に取り外し、建具番付を付した透明袋等に種類と員数を記入し、鋸を含めて保管する。

⑫運搬及び古材整理

解体した部材（屋根葺材や壁土等を含む）は再用、繕い、取替予定等に区分し、同種材毎に整理して損傷の生じないよう養生を施し、解体部材保存小屋に運搬し整理格納する。この際、汚損等の生じないよう取扱いには特に注意する。廃棄材は主任技術者の指示があるまでは廃棄を行ってはならない。主任技術者の指示を得て廃棄処分する際は、指定の処理場まで運んで法令、条例等に従って処分する。

⑬発見物の処置

解体中に墨書や刻印、転用された古材、未使用の仕口や釘穴などが発見された場合には、解体作業を一時中断して主任技術者へ報告することを徹底する。

⑭重要な保存材

墨書や刻印などが確認された部材で、とくに重要な資料と判断されたものは、現場事務所や保存小屋などの施錠できる室内で厳重に保管する。

⑮解体時の調査協力

解体作業中に主任技術者等による調査（実測調査、仕様・工法調査、痕跡調査等）及び記録写真撮影が並行して行われる。解体作業に際しては詳細な施工計画を立て、調査との工程を協議、調整したうえで、作業の一時中断、写真撮影用の周囲清掃等の協力を行う。

⑯特記事項 1

解体にあたり各部材は丁寧に扱い、解体作業中の仕口の損傷、板材の割れ、工具による損傷等が生じないように注意し、止釘を抜く際などは材面に傷をつけないよう添板を施す。楔、栓類も保管し、現用お

よび現在使われていない止釘穴や仕口はチョークによる色別表示を行う。

⑰特記事項 2（アスベスト含有建材調査）

解体に先立ち、アスベスト含有建材の使用部位等の確認及び記録を行う。調査の結果、アスベスト含有建材が発見された場合には、除去工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画を作り、主任技術者へ報告する。

d 共通仮設工事

①保存工作小屋・古材保存小屋

工事区域内に仮設する。保存工作小屋では取替材の加工や古材の繕い作業を行い、古材保存小屋では取外した古材や建具を保管する。いずれも平家建て組立ハウスとし、それぞれ10m×16m、12.5m×8m程度の規模とする。内部は床を張り部材保管用の格納棚を要所に設ける。基礎については、鉄板敷の上にコンクリートブロック置基礎とする。組立ハウスは事前に見本等により主任技術者の承認を受けたものとする。

②仮囲い及びパネルゲート

工事区域の周囲には境界柵を設ける。単管で下地を組み、成形鋼板を固定する。工事車両進入路には工事用のゲート（アルミキャストパネルゲート）を設ける。

③仮設鉄板敷

搬入路等には仮設鉄板を敷き込み、地盤を養生する。地盤の不陸調整にはシート養生の上に砂利もしくはクラッシャーランを敷均し、厚22mm程度の仮設鉄板を敷込む。工事終了時にすべて撤去して、現状を復旧する。

④除雪

冬期において工事、作業区域内に降り積もった雪を適宜、場外へ搬出する。

	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	特記仕様書		03
	図名 文化財特記仕様書 2	縮尺	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担 当	担 当
		担 当	担 当

⑤ 共通仮設（共通仮設費率計算に含まれるもの）

- (1) 準備費：工事準備費一般
- (2) 倉庫、下小屋
- (3) 工事施設費：場内通信設備等の工事用施設に要する費用
- (4) 環境安全費：安全標識、消火設備等の施設の設置、隣接物等の養生及び補償復旧に要す費用
- (5) 動力用光熱費：工事用電気設備及び工事用給排水設備に要する費用並びに工事用電気水道料金等
- (6) 屋外整理清掃費：屋外及び敷地周辺の跡片付け及びこれに伴う屋外発生材処分等
- (7) 機械器具費：共通的な工事用機械器具（測量機器、雑機械器具等）

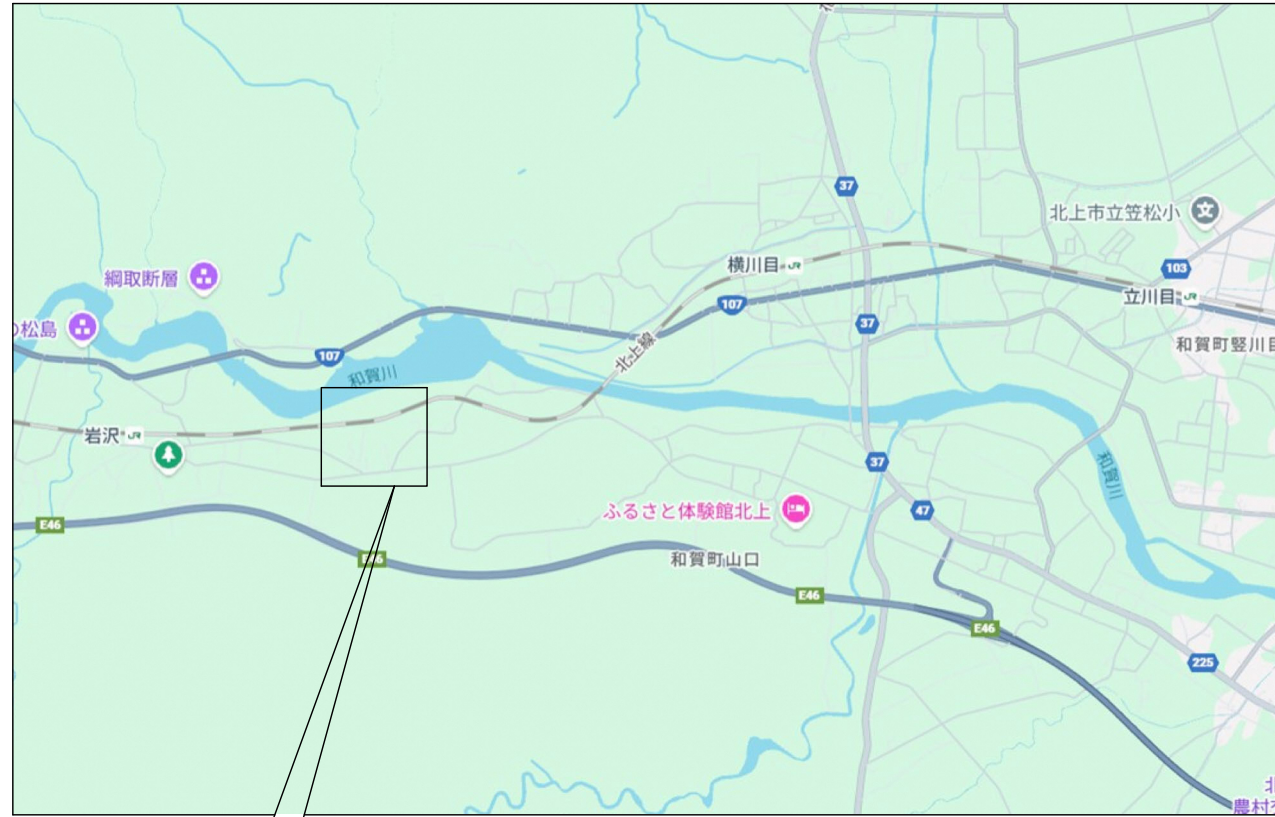
⑥ 危害防止

工事実施にあたり、法規上必要な危害防止及び衛生上のことに関しては適当な施設を設け、かつ防火対策を講じる。また素屋根他の各仮設物は、工事期間を通して強度上必要な補修や補強を行い、安全確保に努める。

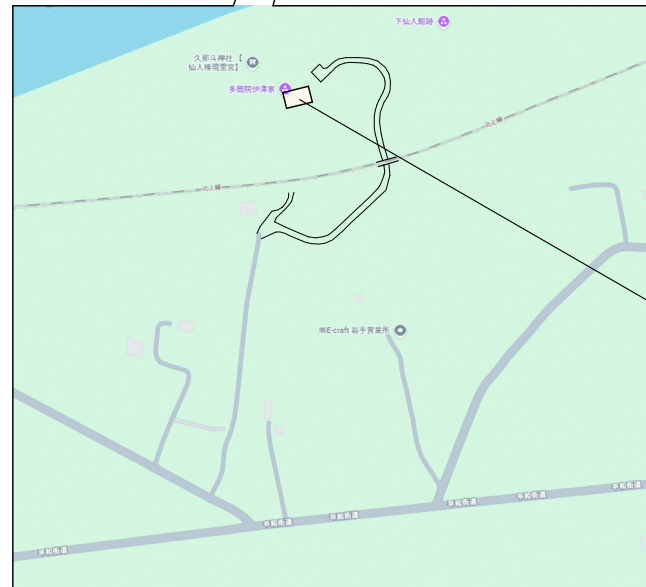
⑦ 特記事項

保存工作小屋、古材保存小屋、仮囲い及びパネルゲート、仮設鉄板敷は第2期工事においても継続して使用するため、第1期工事で撤去しない。

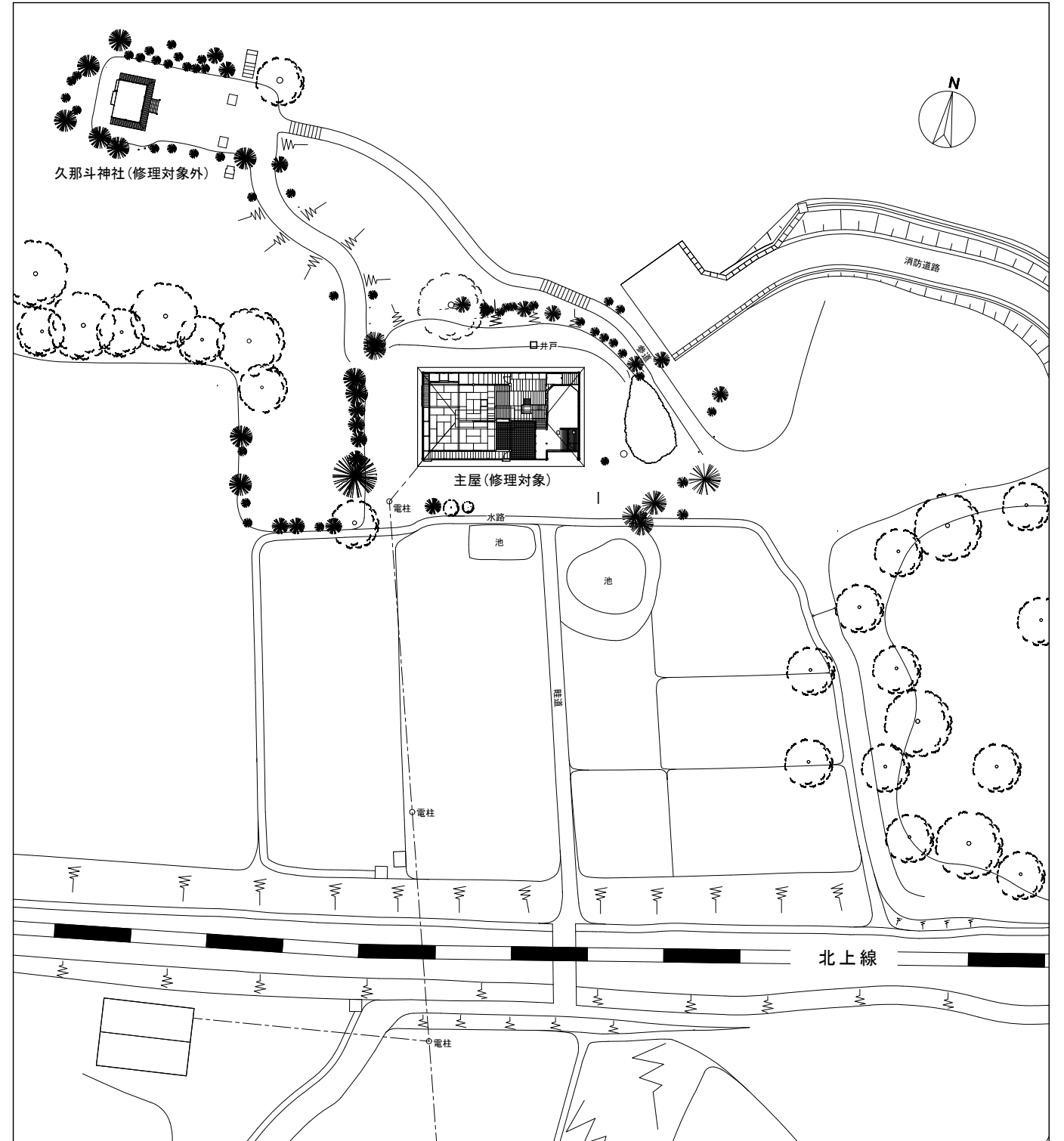
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	特記仕様書		04
	図 名 文化財特記仕様書 3	縮尺	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担 当	担 当
		担 当	担 当



位置図

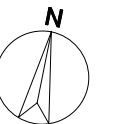
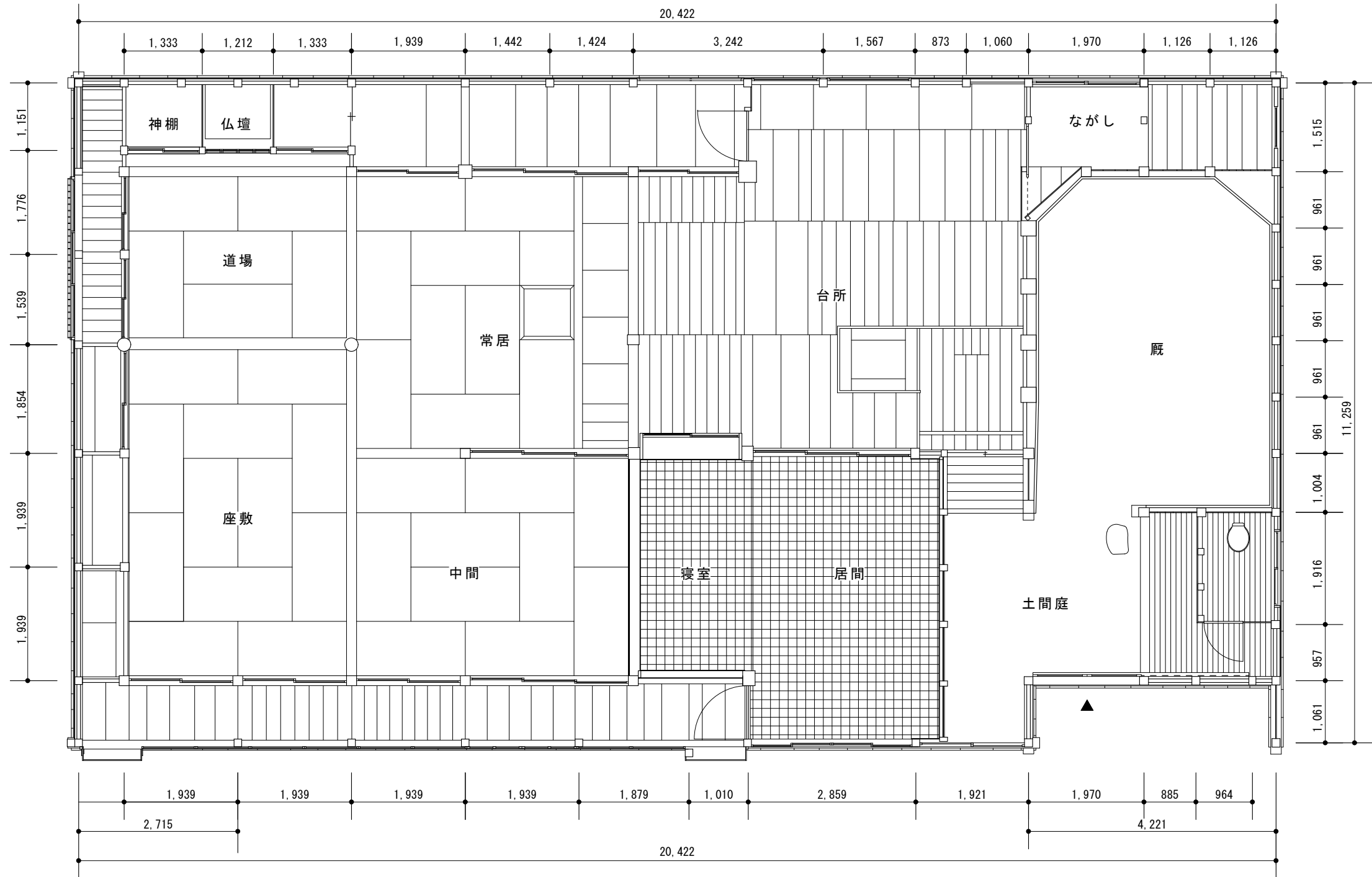


重要文化財 多間院伊澤家住宅
住所：岩手県北上市和賀町岩沢9地割48番地

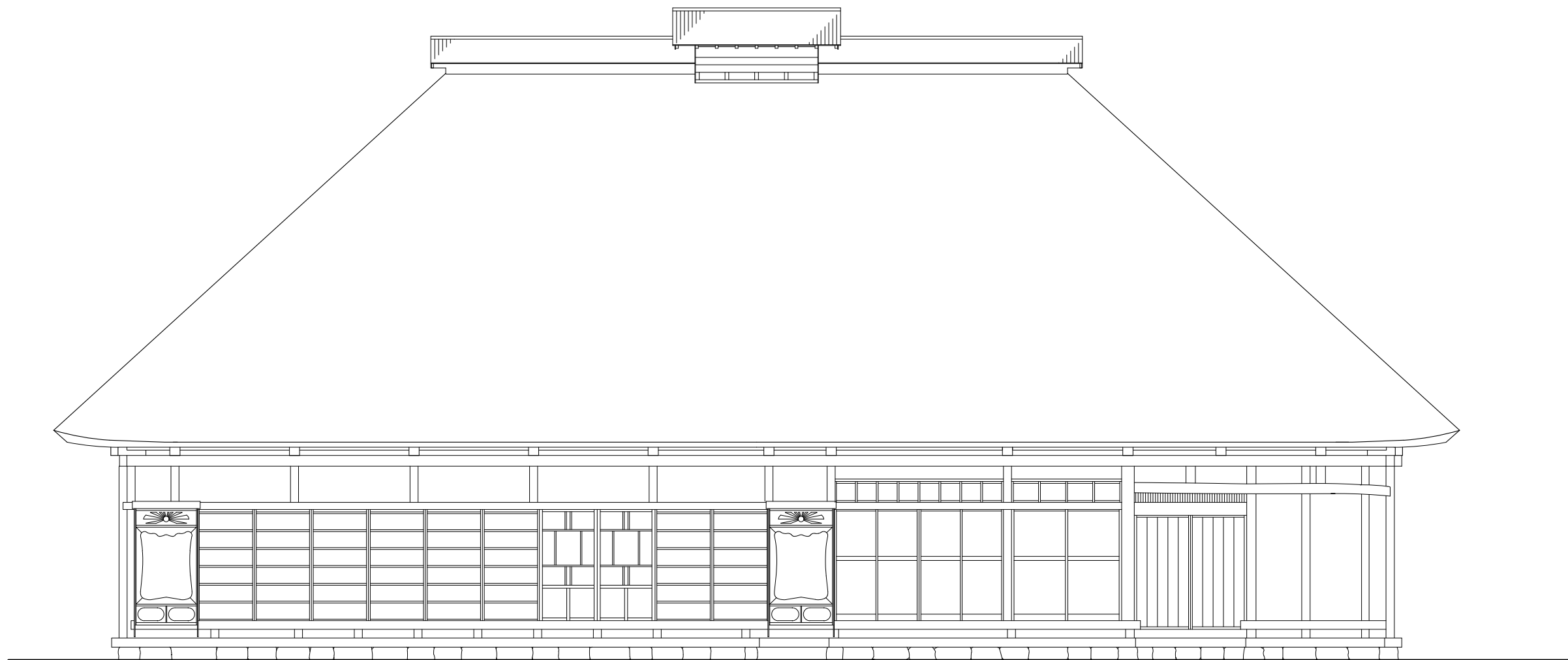


配置図 (1/750)

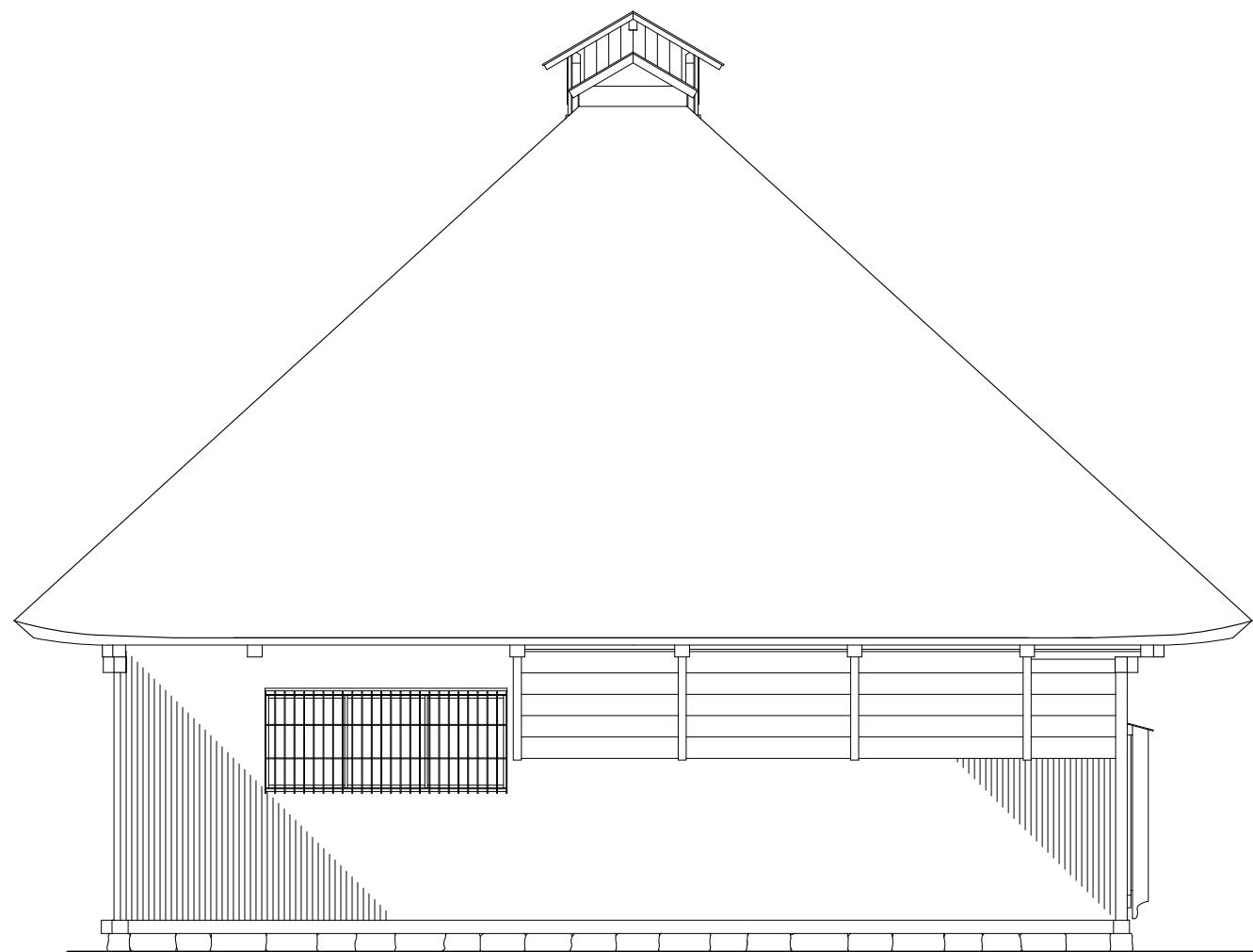
業務名 重要文化財多間院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		05
図名 位置図 配置図	日付	
	縮尺	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



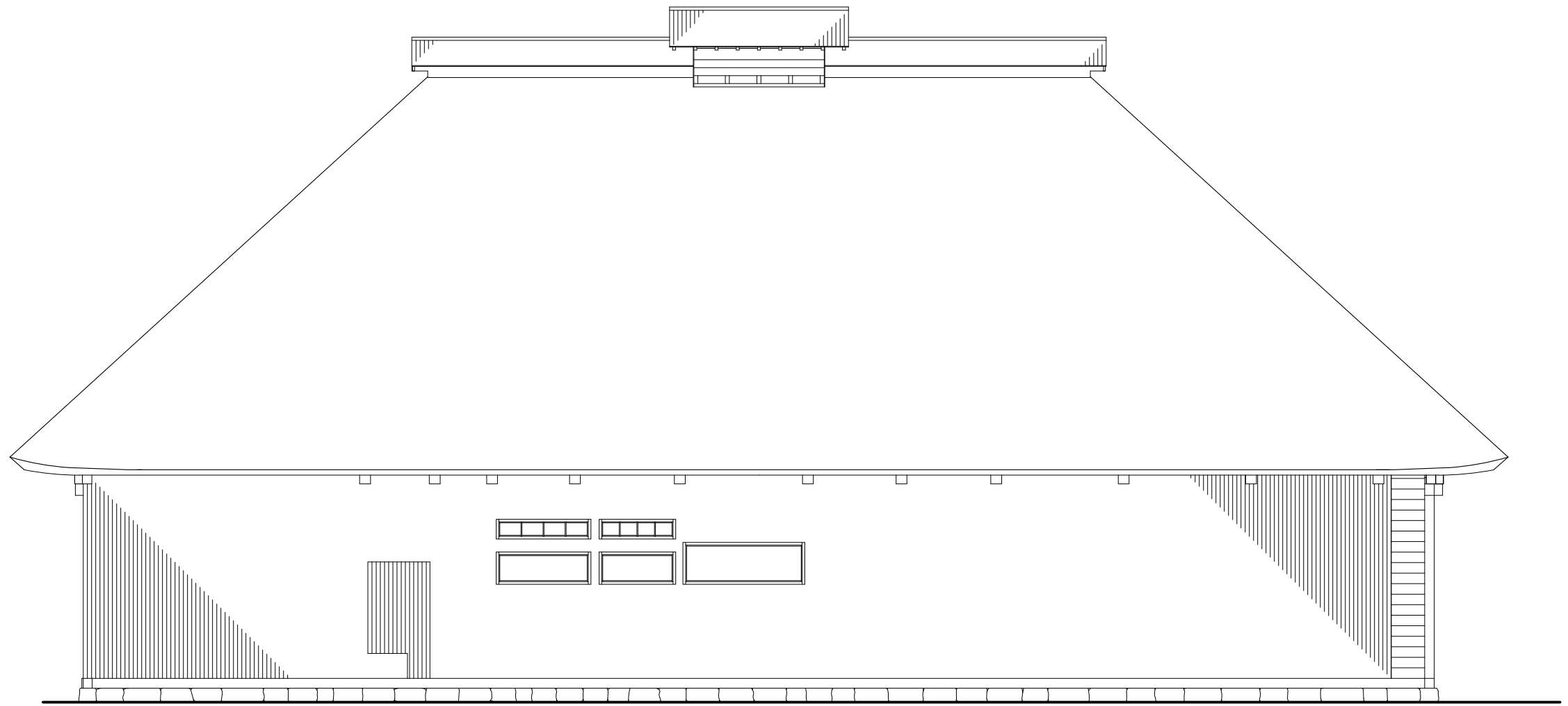
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		06
主屋	日付	
図名 一般図 平面図	縮尺 A3: 1/80	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



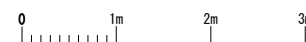
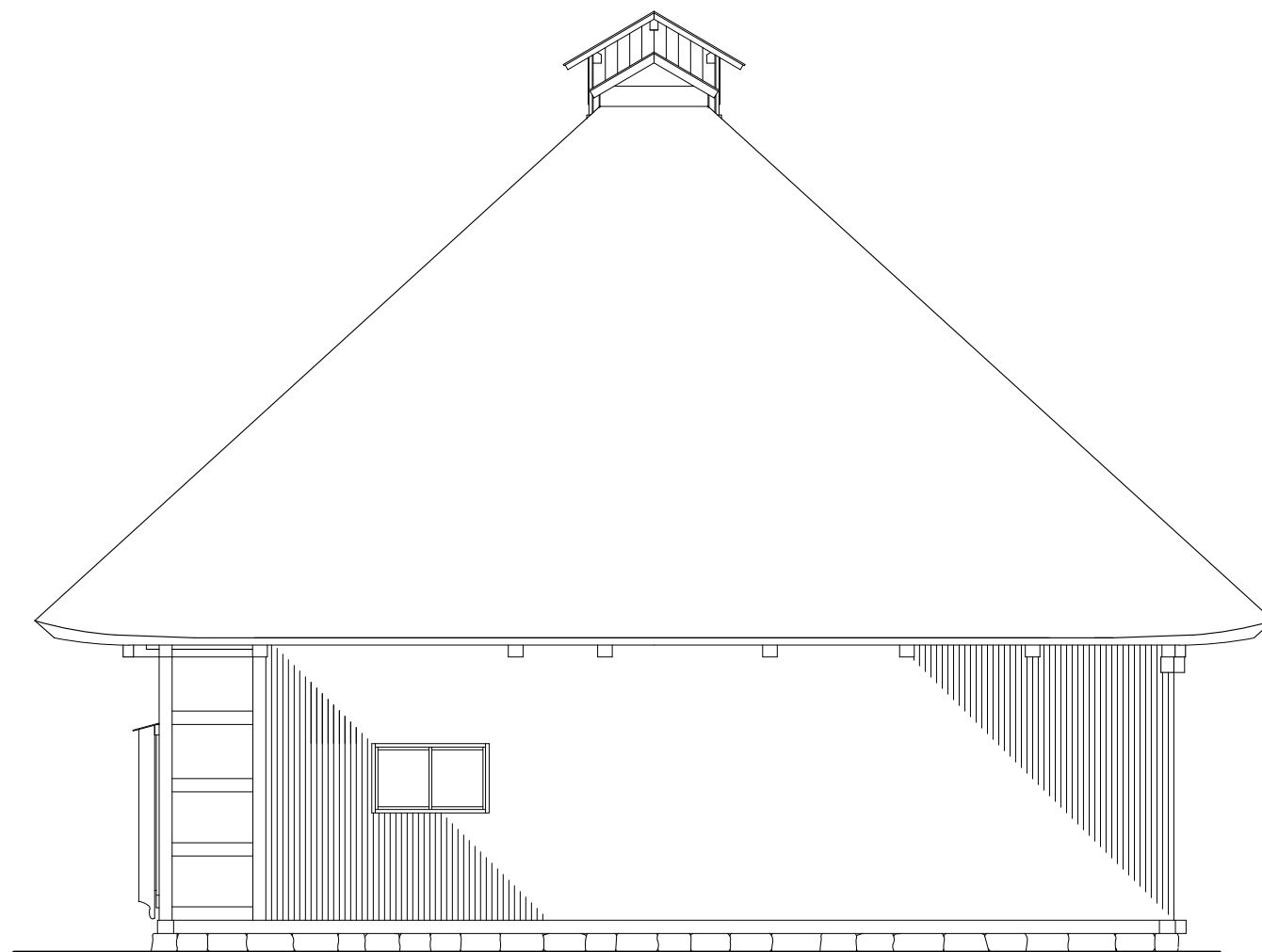
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号 07
	主屋 図名一般図 南立面図	縮尺 A3: 1/80	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



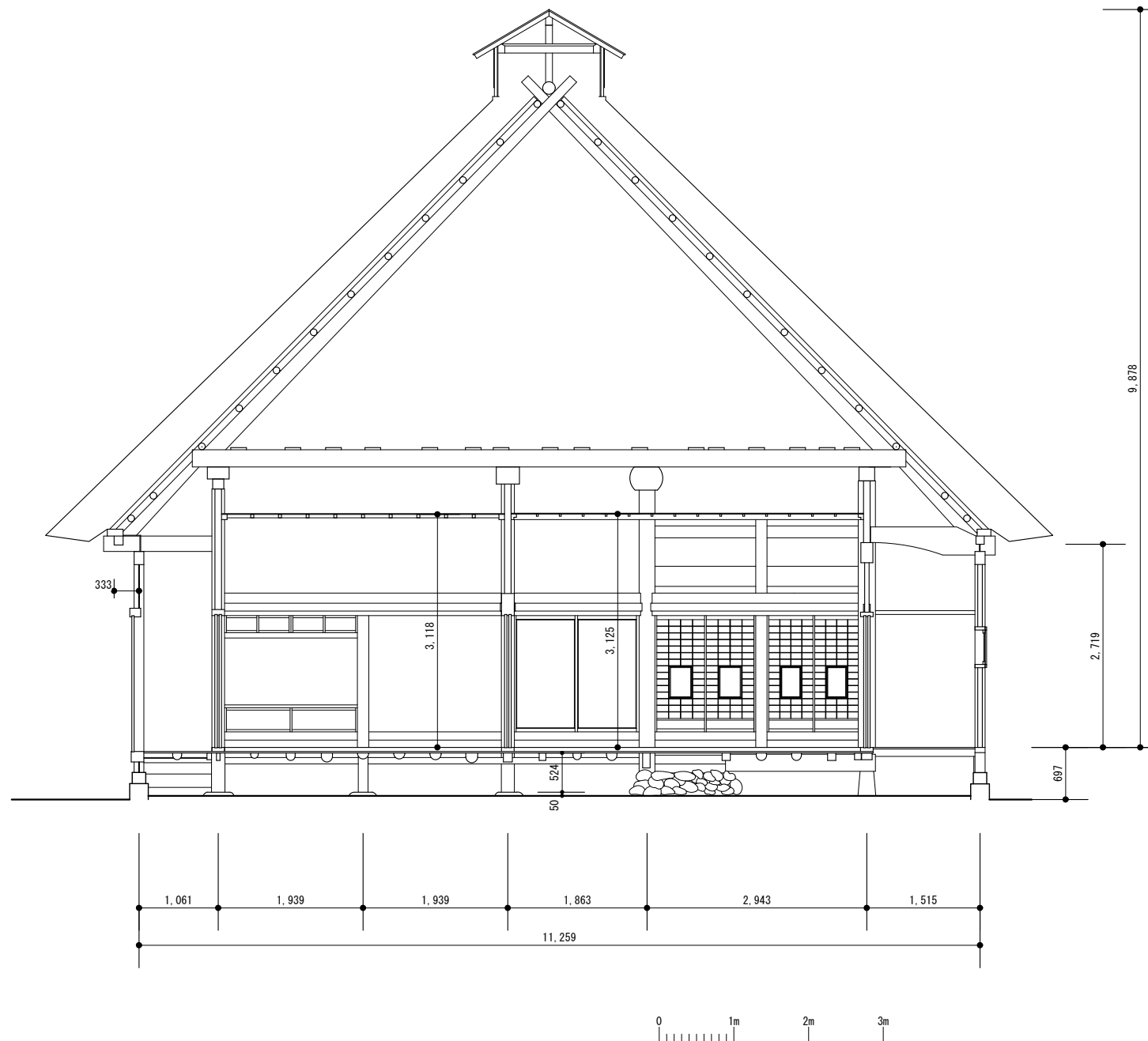
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		08
	図名 一般図 西立面図	縮尺 A3: 1/80	日付
	公益財団法人	担当	担当
	文化財建造物保存技術協会	担当	担当



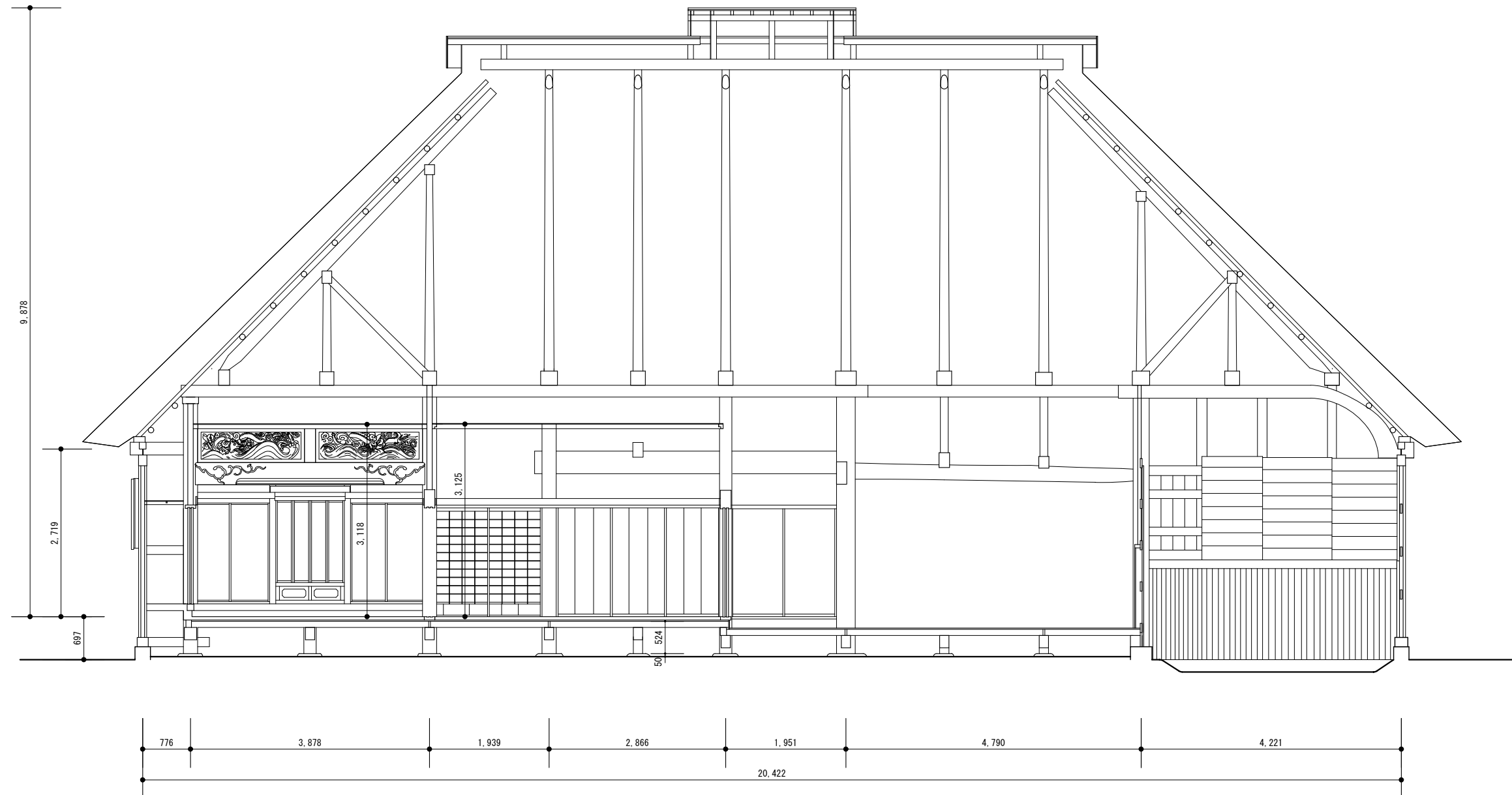
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号 09
	主屋 図名一般図 北立面図	縮尺 A3: 1/80	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



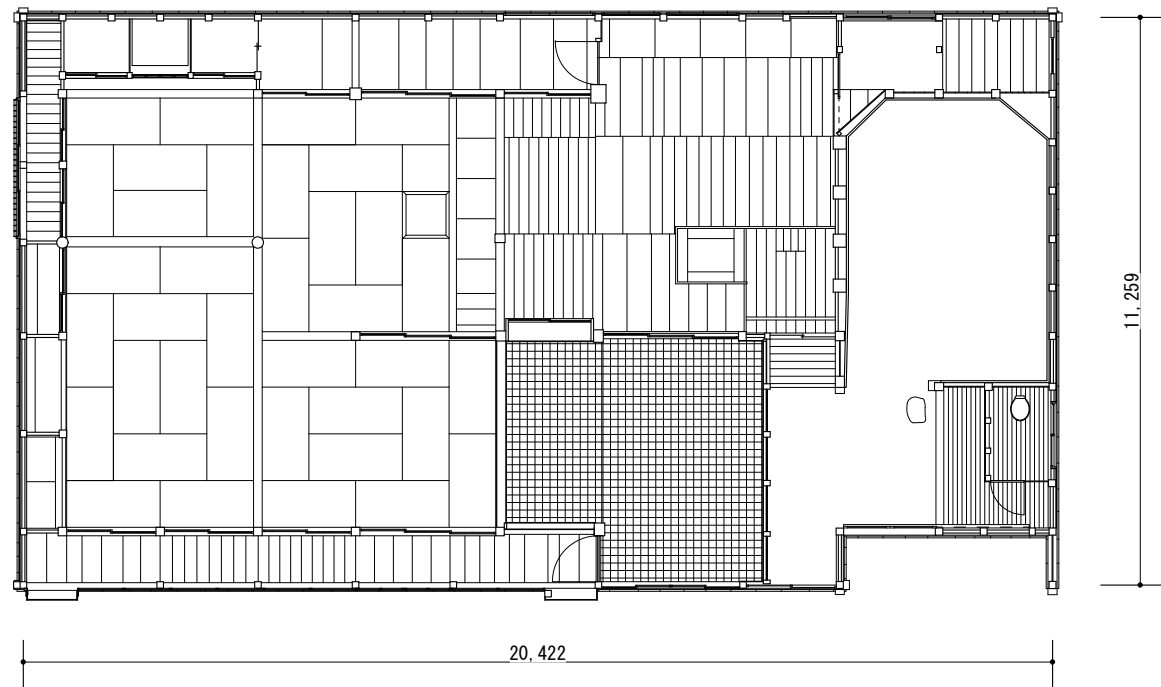
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		10
	図名 一般図 東立面図	縮尺 A3: 1/80	日付
	公益財団法人	担当	担当
	文化財建造物保存技術協会	担当	担当



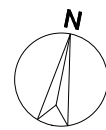
		業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事		枚の内 号	整理番号
		主屋			11
		図名 一般図 梁間断面図		日付	
		公益財団法人 文化財建造物保存技術協会		縮尺 A3: 1/80	
		担当	担当	担当	担当



		業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		主屋		12
		図名 一般図 桁行断面図	縮尺 A3: 1/80	日付
		公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
			担当	担当

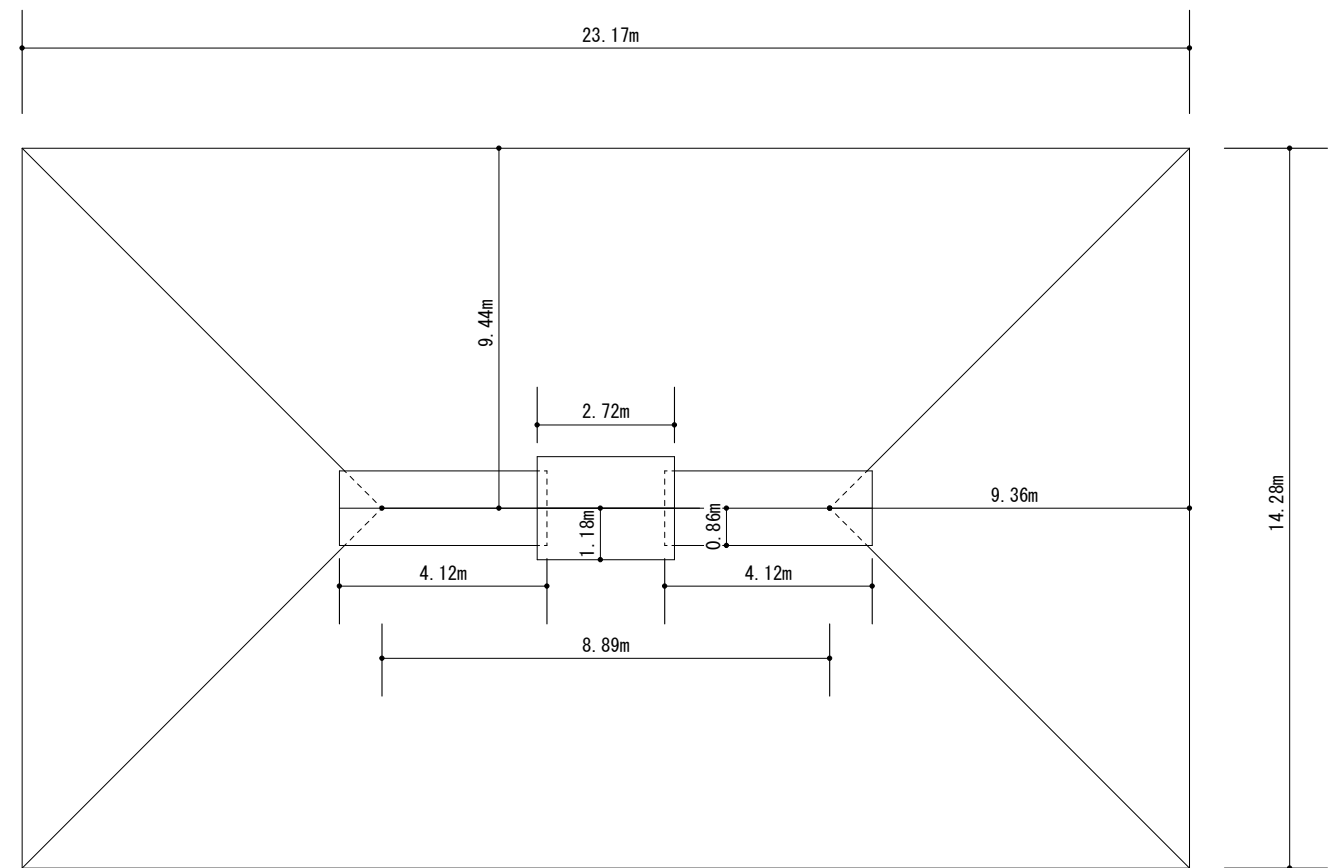


S = 1/150

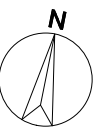


平面積

$$20,442\text{m} \times 11,259\text{m} = 229,931\text{m}^2$$



S = 1/150



茅葺屋根面積

位置	計算式	m ²
平	$(23.17\text{m} + 8.89\text{m}) \times 9.44\text{m} / 2$	151.33
平	$(23.17\text{m} + 8.89\text{m}) \times 9.44\text{m} / 2$	151.33
妻	$9.36\text{m} \times 14.28\text{m} / 2$	66.83
妻	$9.36\text{m} \times 14.28\text{m} / 2$	66.83
合計		436.32

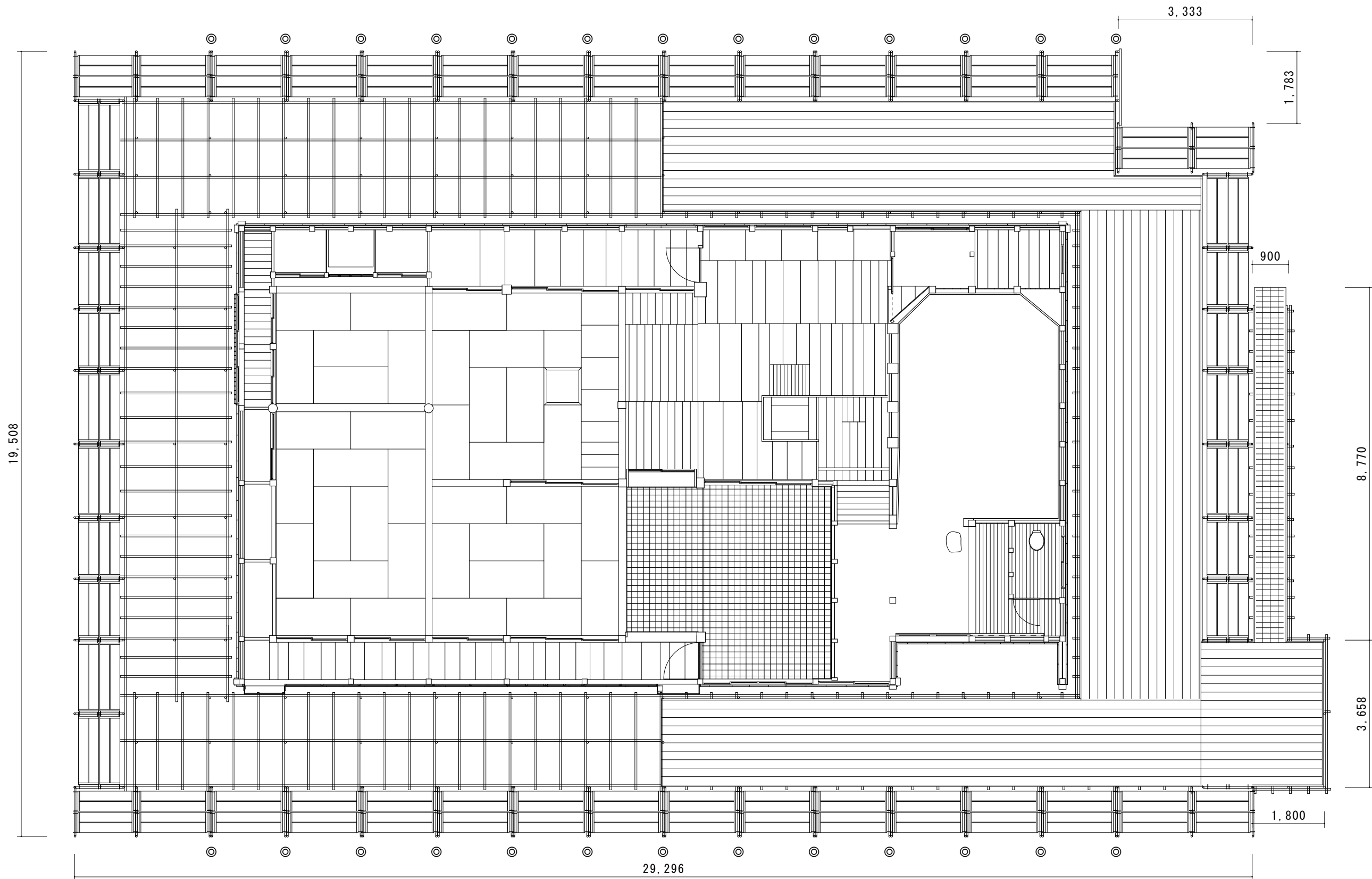
箱棟屋根鉄板面積

位置	計算式	m ²
平	$4.12\text{m} \times 0.86\text{m} \times 2$	7.09
平	$4.12\text{m} \times 0.86\text{m} \times 2$	7.09
合計		14.18

煙出し屋根鉄板面積

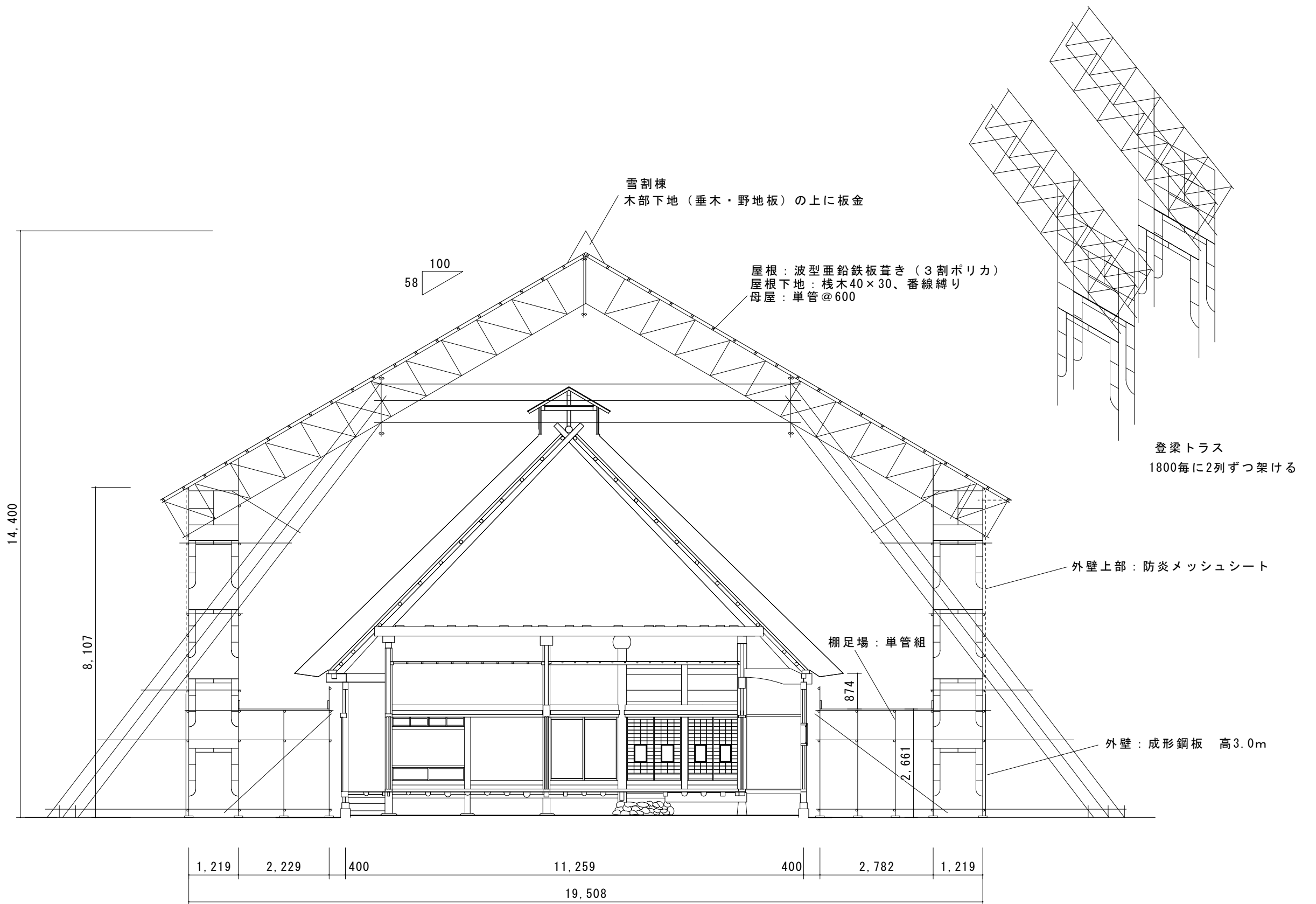
位置	計算式	m ²
平	$2.72\text{m} \times 1.18\text{m}$	3.21
平	$2.72\text{m} \times 1.18\text{m}$	3.21
合計		6.42

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		13
	主屋	日付
	図名 求積図	縮尺 A3: 1/150
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



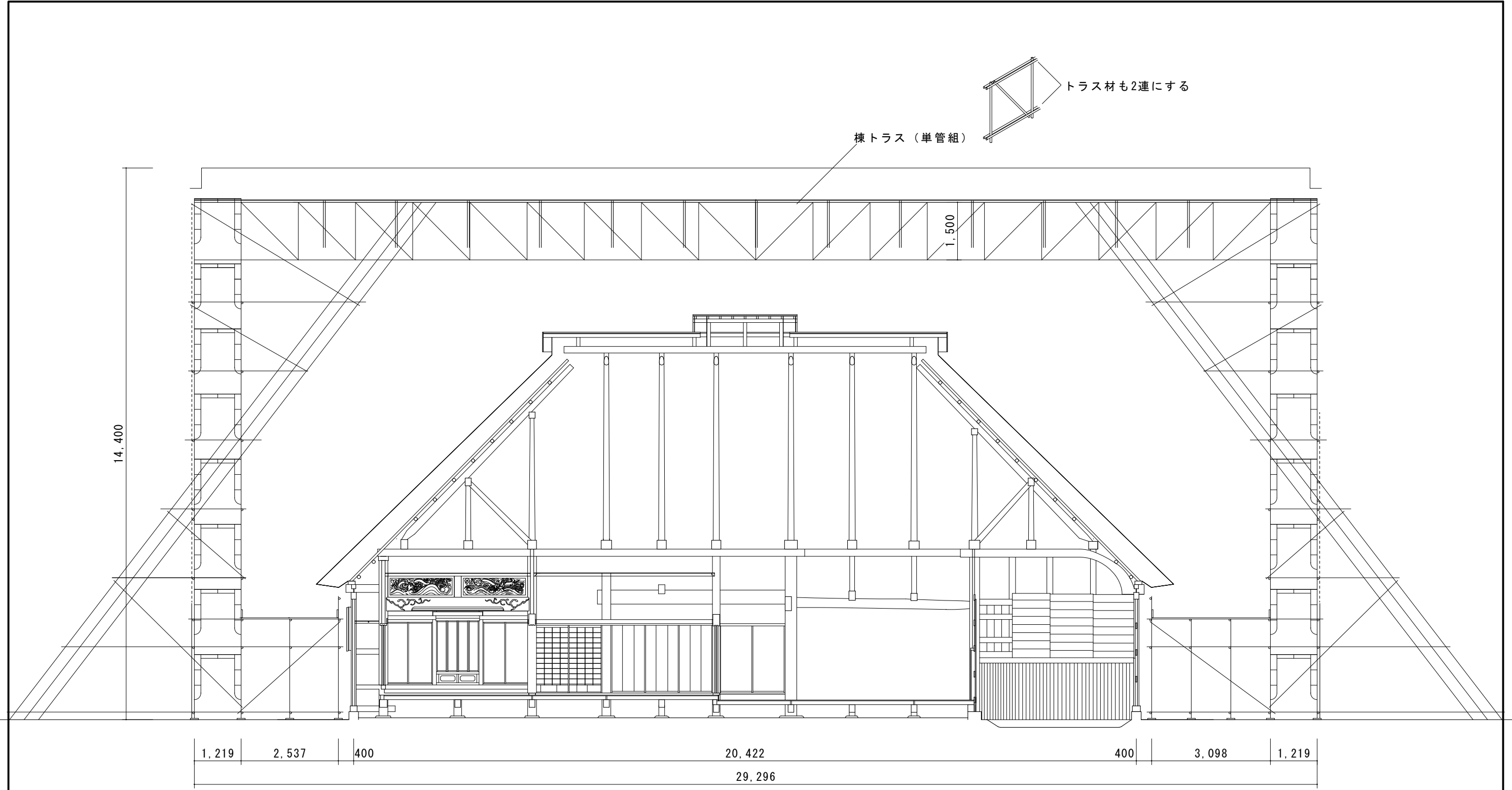
◎印：登り梁トラスが掛かるため、鳥居枠を2連にする

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		14
主屋		日付
図名 仮設計画図 素屋根平面図 (参考)	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当

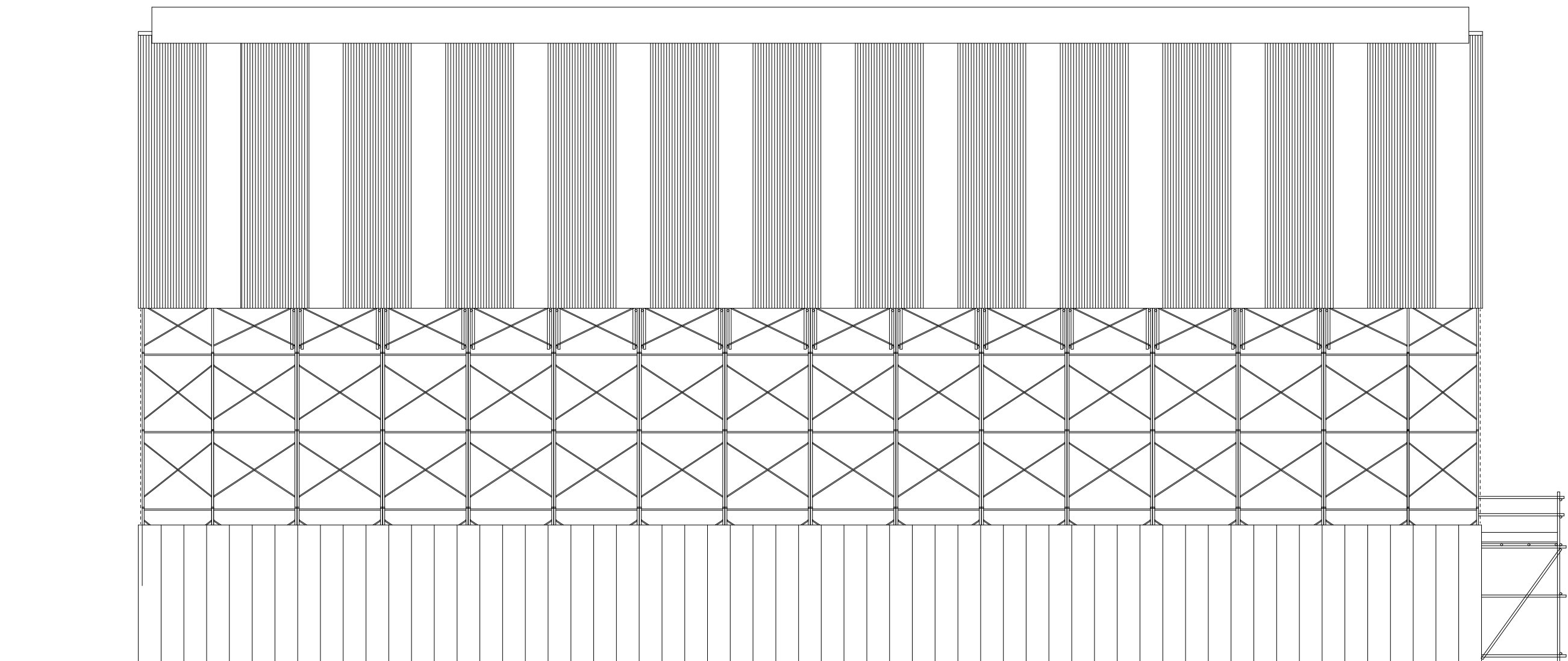


特記事項：○○○

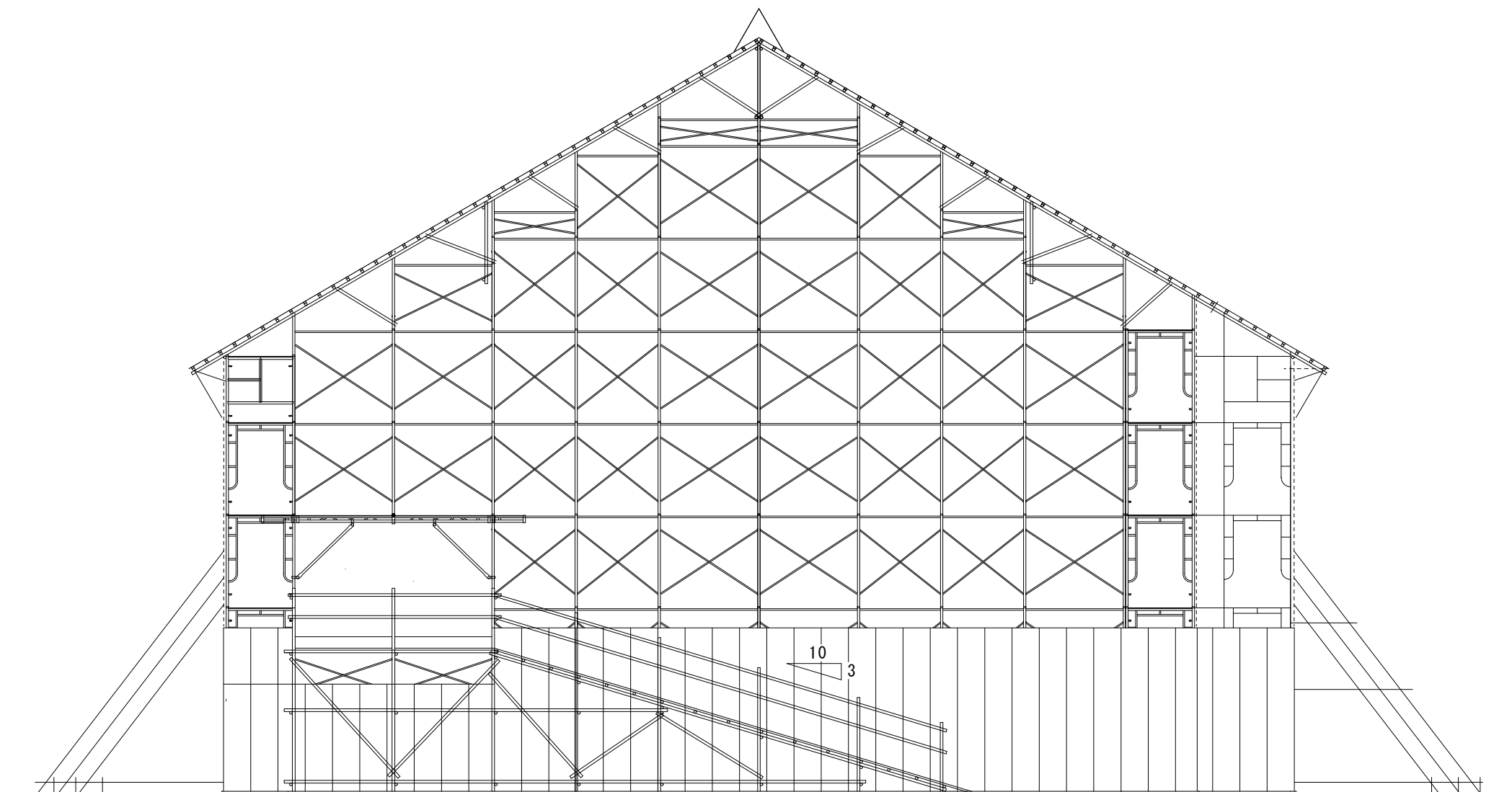
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		15
主屋		日付
図名 仮設計画図 素屋根梁間断面図 (参考)	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



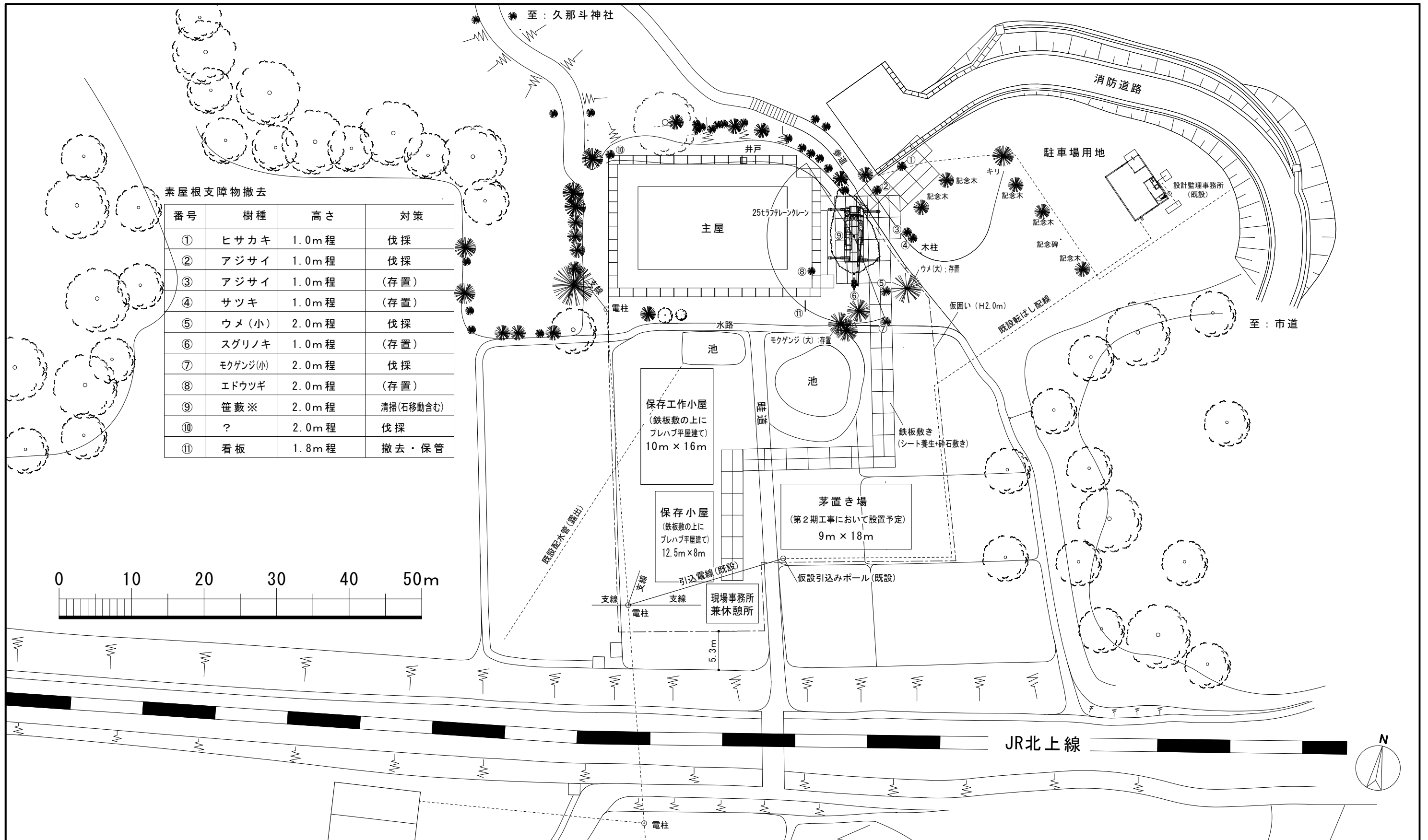
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		16
主屋		日付
図名 仮設計画図 素屋根桁行断面図 (参考)	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号 17
	主屋 図名 仮設計画図 素屋根南立面図 (参考)	縮尺 A3: 1/100	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当

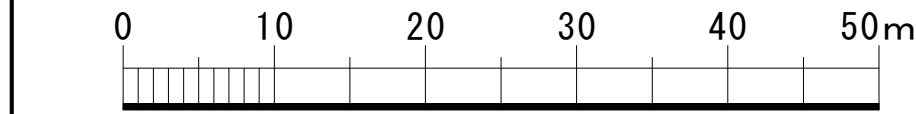


	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		18
	図名 仮設計画図 素屋根東立面図 (参考)	縮尺 A3: 1/100	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
		担当	担当



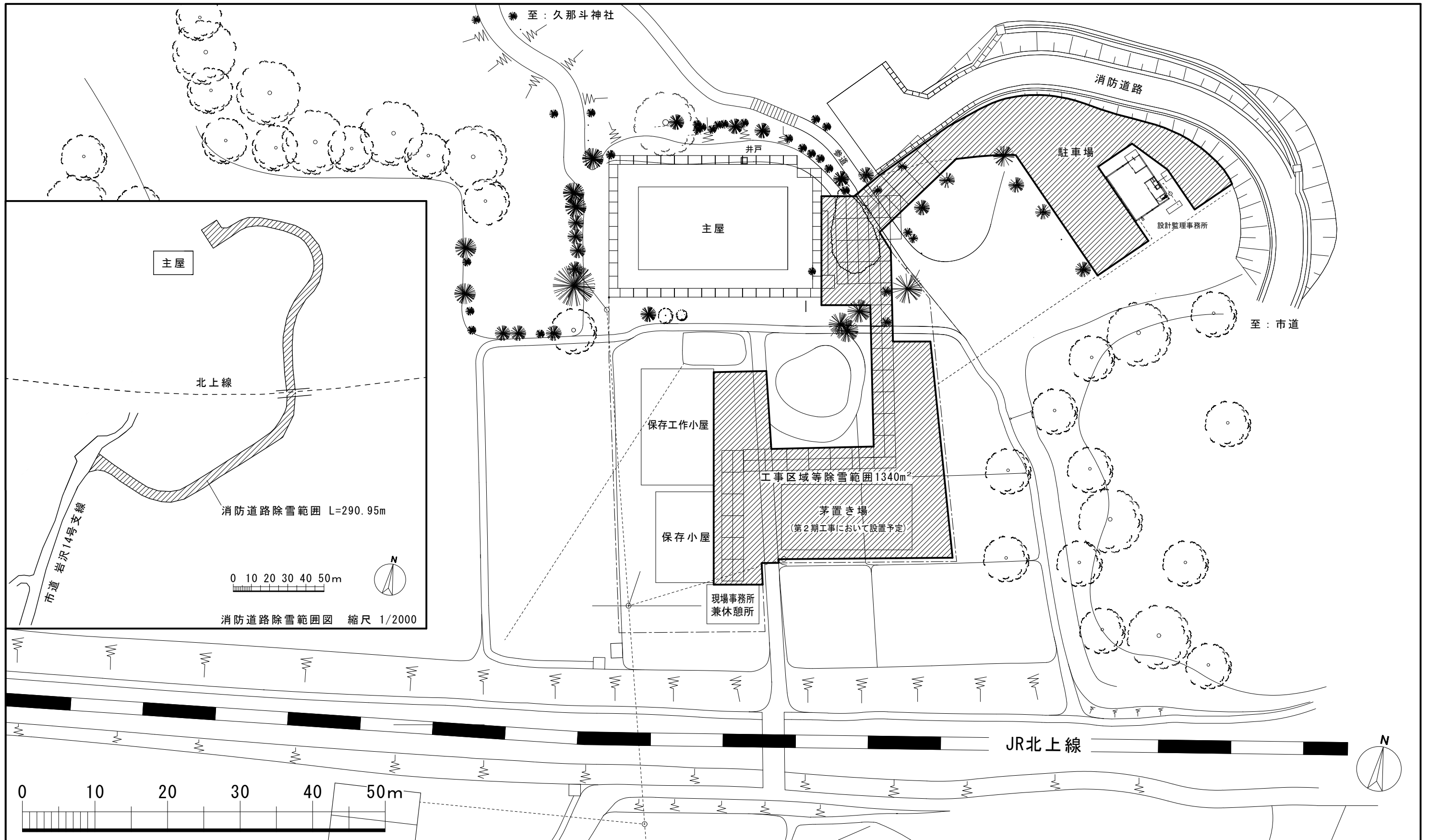
素屋根支障物撤去

番号	樹種	高さ	対策
①	ヒサカキ	1.0m程	伐採
②	アジサイ	1.0m程	伐採
③	アジサイ	1.0m程	(存置)
④	サツキ	1.0m程	(存置)
⑤	ウメ(小)	2.0m程	伐採
⑥	スグリノキ	1.0m程	(存置)
⑦	モクゲンジ(小)	2.0m程	伐採
⑧	エドウツギ	2.0m程	(存置)
⑨	笹藪※	2.0m程	清掃(石移動含む)
⑩	?	2.0m程	伐採
⑪	看板	1.8m程	撤去・保管



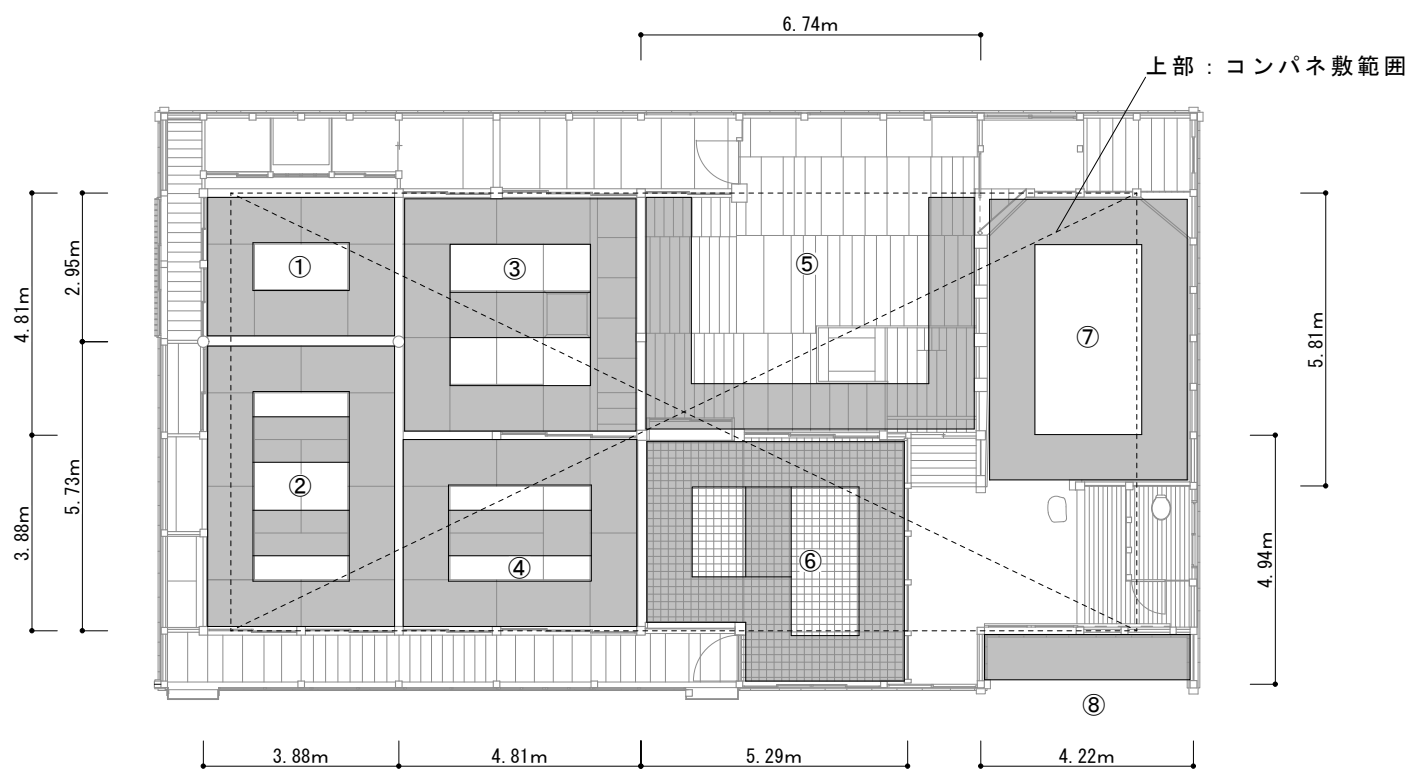
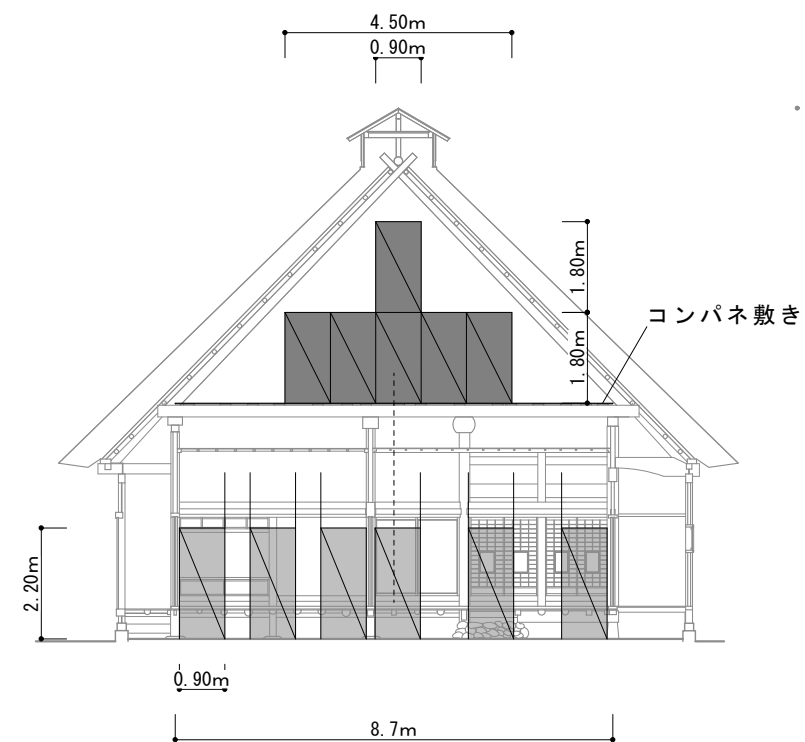
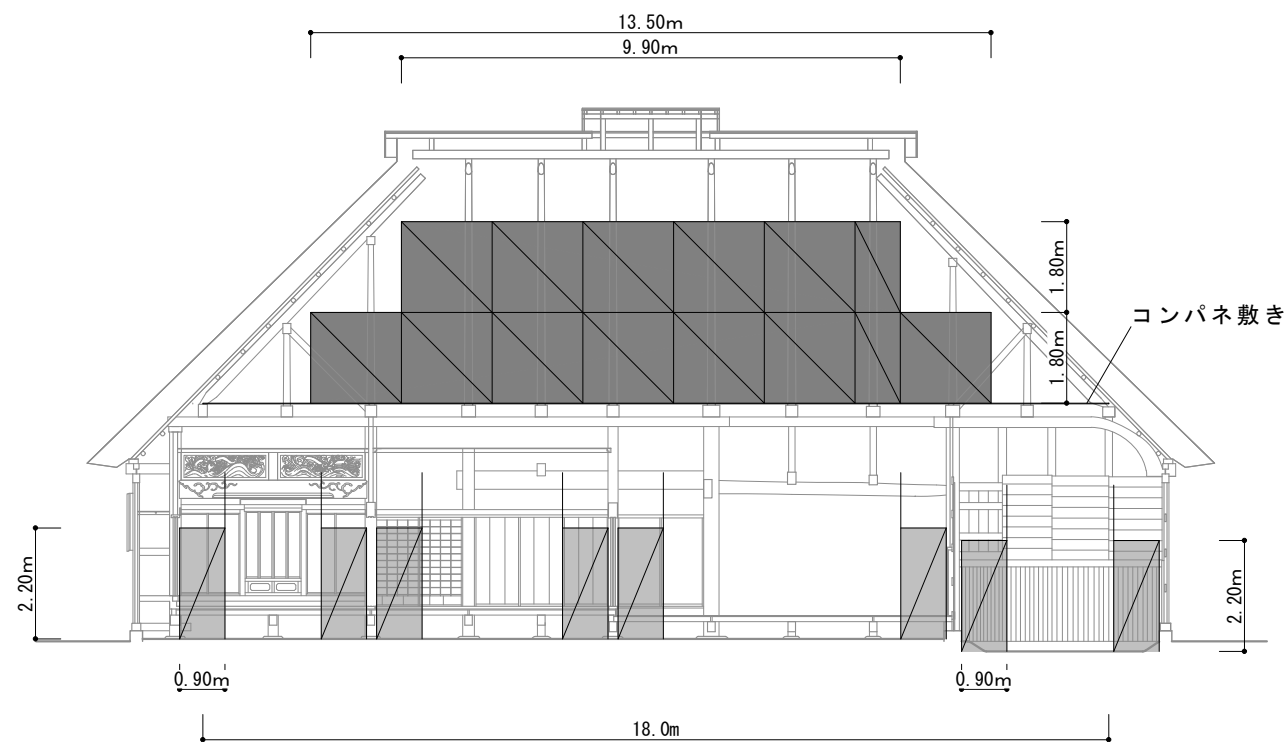
特記事項：※笹藪には石(直径30cm程度×20個程度)が転がっているが、それらを敷地内の工事の支障にならない場所に移動する。
敷地内は埋蔵文化財の包蔵地であるため、仮設物の設置にあたっては、事前に関係者と設置方法を協議すること。
樹木を伐採する場合は、事前に関係者の確認を得ること。
素屋根に支障するスギやクリ等の高木は枝払いで対応すること。

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
主屋 仮設計画図 素屋根支障物撤去(参考)		19
図名 共通仮設 配置図(参考)	縮尺 A3: 1/500	日付
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当 担当 担当 担当	



特記事項：

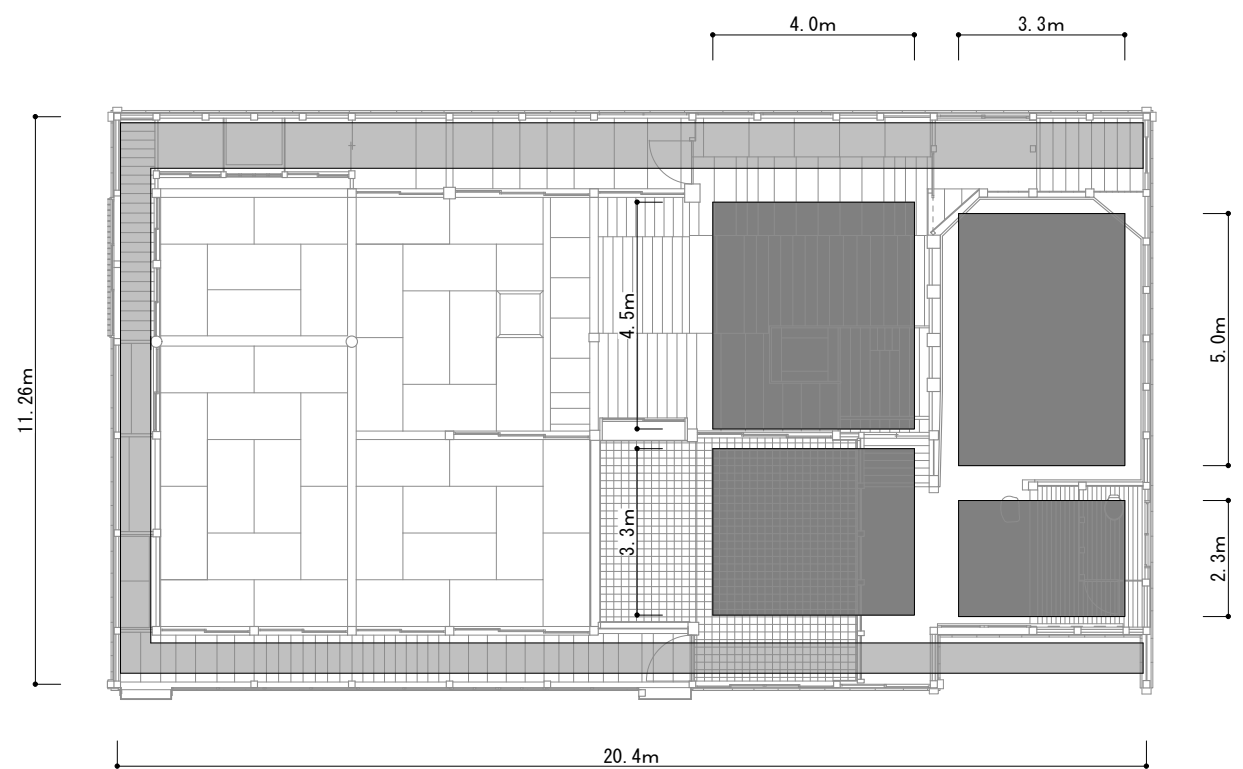
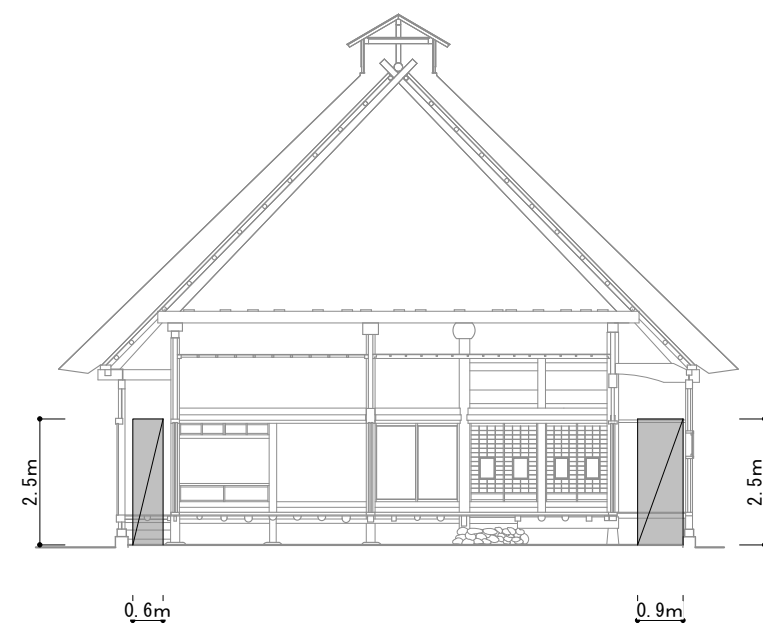
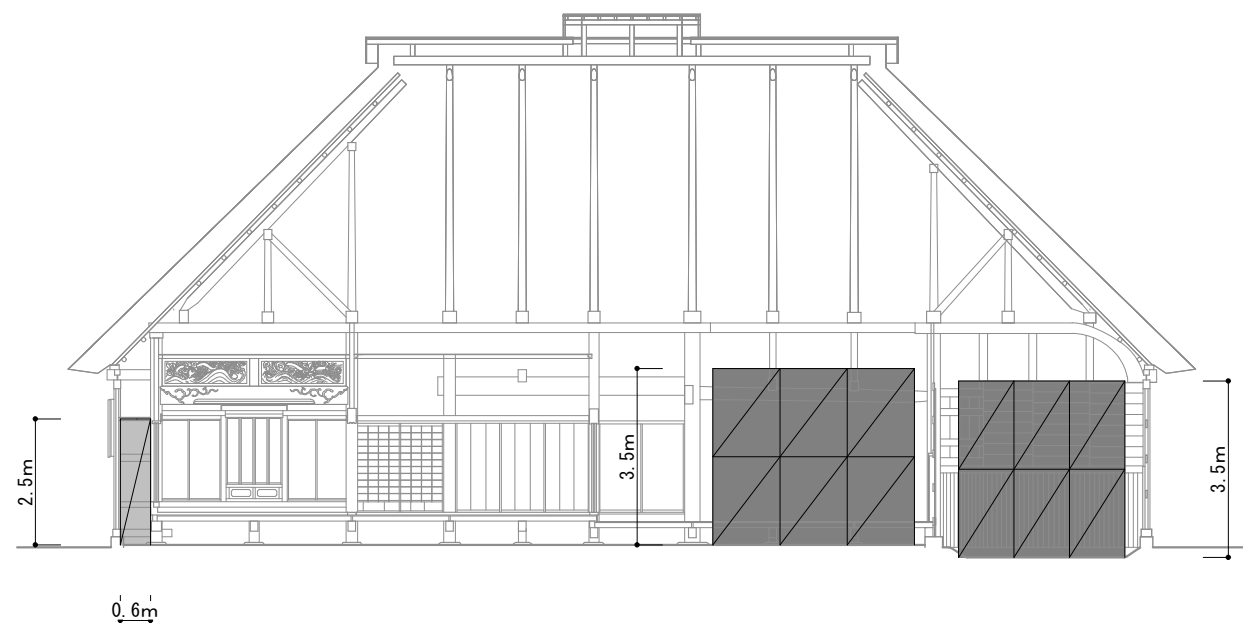
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
共通仮設		20
図名 除雪範囲 (参考)	縮尺 A3: 1/500	日付
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当 担当 担当 担当	



- 天井・壁用足場
単管足場 幅0.9m 高2.2m
延べ長さ
- ① 道場 2.95m*2+3.88m*2=13.66m
- ② 座敷 5.73m*2+3.88m*4=26.98m
- ③ 常居 4.81m*2+4.81m*3=24.05m
- ④ 中間 3.88m*2+4.81m*3=22.19m
- ⑤ 台所 4.81m*2+6.74m*1=16.36m
- ⑥ 居間 3.88m*1+4.94*2
+5.29*2=25.34m
- ⑦ 厩 5.81m*2+4.22m*2=20.06m
- ⑧ 玄関 4.22*1 = 4.22m
- 計 152.86m
- 伏せ面積
152.86m*0.9m=137.619m²

- 小屋組用足場
単管足場+足場板敷き 高1.8m
伏せ面積
- 上段：0.9m* 9.9m= 8.91m²
- 下段：4.5m*13.5m=60.75m²
- 計 69.66m²
- 小屋組内水平養生
既存の歩み板上にコンパネ敷き
コンパネ敷き面積
18.0m*8.7m=156.6m²

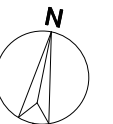
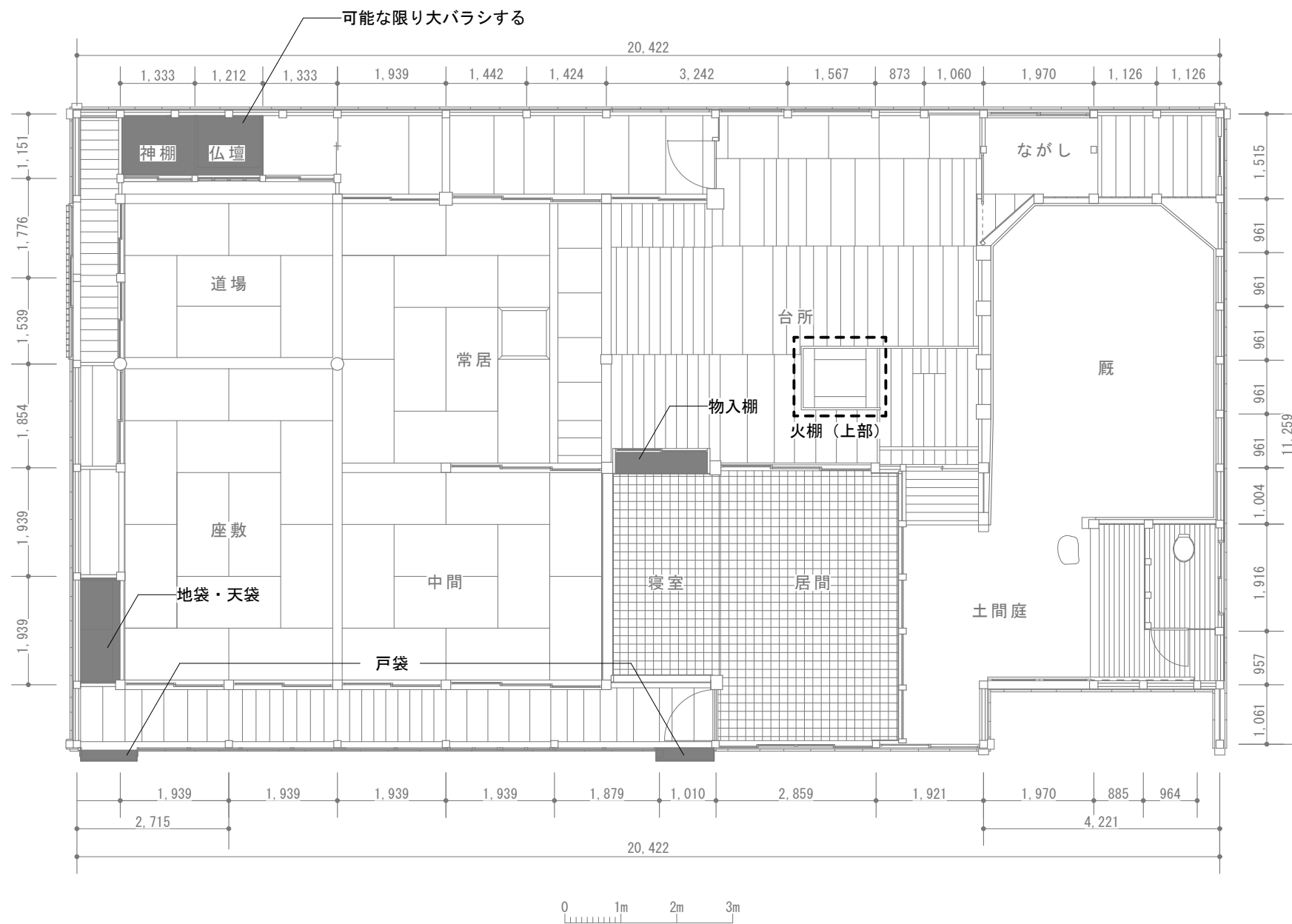
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		21
	図名 仮設計画図 解体用足場1 (参考)	縮尺 A3: 1/150	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



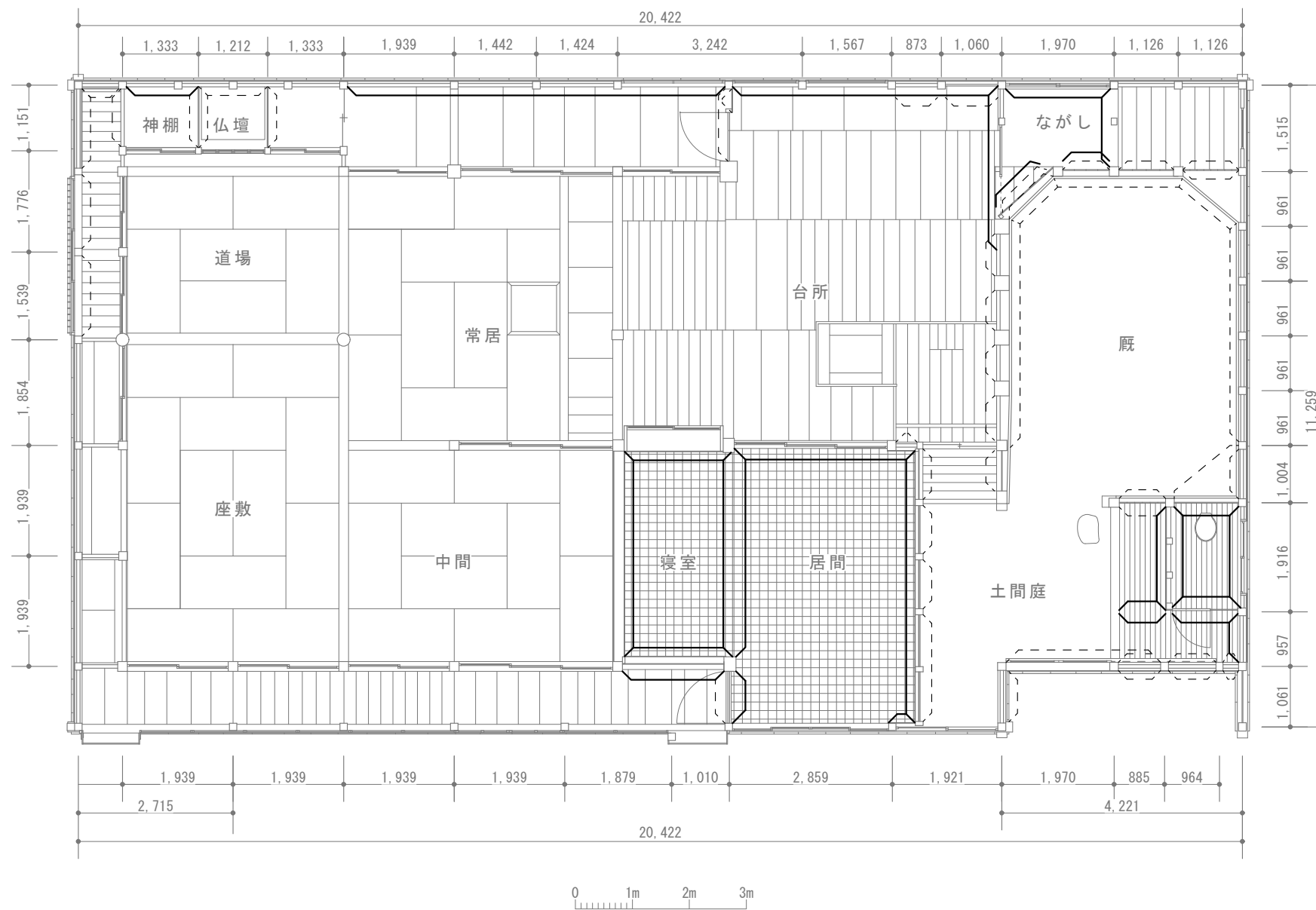
■ 土間廻り軸部用足場
 単管組+足場板敷並べ 高3.5m
 伏せ面積
 A 4.0m*4.5m=18.00m²
 B 4.0m*3.3m=13.20m²
 C 3.3m*5.0m=16.50m²
 D 3.3m*2.3m= 7.59m²
 計55.29m²

■ 側通り軸部用足場
 単管組+足場板敷並べ 高2.5m 幅0.6~0.9m
 伏せ面積
 幅0.9m*20.4m =18.360m²
 幅0.6m*(20.4m+11.26m)=18.996m²
 計37.356m²

		業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		主屋		22
		図名 仮設計画図 解体用足場2 (参考)	縮尺 A3: 1/150	日付
		公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
			担当	担当

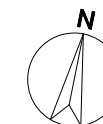


特記事項：造作取外し 神棚、物入棚、火棚、地袋、天袋、戸袋	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		23
	図名 解体工事(1)造作 伏図	縮尺 A3: 1/100	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



— : 壁板 92.774m²

- - - : 内装ベニヤ板 94.153m²



特記事項：壁板取外し

内装ベニヤ板取外し 下地とも

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

枚の内 号 整理番号

24

主屋

日付

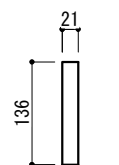
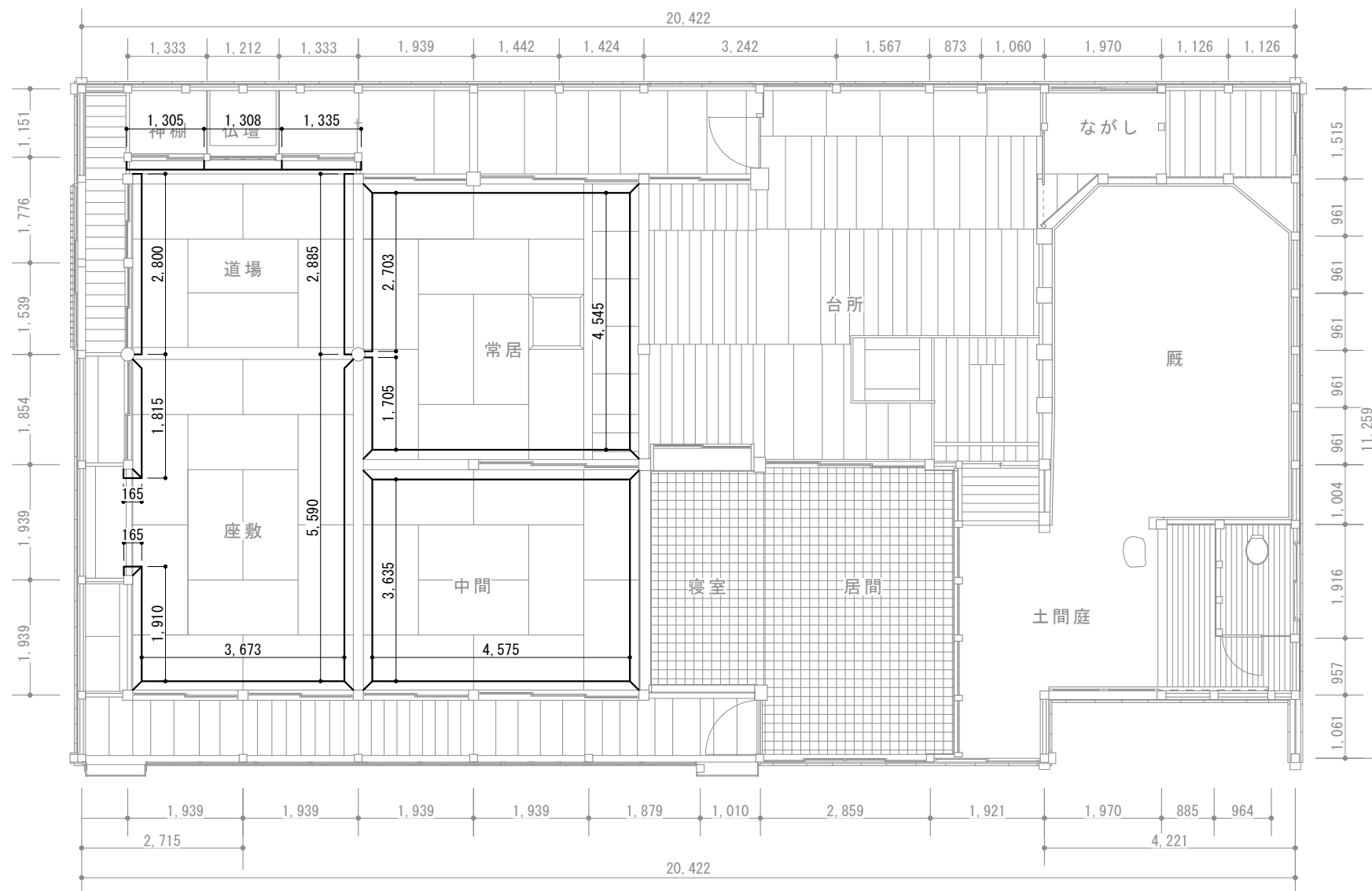
図名 解体工事(2)壁板 伏図

縮尺 A3: 1/100

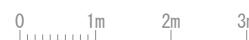
公益財団法人

担当 担当 担当 担当

文化財建造物保存技術協会

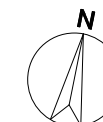


長押断面



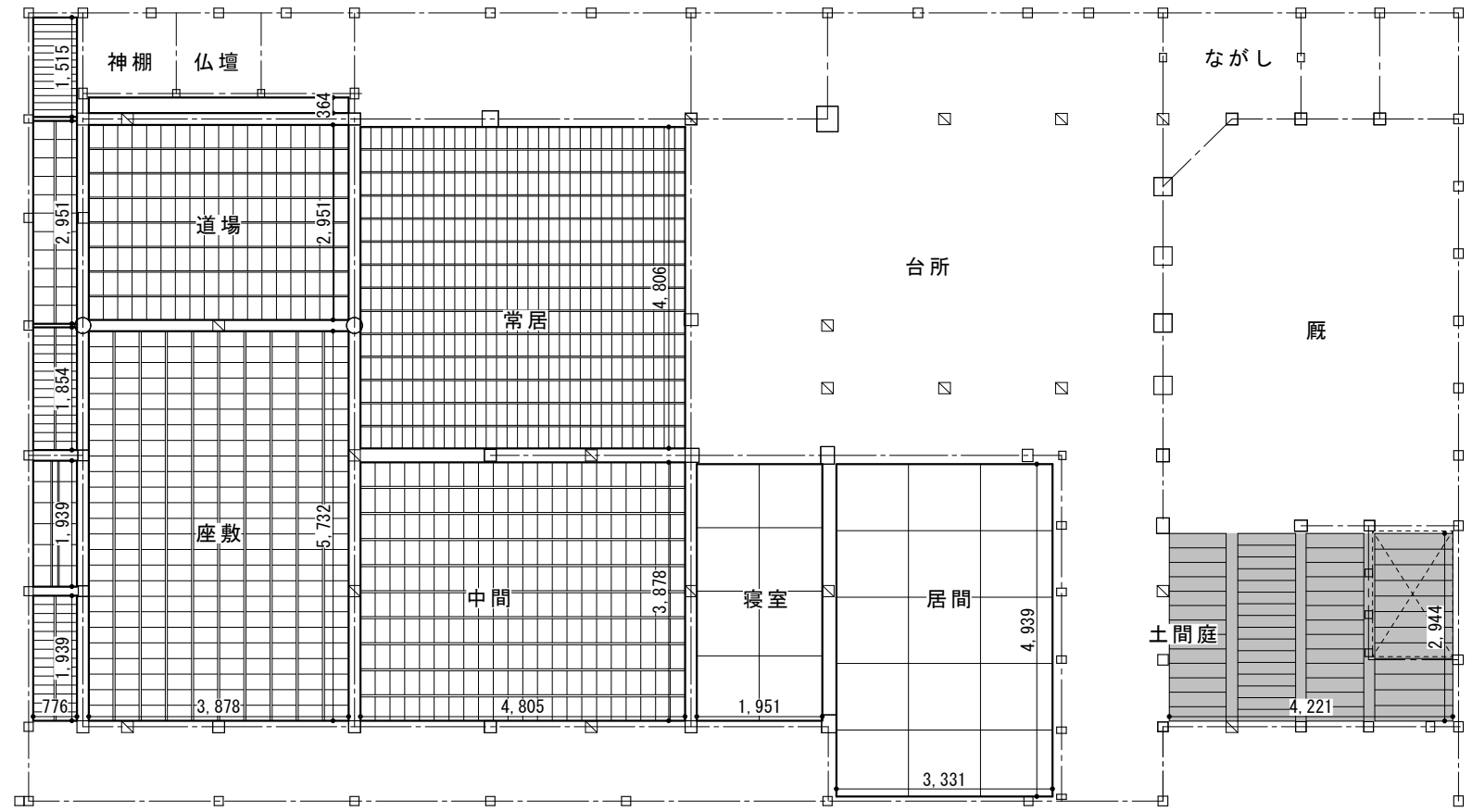
— : 長押

単位 : mm



特記事項 : 長押取外し 延べ長さ 57.55m

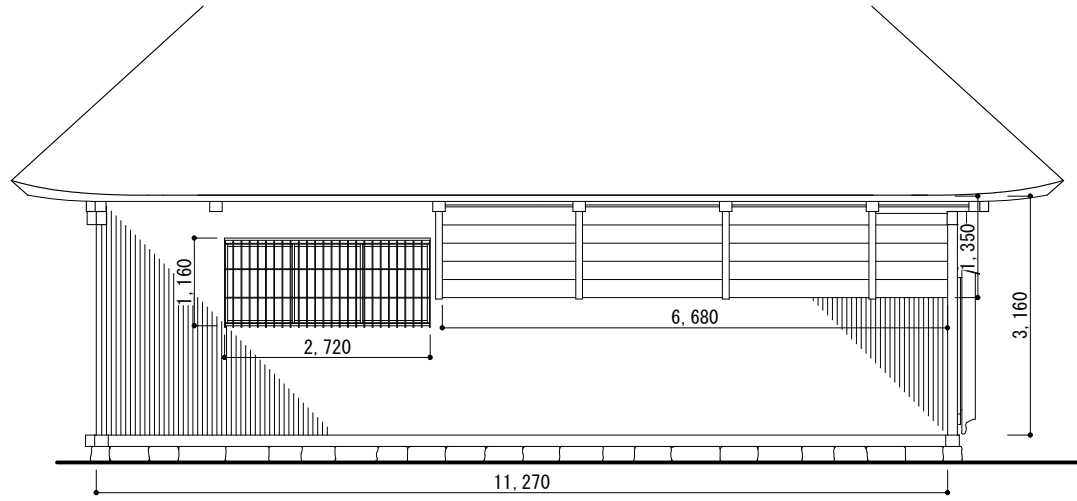
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		25
主屋		日付
図名 解体工事(3)長押 伏図	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



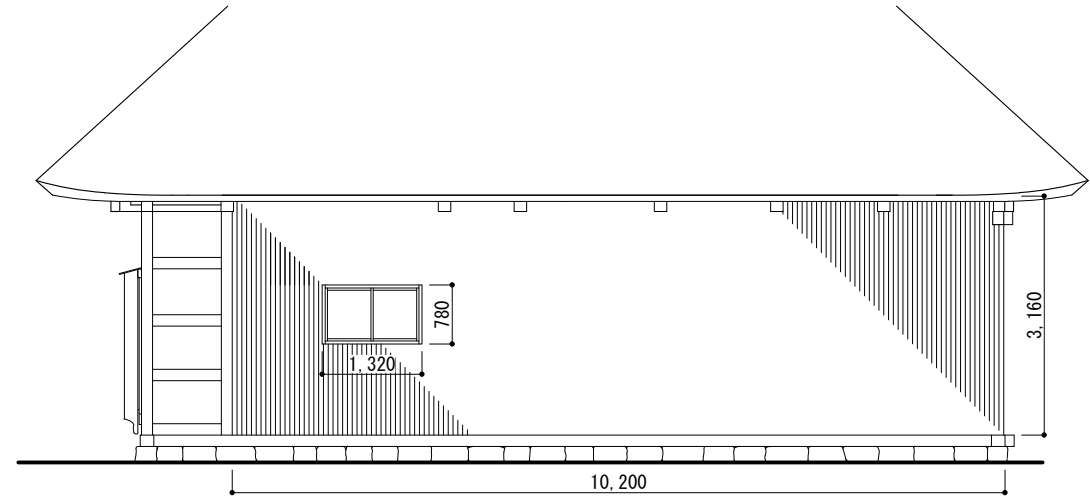
: 棹縁天井取外し
 : 根太天井取外し (板のみ)

単位 : mm N

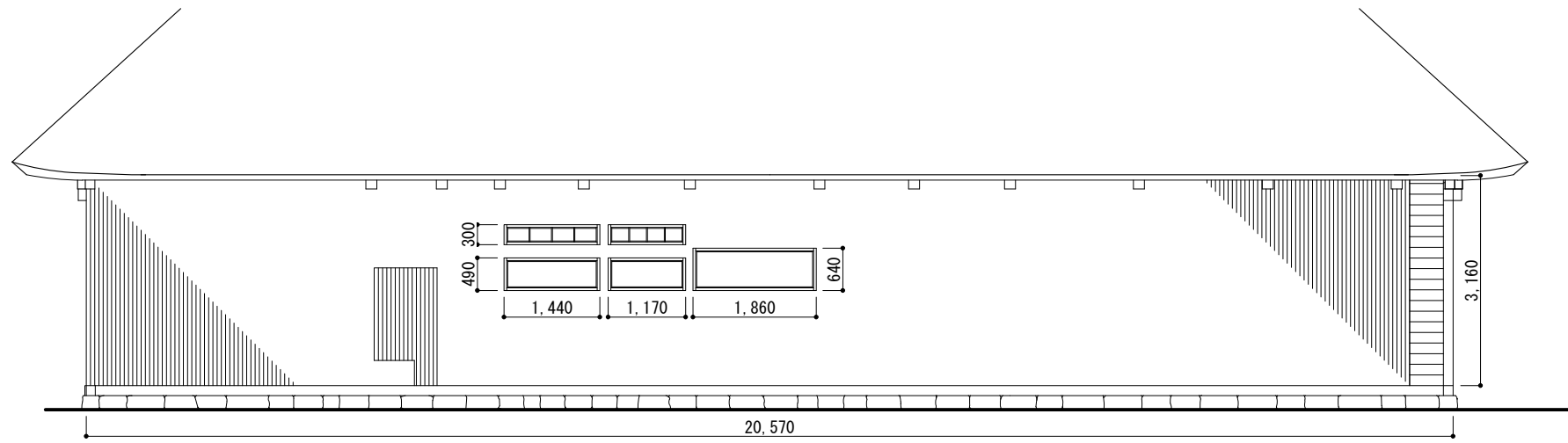
特記事項 : 天井取外し面積 棹縁天井 合計107.32㎡ 根太天井 合計12.43㎡	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事 主屋 図名 解体工事(4)天井 見上図 公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	枚の内 号 整理番号 26 日付 縮尺 A3: 1/100 担当 担当 担当 担当
---	---	--



西立面图



東立面图



北面立面图



特記事項：外壁波形鉄板取外し 合計 116.39㎡

西面	23.44㎡
東面	31.20㎡
北面	61.75㎡

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

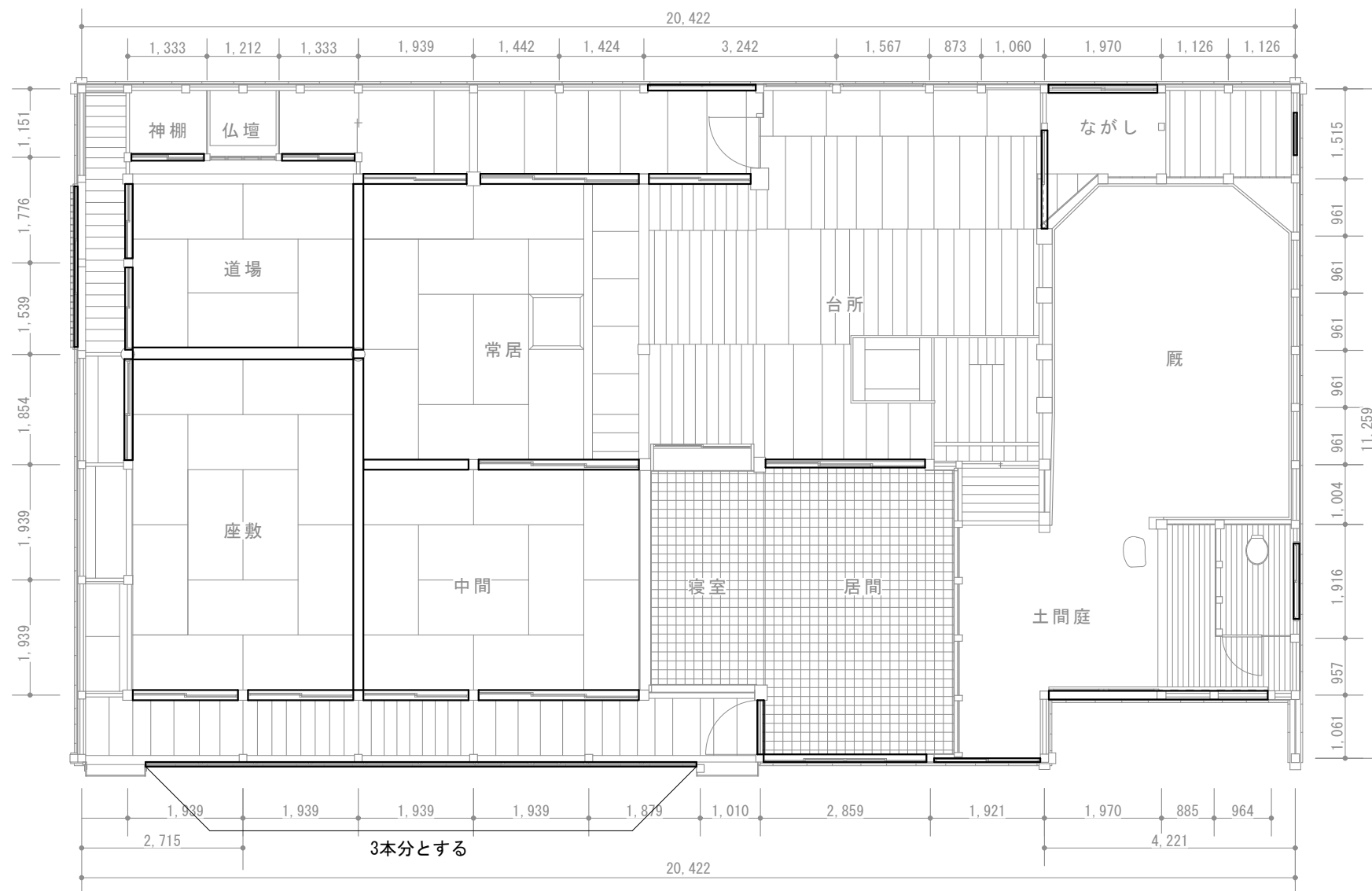
枚の内 号 整理番号
27

主屋
図名 解体工事(5) 外壁波型鉄板 立面图

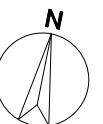
日付
縮尺 A3: 1/100

公益財団法人
文化財建造物保存技術協会

担当	担当	担当	担当
----	----	----	----



□ : 敷居・鴨居取外し箇所



特記事項：敷居・鴨居取外し 31箇所

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

枚の内 号 整理番号

28

主屋

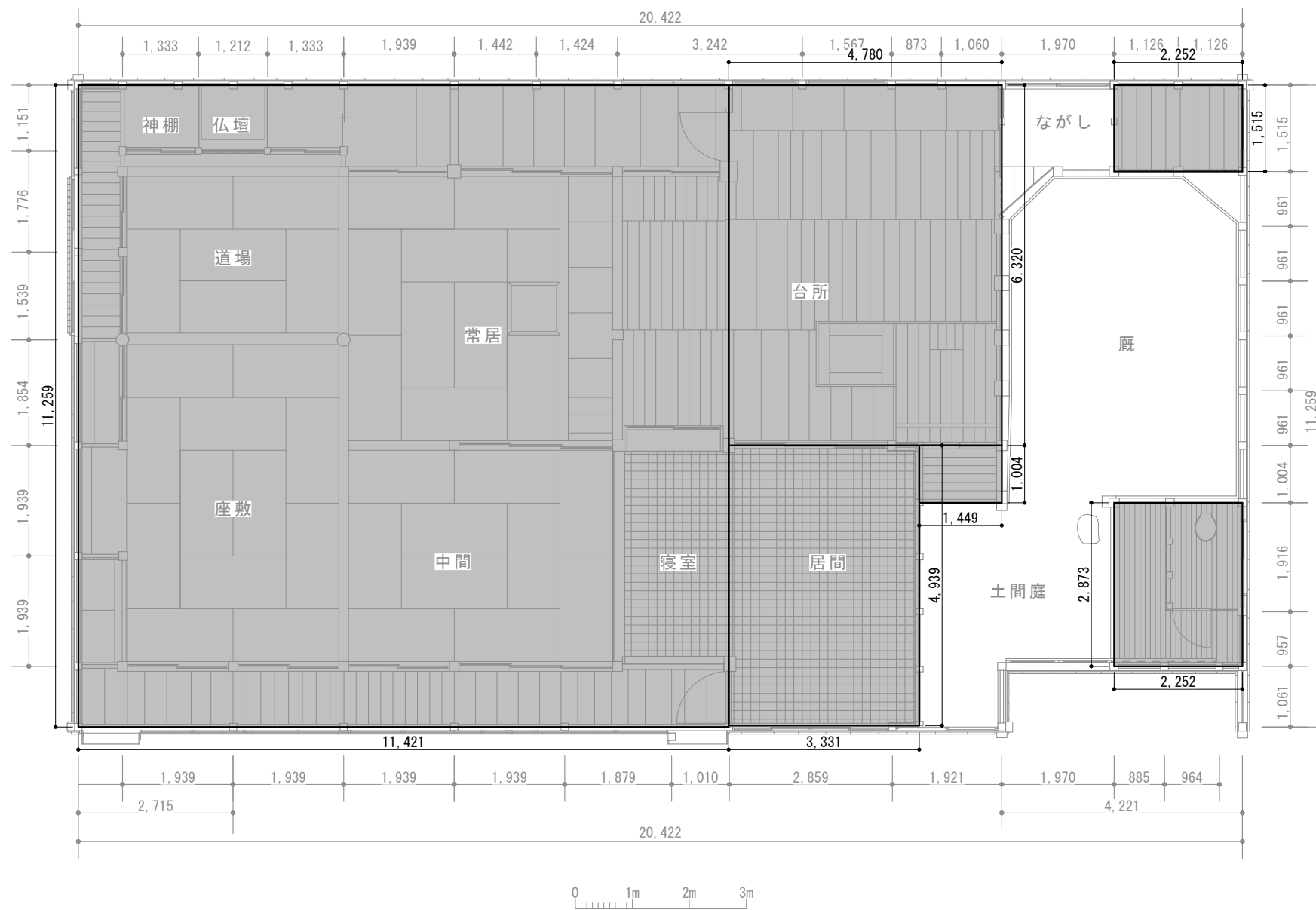
日付

図名 解体工事(6)敷居・鴨居 伏図

縮尺 A3: 1/100

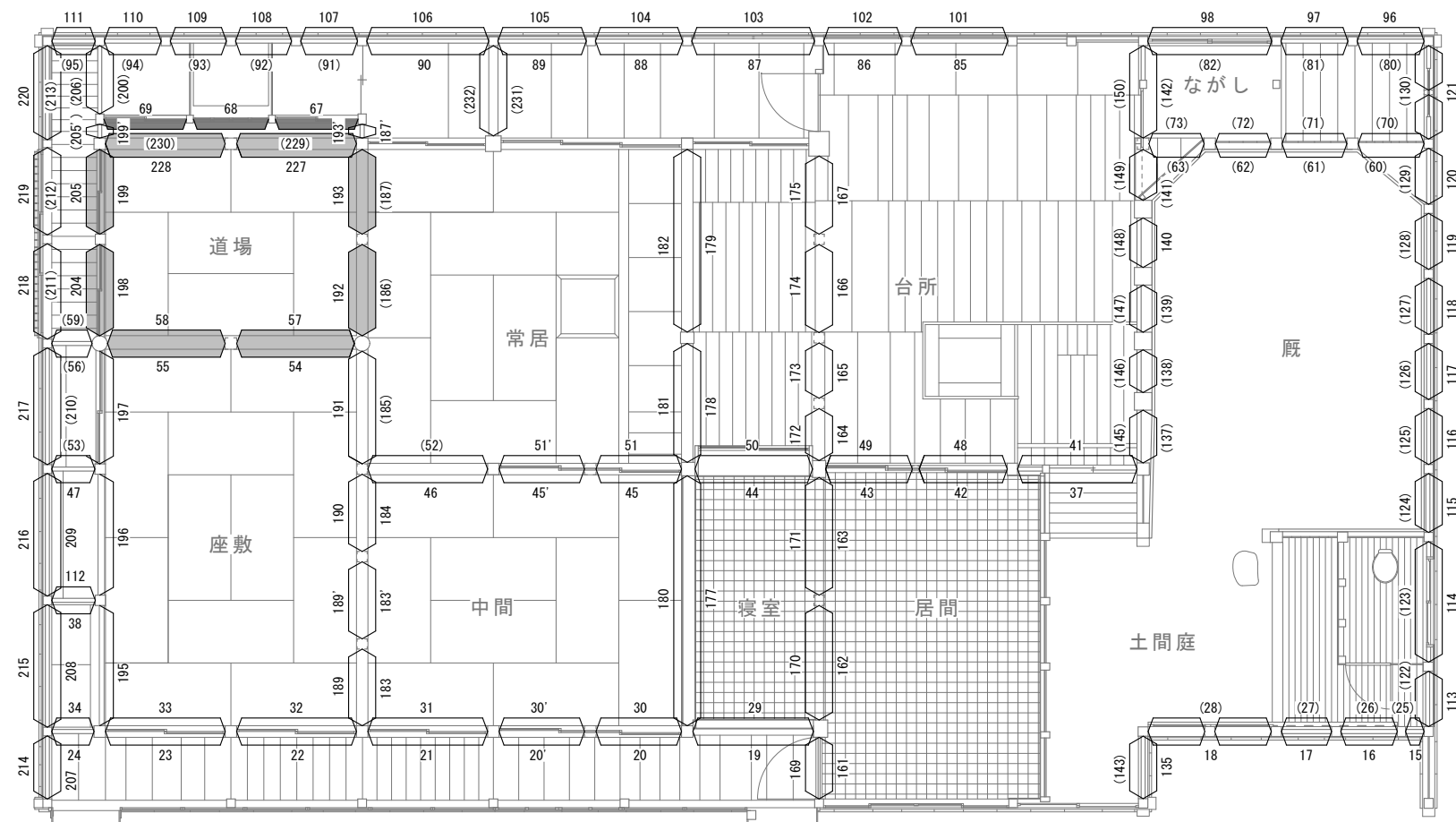
公益財団法人
文化財建造物保存技術協会

担当 担当 担当 担当



特記事項：床板・床組（根太・大引・床束等）取外し 合計 186.58㎡

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		29
主屋		日付
図名 解体工事（7）床板・床組 伏図	縮尺 A3：1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当

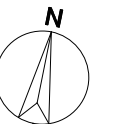


() : 荒壁のみ



■ : 存置

■ : 大バラシ



特記事項：漆喰掻落し、壁下地(荒壁～中塗)解体、小舞（一部木摺り）取外し

漆喰や荒壁土等は集積、小舞等は選別整理・格納

コテ絵は存置または大バラシ

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

枚の内 号 整理番号

30

主屋

日付

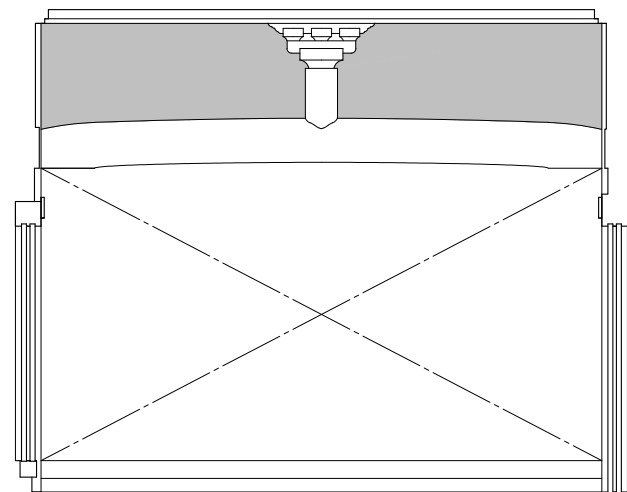
図名 解体工事(8)左官 伏図

縮尺 A3: 1/100

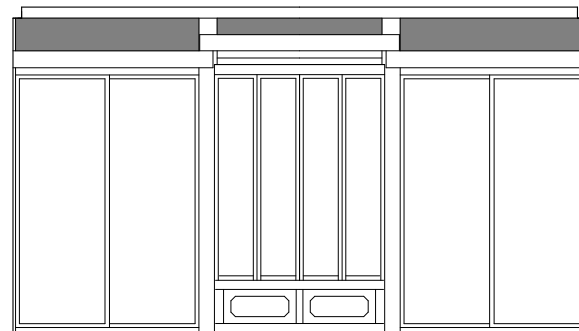
公益財団法人

担当 担当 担当 担当

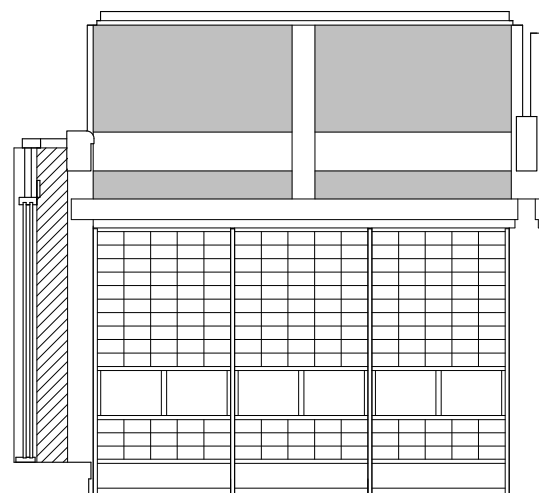
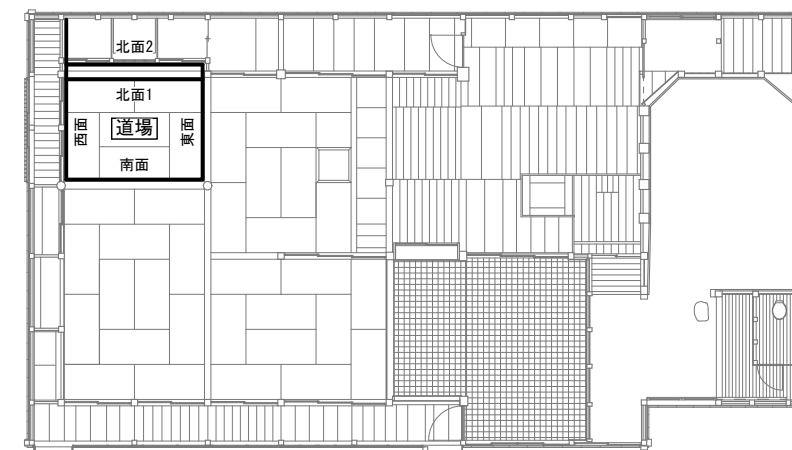
文化財建造物保存技術協会



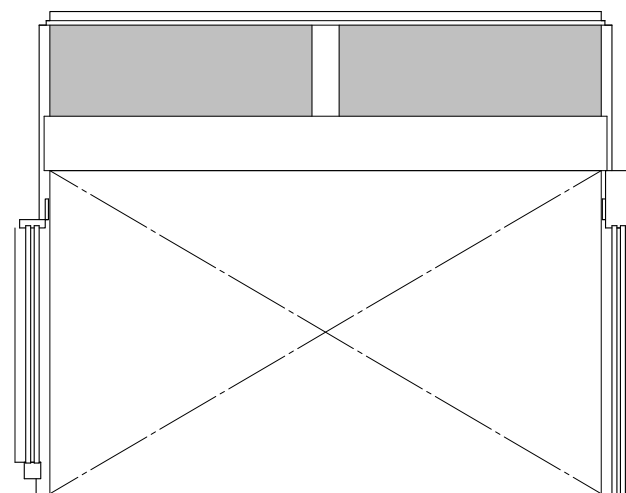
道場北面1



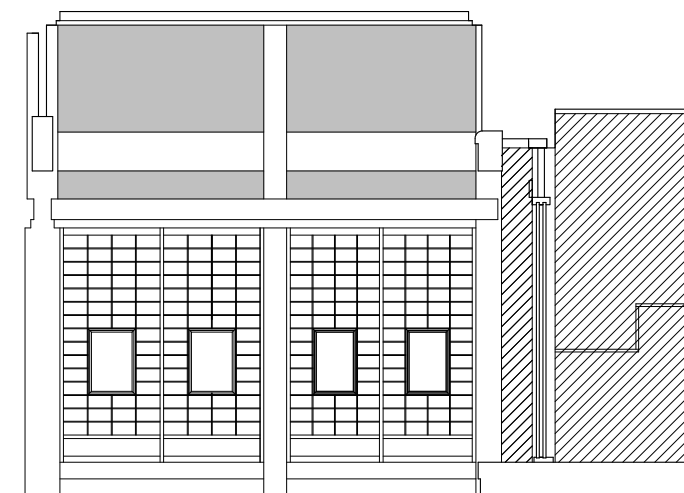
道場北面2



道場東面



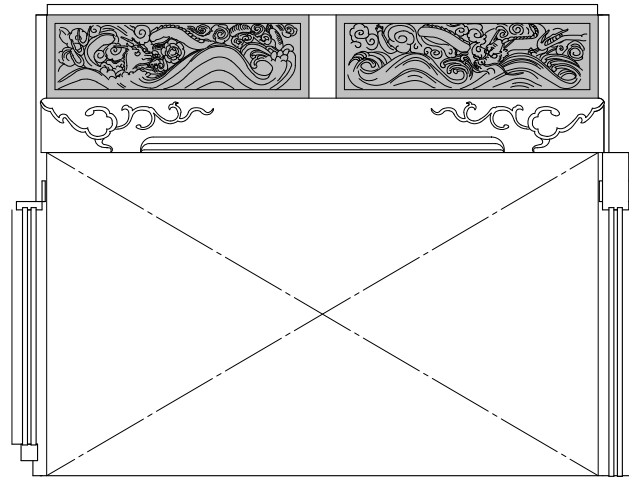
道場南面



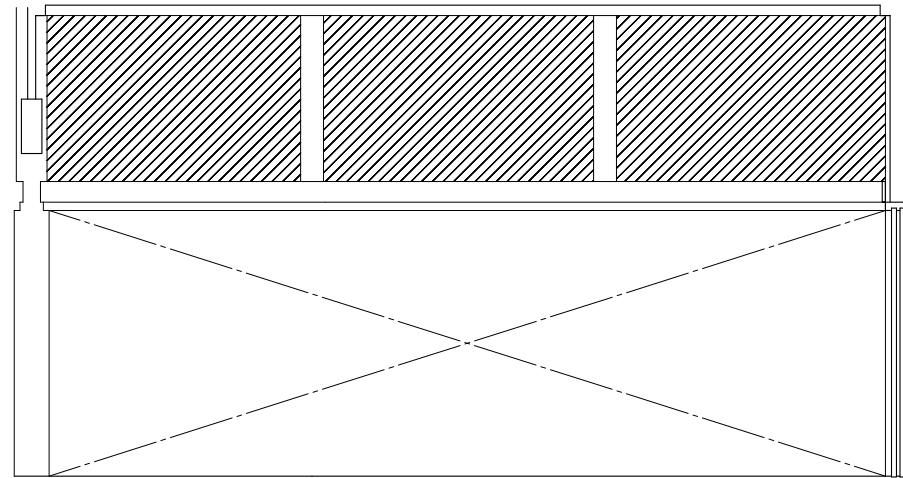
道場西面

- : 存置
- : 大バラシ
- : 通常解体

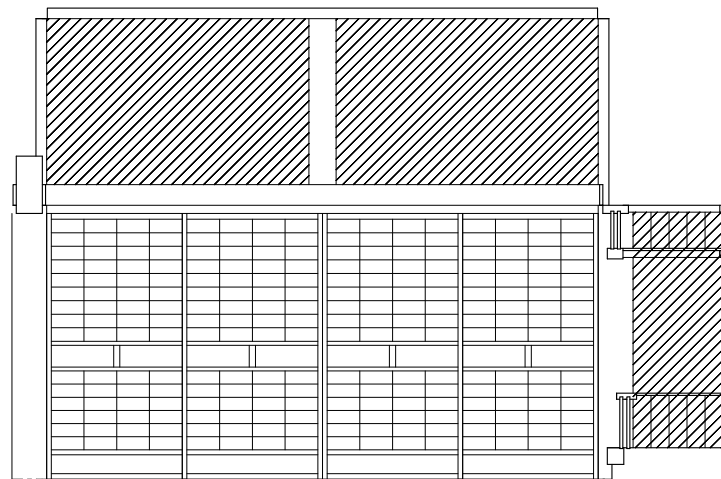
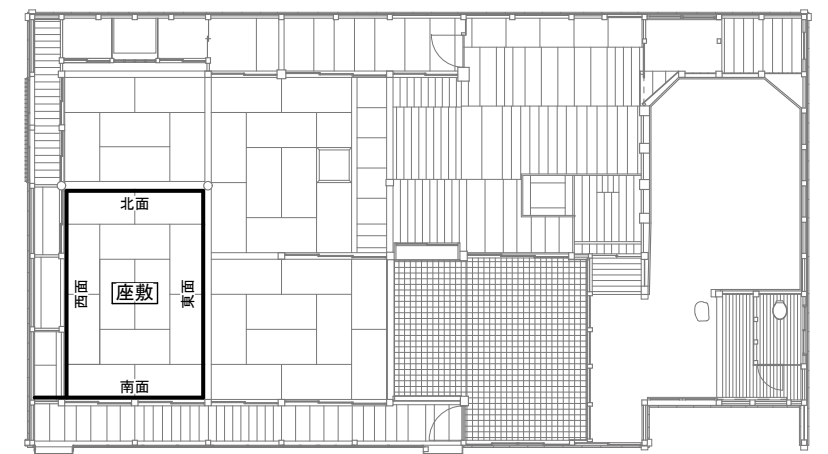
	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		31
	図名 解体工事(8)左官 道場展開図	縮尺 A3: 1/50	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
		担当	担当



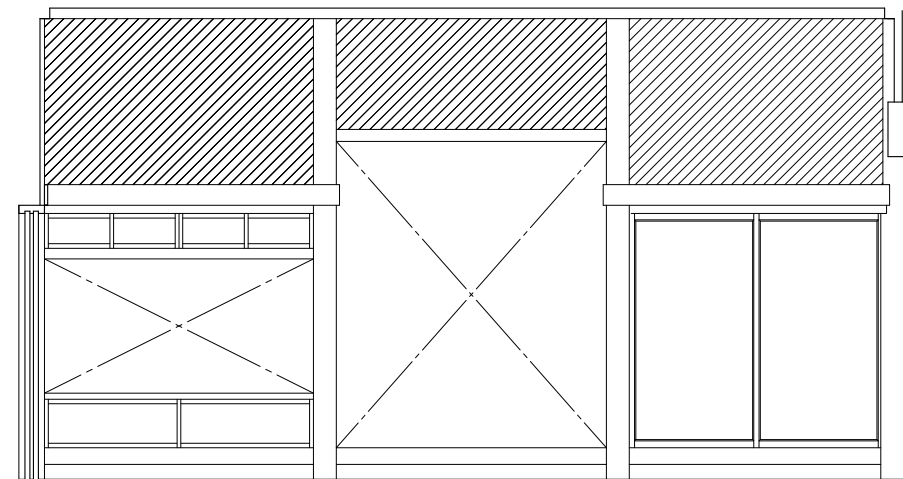
座敷北面



座敷東面



座敷南面



座敷西面

■ : 存置
 ▨ : 通常解体

	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
	主屋		32
	図名 解体工事(8)左官 座敷展開図	縮尺 A3: 1/100	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
		担当	担当

No. 1											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
15-25	0.27x1.70	1	0.459	0.459	-	-	-	-	-	-	木摺り下地
15	0.27x1.70	1	0.459	-	-	-	0.459	-	-	-	
16-26	0.83x0.75+0.75x1.25x0.5	1	1.0912	1.0912	-	-	-	-	-	-	木摺り下地
16	0.83x0.75	1	0.6225	-	-	-	0.6225	-	-	-	下
16	0.75x1.25x0.5	1	0.4687	-	-	-	0.4687	-	-	-	上
17-27	0.80x1.70	1	1.36	1.36	-	-	-	-	-	-	木摺り下地
17	0.80x1.70	1	1.36	-	-	-	1.36	-	-	-	
18-28	0.86x1.7+0.83x1.70	1	2.873	2.873	-	-	-	-	-	-	木摺り下地
18	0.86x1.70	1	1.462	-	-	-	1.462	-	-	-	
18	0.83x1.70	1	1.411	-	-	-	1.411	-	-	-	
19-29	1.76x1.63	1	2.8688	3.1856	2.8688	5.7376	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.76*0.18mを含む
19	1.76x1.21	1	2.1296	-	-	-	-	2.1296	-	-	
19	1.76x0.42	1	0.7392	-	-	-	0.7392	-	-	-	
29	1.76x1.63	1	2.8688	-	-	-	2.8688	-	-	-	
20-30	1.28x1.50	1	1.92	2.2368	1.92	3.2768	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.76*0.18mを含む
20	1.28x0.42	1	0.5376	-	-	-	0.5376	-	-	-	
20	1.28x1.08	1	1.3824	-	-	-	-	1.3824	-	-	
30	1.28x1.06	1	1.3568	-	-	-	1.3568	-	-	-	
20'-30'	1.28x1.50	1	1.92	2.1504	1.92	3.2768	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.28*0.18mを含む
20'	1.28x0.42	1	0.5376	-	-	-	0.5376	-	-	-	
20'	1.28x1.08	1	1.3824	-	-	-	-	1.3824	-	-	

No. 2											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
30'	1.28x1.06	1	1.3568	-	-	-	-	1.3568	-	-	
21-31	1.77x1.50	1	2.655	2.9736	2.655	4.6905	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.77*0.18mを含む
21	1.77x0.42	1	0.7434	-	-	-	0.7434	-	-	-	
21	1.77x1.08	1	1.9116	-	-	-	-	1.9116	-	-	
31	1.77x1.15	1	2.0355	-	-	-	2.0355	-	-	-	
22-32	1.73x1.38	1	2.3874	2.6988	2.3874	4.3595	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.73*0.18mを含む
22	1.73x0.505	1	0.8736	-	-	-	0.8736	-	-	-	
22	1.73x0.875	1	1.5137	-	-	-	-	1.5137	-	-	
32	1.73x1.14	1	1.9722	-	-	-	1.9722	-	-	-	
23-33	1.73x1.38	1	2.3874	2.6988	2.3874	4.3595	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.73*0.18mを含む
23	1.73x0.505	1	0.8736	-	-	-	0.8736	-	-	-	
23	1.73x0.875	1	1.5137	-	-	-	-	1.5137	-	-	
33	1.73x1.14	1	1.9722	-	-	-	1.9722	-	-	-	
24-34	0.60x2.51	1	1.506	1.506	1.506	2.007	-	-	-	-	
24	0.60x2.51	1	1.506	-	-	-	1.506	-	-	-	
34	0.60x0.835	1	0.501	-	-	-	-	-	-	0.501	
37-41	1.73x1.13	1	1.9549	1.9549	1.9549	3.9098	-	-	-	-	
37	1.73x1.13	1	1.9549	-	-	-	-	1.9549	-	-	
41	1.73x1.13	1	1.9549	-	-	-	-	1.9549	-	-	
42-48	1.27x1.13	1	1.4351	1.4351	1.4351	2.8702	-	-	-	-	
42	1.27x1.13	1	1.4351	-	-	-	-	1.4351	-	-	

No. 3											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
48	1.27x1.13	1	1.4351	-	-	-	-	1.4351	-	-	
43-49	1.30x1.13	1	1.469	1.469	1.469	2.938	-	-	-	-	
43	1.30x1.13	1	1.469	-	-	-	-	1.469	-	-	
49	1.30x1.13	1	1.469	-	-	-	-	1.469	-	-	
44-50	1.80x1.73	1	3.114	3.114	3.114	6.228	-	-	-	-	
44	1.80x1.73	1	3.114	-	-	-	-	3.114	-	-	
50	1.80x1.73	1	3.114	-	-	-	-	3.114	-	-	
45-51	1.28x1.50	1	1.92	1.92	1.92	3.4688	-	-	-	-	
45	1.28x1.06	1	1.3568	-	-	-	1.3568	-	-	-	
51	1.28x1.65	1	2.112	-	-	-	-	2.112	-	-	
45'-51'	1.28x1.50	1	1.92	1.92	1.92	3.4688	-	-	-	-	
45'	1.28x1.06	1	1.3568	-	-	-	1.3568	-	-	-	
51'	1.28x1.65	1	2.112	-	-	-	-	2.112	-	-	
46-52	1.77x1.50	1	2.655	2.655	2.655	2.0355	-	-	-	-	
46	1.77x1.15	1	2.0355	-	-	-	2.0355	-	-	-	
47-53	0.65x2.51	1	1.6315	1.6315	1.6315	1.378	-	-	-	-	
47	0.65x2.12	1	1.378	-	-	-	-	1.378	-	-	
38-112	0.65x2.51	1	1.6315	1.6315	1.6315	2.756	-	-	-	-	
38	0.65x2.12	1	1.378	-	-	-	-	-	-	1.378	
112	0.65x2.12	1	1.378	-	-	-	-	-	-	1.378	
54-57	1.76x1.28	1	2.2528	-	-	-	-	-	-	-	存置

No. 4											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
54	1.76x0.60	1	1.056	-	-	-	-	-	1.056	-	存置
57	1.76x1.28	1	2.2528	-	-	-	-	-	-	-	存置
55-58	1.76x1.28	1	2.2528	-	-	-	-	-	-	-	存置
55	1.76x0.60	1	1.056	-	-	-	-	-	1.056	-	存置
58	1.76x1.28	1	2.2528	-	-	-	-	-	-	-	存置
56-59	0.65x2.51	1	1.6315	1.6315	1.6315	-	-	-	-	-	
60-70	1.30x2.80	1	3.64	3.64	3.64	-	-	-	-	-	
61-71	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	-	
62-72	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	-	
63-73	0.70x2.80	1	1.96	1.96	1.96	-	-	-	-	-	
64-74	1.80x1.55	1	2.79	-	-	-	-	-	-	-	欠番
64	1.80x1.27	1	2.286	-	-	-	-	-	-	-	欠番
74	1.70x1.27	1	2.159	-	-	-	-	-	-	-	欠番
65-75	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番
65	1.28x1.27	1	1.6256	-	-	-	-	-	-	-	欠番
75	1.28x1.27	1	1.6256	-	-	-	-	-	-	-	欠番
65'-75'	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番
65'	1.28x1.27	1	1.6256	-	-	-	-	-	-	-	欠番
75'	1.28x1.27	1	1.6256	-	-	-	-	-	-	-	欠番
66-76	1.70x1.55	1	2.635	-	-	-	-	-	-	-	欠番
227-229	1.70x1.55	1	2.635	-	-	-	-	-	-	-	存置

特記事項：番号は「整理番号30」による	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
漆喰掻落し、壁下地(荒壁～中塗)解体、小舞(一部木摺り)取外し	主屋		33
漆喰や荒壁土等は集積、小舞等は選別整理・格納	図名 解体工事(8)左官 面積表1	縮尺 A3: 1/100	日付
珞絵は存置または大バラシ	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当

No. 5											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
227	(0.7x0.50)x1.76x0.5	1	1.056	-	-	-	-	-	1.056	-	存置
228-230	1.70x1.55	1	2.635	-	-	-	-	-	-	-	存置
228	(0.7x0.50)x1.76x0.5	1	1.056	-	-	-	-	-	1.056	-	存置
67	1.19x0.215	1	0.2558	0.2558	-	-	-	-	0.2558	-	大バラシ
68	1.05x0.11	1	0.1155	0.1155	-	-	-	-	0.1155	-	大バラシ
69	1.19x0.215	1	0.2558	0.2558	-	-	-	-	0.2558	-	大バラシ
80-96	1.30x2.80	1	3.64	3.64	3.64	3.64	-	-	-	-	
96	1.30x2.80	1	3.64	-	-	-	3.64	-	-	-	
81-97	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	
97	0.80x2.80	1	2.24	-	-	-	2.24	-	-	-	
82-98	1.70x2.80	1	4.76	4.76	4.76	4.76	-	-	-	-	
98	1.70x2.80	1	4.76	-	-	-	4.76	-	-	-	
85-101	1.27x2.70	1	3.429	3.429	3.429	5.2197	-	-	-	-	
85	1.27x1.41	1	1.7907	-	-	-	-	1.7907	-	-	
101	1.27x2.70	1	3.429	-	-	-	3.429	-	-	-	
86-102	1.27x2.70	1	3.429	3.429	3.429	5.2197	-	-	-	-	
86	1.27x1.41	1	1.7907	-	-	-	-	1.7907	-	-	
102	1.27x2.70	1	3.429	-	-	-	3.429	-	-	-	
87-103	1.80x2.70	1	4.86	4.86	4.86	7.398	-	-	-	-	
87	1.80x1.41	1	2.538	-	-	-	-	2.538	-	-	
103	1.80x2.70	1	4.86	-	-	-	4.86	-	-	-	

No. 6											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
88-104	1.80x2.70	1	4.86	4.86	4.86	7.398	-	-	-	-	
88	1.80x1.41	1	2.538	-	-	-	-	2.538	-	-	
104	1.80x2.70	1	4.86	-	-	-	4.86	-	-	-	
89-105	1.80x2.70	1	4.86	4.86	4.86	7.398	-	-	-	-	
89	1.80x1.41	1	2.538	-	-	-	-	2.538	-	-	
105	1.80x2.70	1	4.86	-	-	-	4.86	-	-	-	
90-106	1.80x2.70	1	4.86	4.86	4.86	7.398	-	-	-	-	
90	1.80x1.41	1	2.538	-	-	-	-	2.538	-	-	
106	1.80x2.70	1	4.86	-	-	-	4.86	-	-	-	
91-107	0.82x2.70	1	2.214	2.214	2.214	2.214	-	-	-	-	
107	0.82x2.70	1	2.214	-	-	-	2.214	-	-	-	
92-108	0.82x2.70	1	2.214	2.214	2.214	2.214	-	-	-	-	
108	0.82x2.70	1	2.214	-	-	-	2.214	-	-	-	
93-109	0.82x2.70	1	2.214	2.214	2.214	2.214	-	-	-	-	
109	0.82x2.70	1	2.214	-	-	-	2.214	-	-	-	
94-110	0.82x2.70	1	2.214	2.214	2.214	2.214	-	-	-	-	
110	0.82x2.70	1	2.214	-	-	-	2.214	-	-	-	
95-111	0.70x2.70	1	1.89	1.89	1.89	1.89	-	-	-	-	
111	0.70x2.70	1	1.89	-	-	-	1.89	-	-	-	
113-122	0.85x2.80	1	2.38	2.38	2.38	2.38	-	-	-	-	
113	0.85x2.80	1	2.38	-	-	-	2.38	-	-	-	

No. 7											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
114-123	1.80x2.80	1	5.04	5.04	5.04	5.04	-	-	-	-	
114	1.80x2.80	1	5.04	-	-	-	-	5.04	-	-	
115-124	0.85x2.80	1	2.38	2.38	2.38	2.38	-	-	-	-	
115	0.85x2.80	1	2.38	-	-	-	-	2.38	-	-	
116-125	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	
116	0.80x2.80	1	2.24	-	-	-	-	2.24	-	-	
117-126	0.77x2.80	1	2.156	2.156	2.156	2.156	-	-	-	-	
117	0.77x2.80	1	2.156	-	-	-	-	2.156	-	-	
118-127	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	
118	0.80x2.80	1	2.24	-	-	-	-	2.24	-	-	
119-128	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	
119	0.80x2.80	1	2.24	-	-	-	-	2.24	-	-	
120-129	0.80x2.80	1	2.24	2.24	2.24	2.24	-	-	-	-	
120	0.80x2.80	1	2.24	-	-	-	-	2.24	-	-	
121-130	1.40x2.80	1	3.92	3.92	3.92	3.92	-	-	-	-	
121	1.40x2.80	1	3.92	-	-	-	-	3.92	-	-	
135-143	1.00x2.80	1	2.8	2.8	-	-	-	-	-	-	木摺り下地
135	1.00x2.80	1	2.8	-	-	-	-	2.8	-	-	
137-145	0.75x2.55	1	1.9125	1.9125	1.9125	-	-	-	-	-	
138-146	0.72x2.55	1	1.836	1.836	1.836	-	-	-	-	-	
139-147	0.78x2.55	1	1.989	1.989	1.989	-	-	-	-	-	

No. 8											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
140-148	0.84x2.55	1	2.142	2.142	2.142	-	-	-	-	-	
141-149	0.66x2.55	1	1.683	1.683	1.683	-	-	-	-	-	
142-150	1.29x1.05x0.5	1	0.6772	0.6772	0.6772	-	-	-	-	-	
161-169	1.1x0.9x0.5+0.92x0.75	1	1.196	1.394	1.196	2.392	-	-	-	-	小舞掻面積は壁貫分 1.10*0.18mを含む
161	1.1x0.9x0.5+0.92x0.75	1	1.196	-	-	-	-	1.196	-	-	
169	0.92x0.75	1	0.69	-	-	-	-	0.69	-	-	上
169	1.10x0.92x0.5	1	0.506	-	-	-	-	0.506	-	-	下
162-170	1.75x1.90	1	3.325	3.325	3.325	6.65	-	-	-	-	
162	1.75x1.90	1	3.325	-	-	-	-	3.325	-	-	
170	1.75x1.90	1	3.325	-	-	-	-	3.325	-	-	
163-171	1.75x1.90	1	3.325	3.325	3.325	6.65	-	-	-	-	
163	1.75x1.90	1	3.325	-	-	-	-	3.325	-	-	
171	1.75x1.90	1	3.325	-	-	-	-	3.325	-	-	
164-172	0.73x1.72	1	1.2556	1.2556	1.2556	2.5112	-	-	-	-	
164	0.73x1.72	1	1.2556	-	-	-	-	1.2556	-	-	
172	0.73x1.72	1	1.2556	-	-	-	-	1.2556	-	-	
165-173	0.77x1.72	1	1.3244	1.3244	1.3244	2.6488	-	-	-	-	
165	0.77x1.72	1	1.3244	-	-	-	-	1.3244	-	-	
173	0.77x1.72	1	1.3244	-	-	-	-	1.3244	-	-	
166-174	0.77x1.72	1	1.3244	1.3244	1.3244	2.6488	-	-	-	-	
166	0.77x1.72	1	1.3244	-	-	-	-	1.3244	-	-	

特記事項：番号は「整理番号30」による	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
漆喰掻落し、壁下地(荒壁～中塗)解体、小舞（一部木摺り）取外し	主屋		34
漆喰や荒壁土等は集積、小舞等は選別整理・格納	図名 解体工事(20)左官 面積表2	縮尺 A3: 1/100	日付
珞絵は存置または大バラシ	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当

No. 9											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
174	0.77x1.72	1	1.3244	-	-	-	-	1.3244	-	-	
167-175	1.67x1.72	1	2.8724	2.8724	2.8724	5.7448	-	-	-	-	
167	1.67x1.72	1	2.8724	-	-	-	-	2.8724	-	-	
175	1.67x1.72	1	2.8724	-	-	-	-	2.8724	-	-	
168-176	(1.8+0.9)x1.3x0.5	1	1.755	-	-	-	-	-	-	-	欠番
168	(1.8+0.9)x1.3x0.5	1	1.755	-	-	-	-	-	-	-	欠番
176	(1.8+0.9)x1.3x0.5	1	1.755	-	-	-	-	-	-	-	欠番
177-180	3.80x1.50	1	5.7	5.7	5.7	11.4	-	-	-	-	
177	3.80x1.50	1	5.7	-	-	-	-	5.7	-	-	
180	3.80x1.50	1	5.7	-	-	-	-	-	-	-	
178-181	1.66x1.75	1	2.905	2.905	2.905	5.81	-	-	-	-	
178	1.66x1.75	1	2.905	-	-	-	-	2.905	-	-	
181	1.66x1.75	1	2.905	-	-	-	-	2.905	-	-	
179-182	2.70x1.75	1	4.725	4.725	4.725	9.45	-	-	-	-	
179	2.70x1.75	1	4.725	-	-	-	-	4.725	-	-	
182	2.70x1.75	1	4.725	-	-	-	-	4.725	-	-	
221-224	1.70x1.55	1	2.635	2.635	2.635	2.635	-	-	-	-	
221	1.70x1.55	1	2.635	-	-	-	-	-	-	-	欠番
222-225	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番
222	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番
223-226	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番

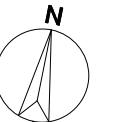
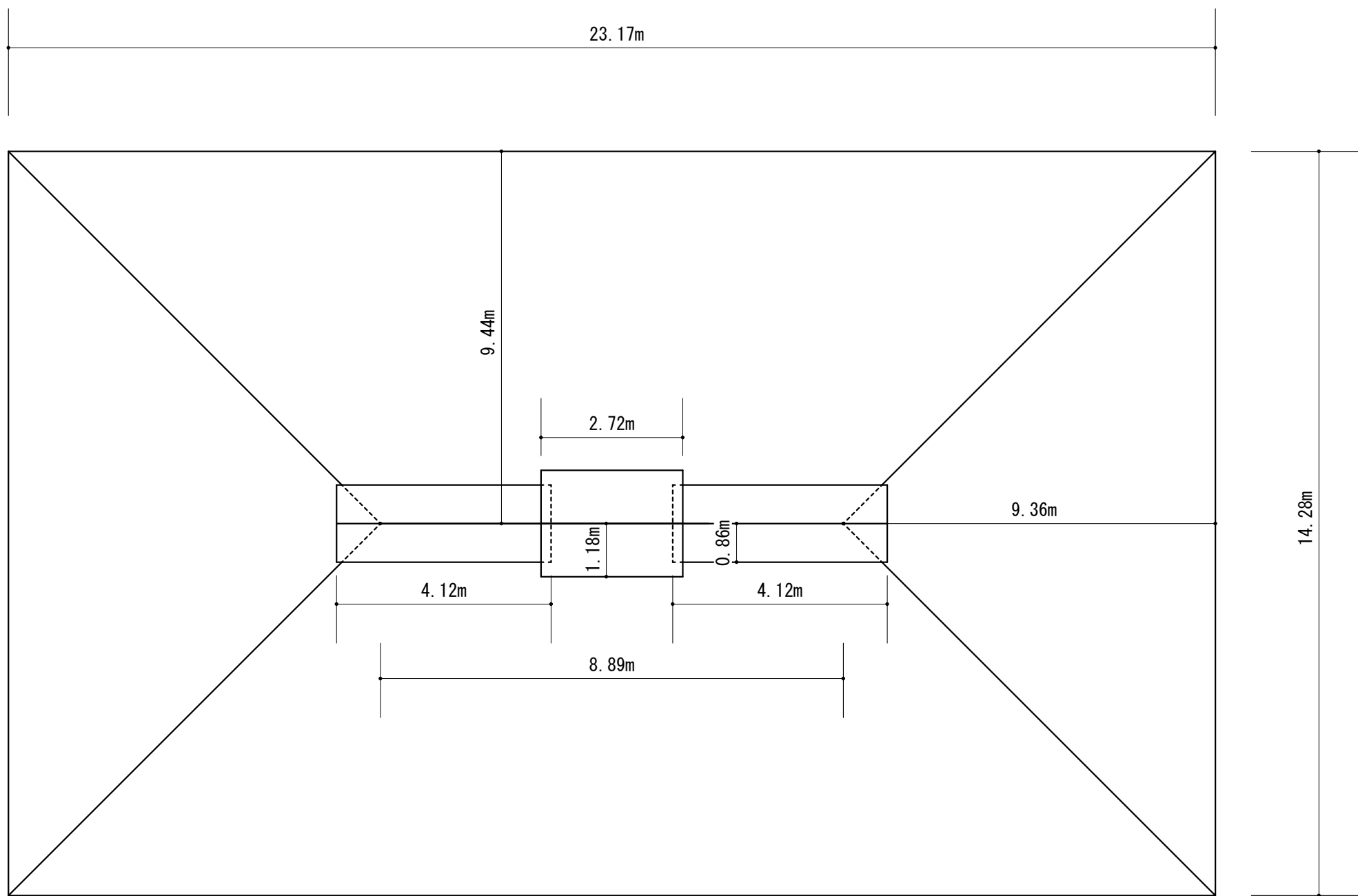
No. 10											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
223	1.28x1.55	1	1.984	-	-	-	-	-	-	-	欠番
183-189	1.77x1.45	1	2.5665	2.5665	2.5665	3.7435	-	-	-	-	
183	1.77x1.15	1	2.0355	-	-	-	-	2.0355	-	-	
189	1.77x0.965	1	1.708	-	-	-	-	1.708	-	-	
183'-189'	1.80x1.45	1	2.61	2.61	2.61	3.807	-	-	-	-	
183'	1.80x1.15	1	2.07	-	-	-	-	2.07	-	-	
189'	1.80x0.965	1	1.737	-	-	-	-	1.737	-	-	
184-190	1.72x1.45	1	2.494	2.494	2.494	3.6378	-	-	-	-	
184	1.72x1.15	1	1.978	-	-	-	-	1.978	-	-	
190	1.72x0.965	1	1.6598	-	-	-	-	1.6598	-	-	
185-191	1.70x1.55	1	2.635	2.635	2.635	1.6405	-	-	-	-	
191	1.70x0.965	1	1.6405	-	-	-	-	1.6405	-	-	
186-192	1.30x1.55	1	2.015	-	-	-	-	-	-	-	存置
192	1.30x0.69	1	0.897	-	-	-	-	-	-	-	存置
192	1.29x0.20	1	0.258	-	-	-	-	-	0.258	-	存置
187-193	1.30x1.55	1	2.015	-	-	-	-	-	-	-	存置
193	1.30x0.69	1	0.897	-	-	-	-	-	-	-	存置
193	1.29x0.20	1	0.258	-	-	-	-	-	0.258	-	存置
187'-193'	0.22x2.22	1	0.4884	0.4884	0.4884	0.9394	-	-	-	-	
187'	0.22x2.22	1	0.4884	-	-	-	-	0.4884	-	-	
193'	0.22x2.05	1	0.451	-	-	-	-	0.451	-	-	

No. 11											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
188-194	1.10x2.22	1	2.442	-	-	-	-	-	-	-	欠番
188	1.10x2.05	1	2.255	-	-	-	-	-	-	-	欠番
195	1.85x1.70	1	3.145	3.145	3.145	2.109	-	-	-	-	
195	1.85x1.14	1	2.109	-	-	-	-	2.109	-	-	
196	1.81x1.34	1	2.4254	2.4254	2.4254	1.3937	-	-	-	-	
196	1.81x0.77	1	1.3937	-	-	-	-	1.3937	-	-	
197	1.85x1.70	1	3.145	3.145	3.145	2.109	-	-	-	-	
197	1.85x1.14	1	2.109	-	-	-	-	2.109	-	-	
198-204	1.30x1.40	1	1.82	-	-	-	-	-	-	-	存置
198	1.30x0.69	1	0.897	-	-	-	-	-	-	-	存置
198	1.29x0.20	1	0.258	-	-	-	-	-	0.258	-	存置
204	1.30x1.40	1	1.82	-	-	-	-	-	-	-	存置
199-205	1.30x1.40	1	1.82	-	-	-	-	-	-	-	存置
199	1.30x0.69	1	0.897	-	-	-	-	-	-	-	存置
199	1.29x0.20	1	0.258	-	-	-	-	-	0.258	-	存置
205	1.30x1.40	1	1.82	-	-	-	-	-	-	-	存置
199'-205'	0.22x2.22	1	0.4884	0.4884	0.4884	0.451	-	-	-	-	
199'	0.22x2.05	1	0.451	-	-	-	-	0.451	-	-	
200-206	1.10x2.22	1	2.442	2.442	2.442	-	-	-	-	-	
207-214	0.93x2.70	1	2.511	2.511	2.511	4.6872	-	-	-	-	
207	0.93x2.34	1	2.1762	-	-	-	-	2.1762	-	-	

No. 12											
番号	寸法 (m)	員数 (面)	面積 (m ²)	小舞掻	荒壁	斑直	仕上げ区分				備考
							漆喰塗	中塗仕上	珞絵	砂壁	
214	0.93x2.70	1	2.511	-	-	-	-	2.511	-	-	
208-215	1.85x2.70	1	4.995	4.995	4.995	6.5397	-	-	-	-	
208	1.85x0.835	1	1.5447	-	-	-	-	-	-	1.5447	
215	1.85x2.70	1	4.995	-	-	-	-	4.995	-	-	
209-216	1.81x2.70	1	4.887	4.887	4.887	8.8871	-	-	-	-	
209	1.81x2.21	1	4.0001	-	-	-	-	-	-	4.0001	
216	1.81x2.70	1	4.887	-	-	-	-	4.887	-	-	
210-217	1.70x2.70	1	4.59	4.59	4.59	4.59	-	-	-	-	
217	1.70x2.70	1	4.59	-	-	-	-	4.59	-	-	
211-218	1.30x2.70	1	3.51	3.51	3.51	3.51	-	-	-	-	
218	1.30x2.70	1	3.51	-	-	-	-	3.51	-	-	
212-219	1.30x2.70	1	3.51	3.51	3.51	3.51	-	-	-	-	
219	1.30x2.70	1	3.51	-	-	-	-	3.51	-	-	
213-220	1.45x2.70	1	3.915	3.915	3.915	3.78	-	-	-	-	
220	1.40x2.70	1	3.78	-	-	-	-	3.78	-	-	
231-232	1.29x1.05x0.5	1	0.6772	0.6772	0.6772	-	-	-	-	-	

合計 220.6832 209.4695 256.8897 153.2385 95.0976 5.8831 8.8018
採用員数 220 209 256 153 95 5.8 8.8

特記事項：番号は「整理番号30」による	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
漆喰掻落し、壁下地(荒壁～中塗)解体、小舞（一部木摺り）取外し	主屋		35
漆喰や荒壁土等は集積、小舞等は選別整理・格納	図名 解体工事（8）左官 面積表3	縮尺 A3：1/100	日付
珞絵は存置または大バラシ	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



特記事項：茅葺養生波形鉄板屋根解体（軒付とも） 436.306㎡

箱棟波形鉄板屋根解体 14.2㎡

煙出し波形鉄板屋根解体 6.42㎡

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

枚の内 号 整理番号
36

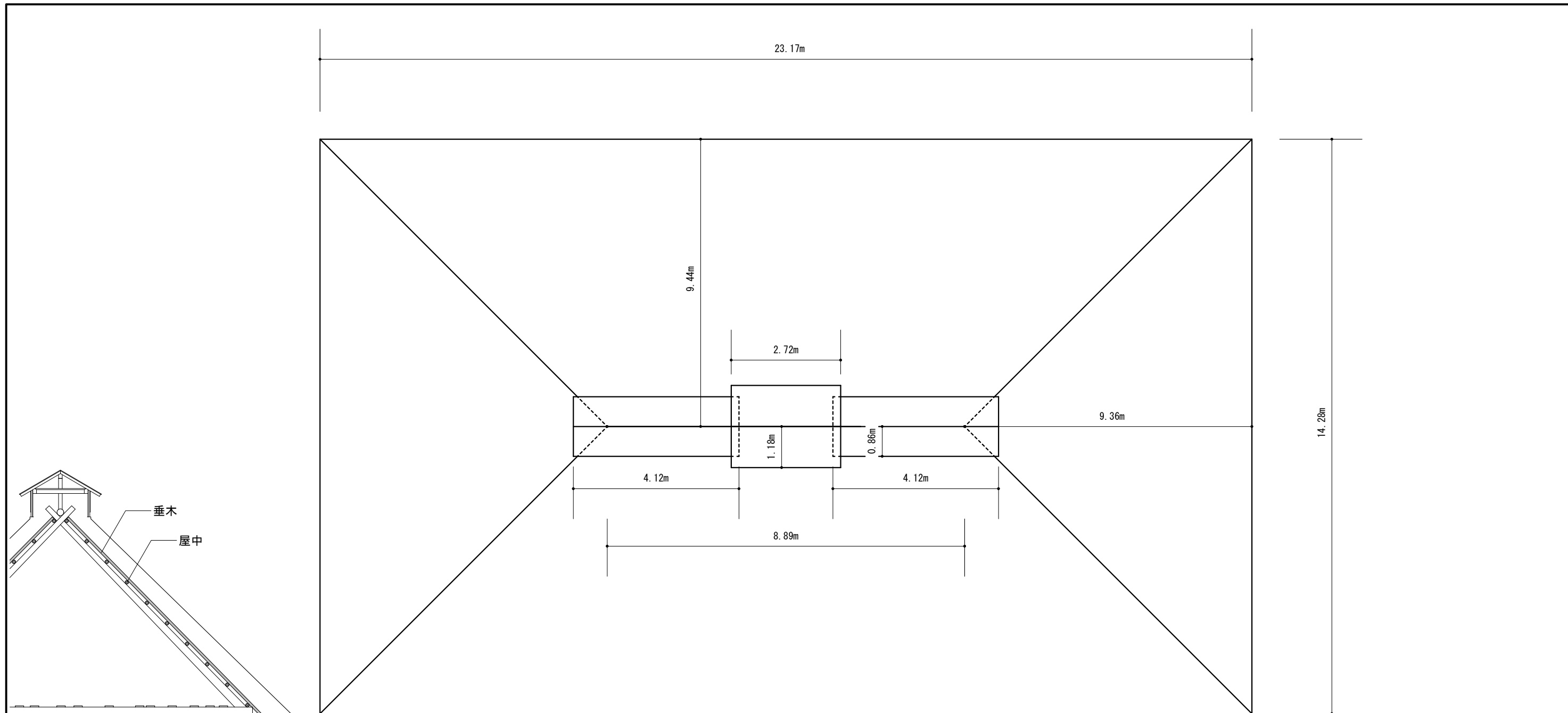
主屋
図名 解体工事（9）屋根 伏図

日付

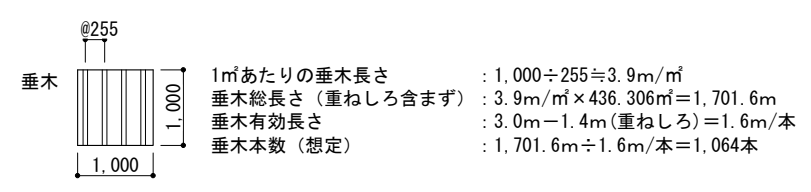
縮尺 A3: 1/100

公益財団法人
文化財建造物保存技術協会

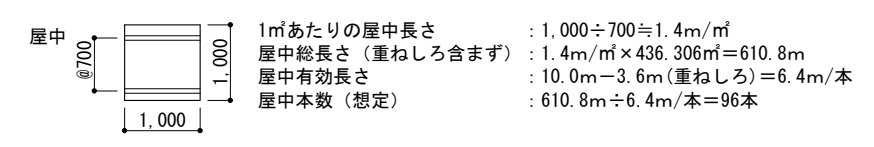
担当	担当	担当	担当



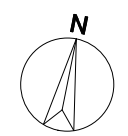
屋根面積 436.306㎡



1㎡あたりの垂木長さ : 1,000 ÷ 255 = 3.9m/㎡
 垂木総長さ (重ねしろ含まず) : 3.9m/㎡ × 436.306㎡ = 1,701.6m
 垂木有効長さ : 3.0m - 1.4m (重ねしろ) = 1.6m/本
 垂木本数 (想定) : 1,701.6m ÷ 1.6m/本 = 1,064本

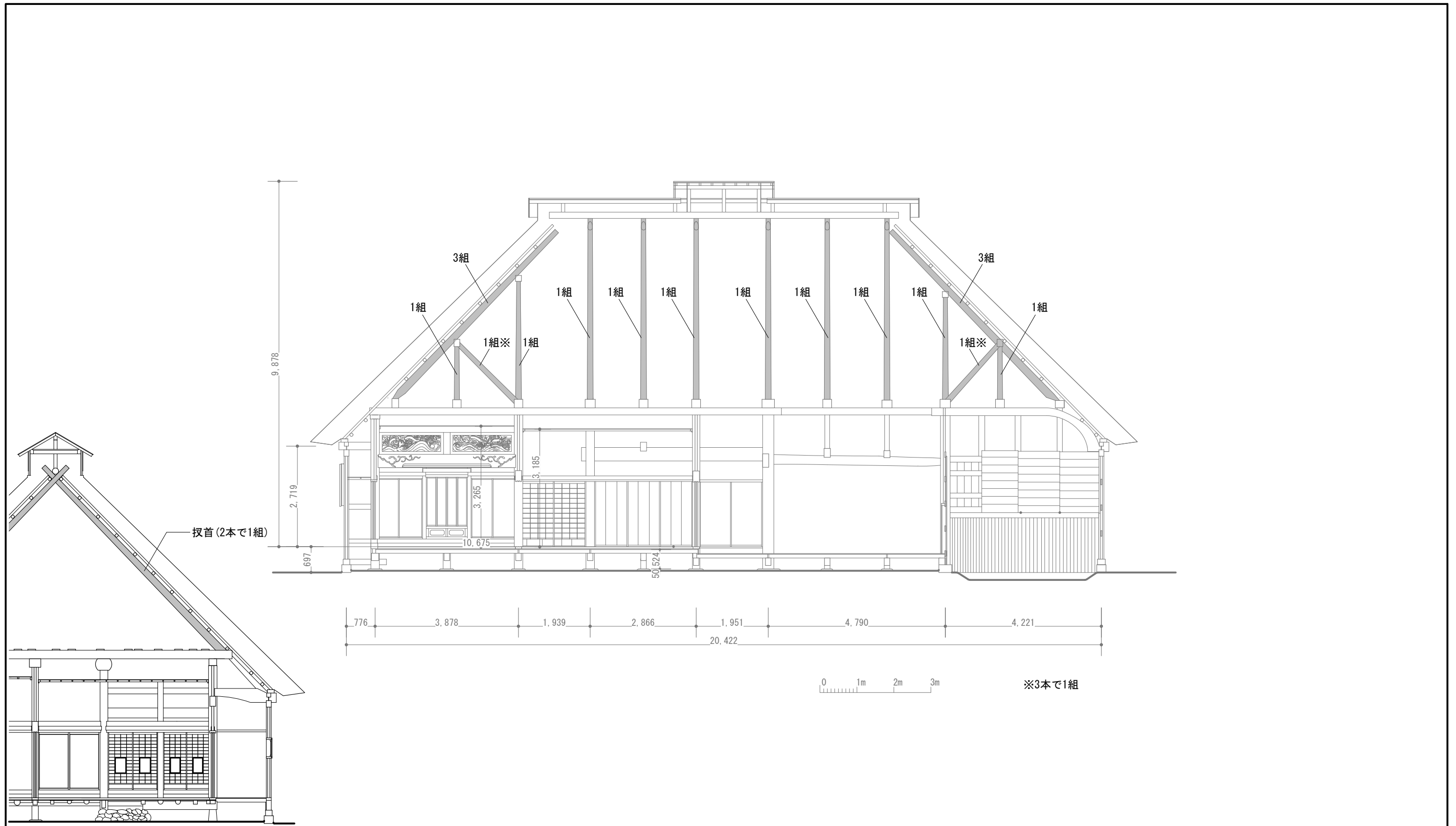


1㎡あたりの屋中長さ : 1,000 ÷ 700 = 1.4m/㎡
 屋中総長さ (重ねしろ含まず) : 1.4m/㎡ × 436.306㎡ = 610.8m
 屋中有効長さ : 10.0m - 3.6m (重ねしろ) = 6.4m/本
 屋中本数 (想定) : 610.8m ÷ 6.4m/本 = 96本



特記事項 : 垂木 : 杉丸太 (そだ木)、元φ60mm-末φ30mm×長3.0m程、重ね継手縄縛り (重ねしろ1.4m程)、@255mm
取外し 1,064本 (想定)
屋中 : 杉丸太、元φ120mm-末φ30mm×10.0m程、重ね継手縄縛り (重ねしろ3.6m程)、@700mm
取外し 96本 (想定)

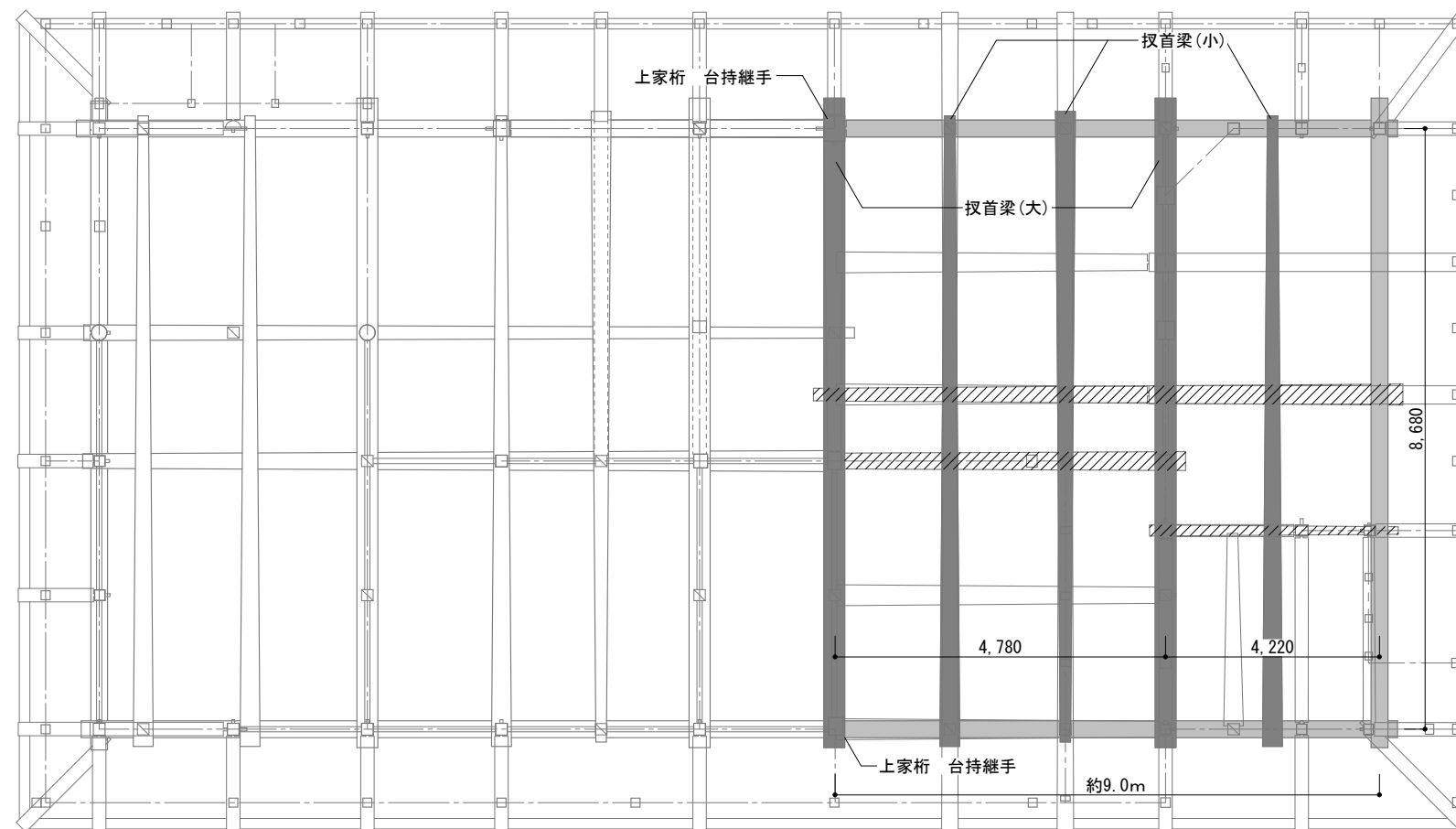
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
主屋		37
図名 解体工事 (10) 垂木・屋中 伏図	縮尺 A3: 1/100	日付
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



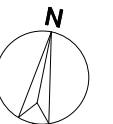
特記事項：扱首：丸太、元φ210mm×長7.0m

取外し 18組

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		38
主屋		日付
図名 解体工事(11) 扱首組 断面図	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



- : 扱首梁
- : 上家桁
- : 牛梁



特記事項：扱首梁・上家桁・牛梁取外し

解体面積 9.0m × 8.68m = 78.12㎡

扱首梁(大) : 幅300mm × 背180mm × 長9.0m × 2本、マツ

扱首梁(小) : 元φ270mm-末φ180mm × 長9.0m × 3本、マツ

上家桁 : 幅240mm × 背165mm × 長9.0m × 3本、マツ

牛梁(長) : 末φ180mm × 長9.0m × 1本、マツ

牛梁(中) : 幅230mm × 背300mm × 長4.8m × 1本、マツ

牛梁(短) : 末φ110mm × 長4.3m × 1本、マツ

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

主屋

図名 解体工事(12) 扱首梁・上家桁・牛梁 伏図

公益財団法人

文化財建造物保存技術協会

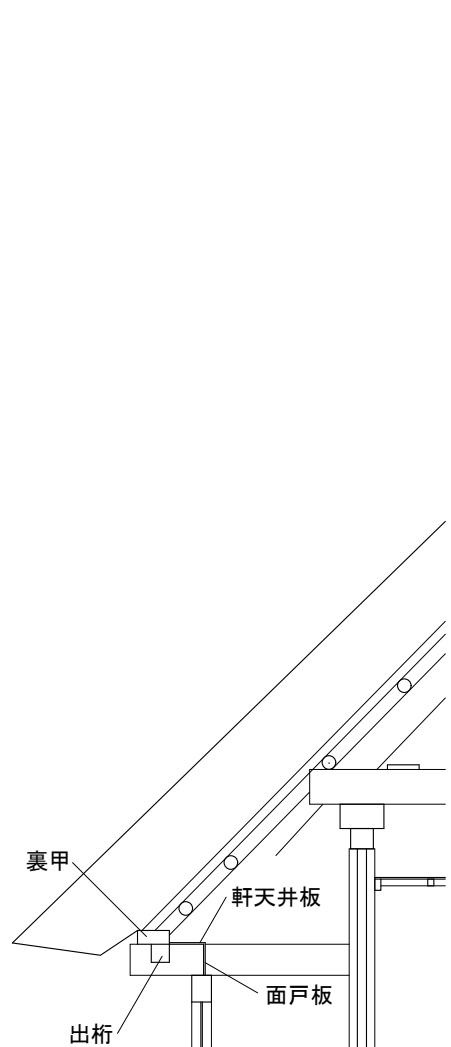
枚の内 号 整理番号

39

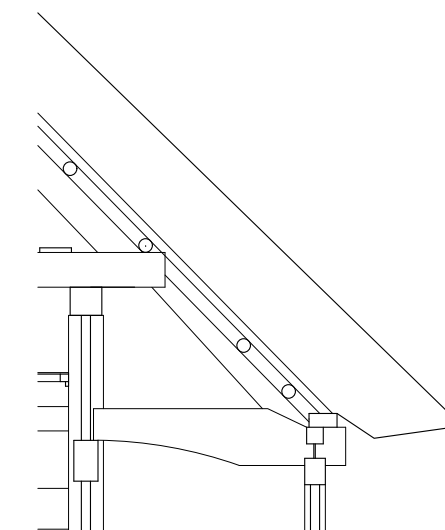
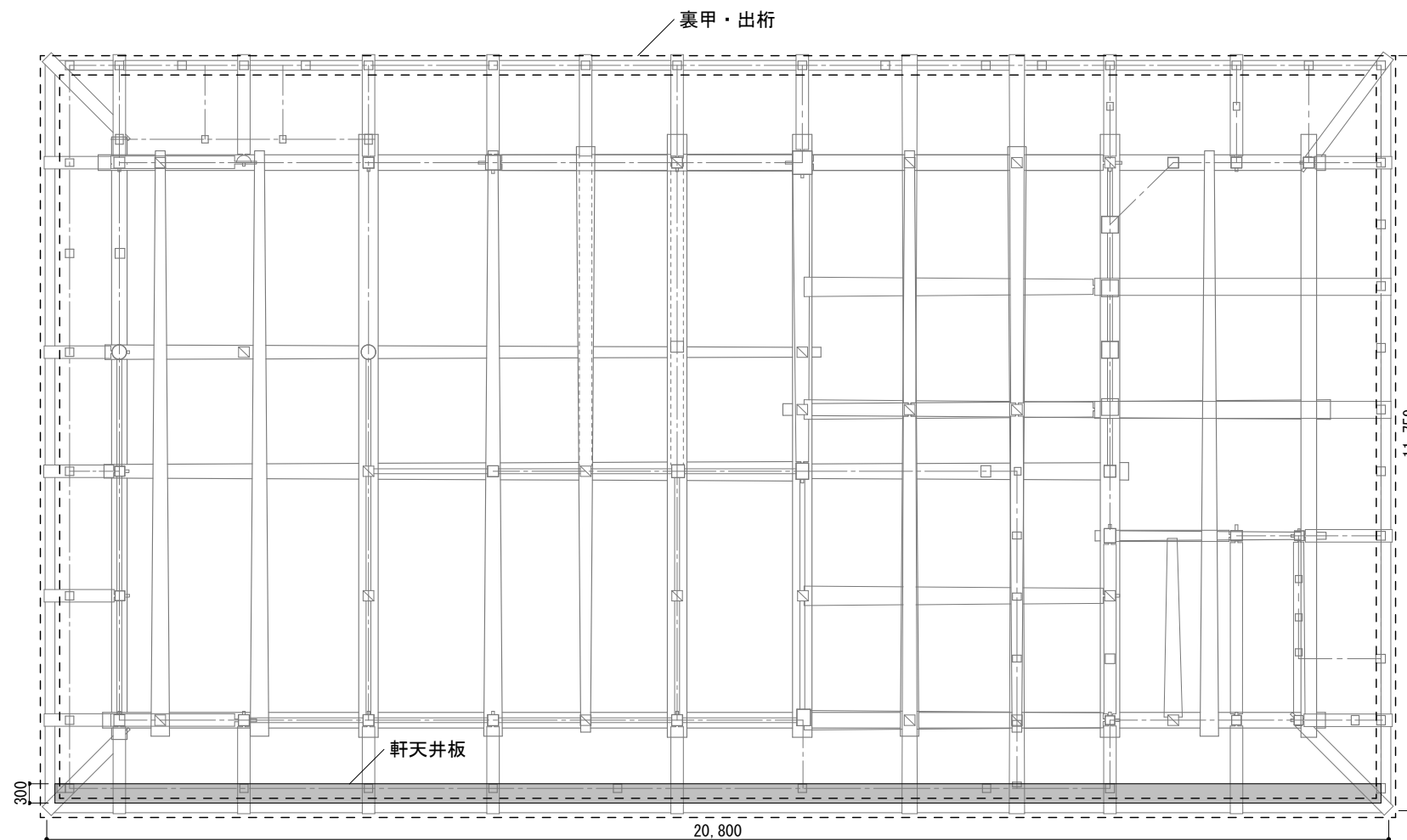
日付

縮尺 A3: 1/100

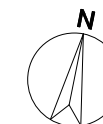
担当	担当	担当	担当



正面軒廻り S=1/50



背面軒廻り S=1/50

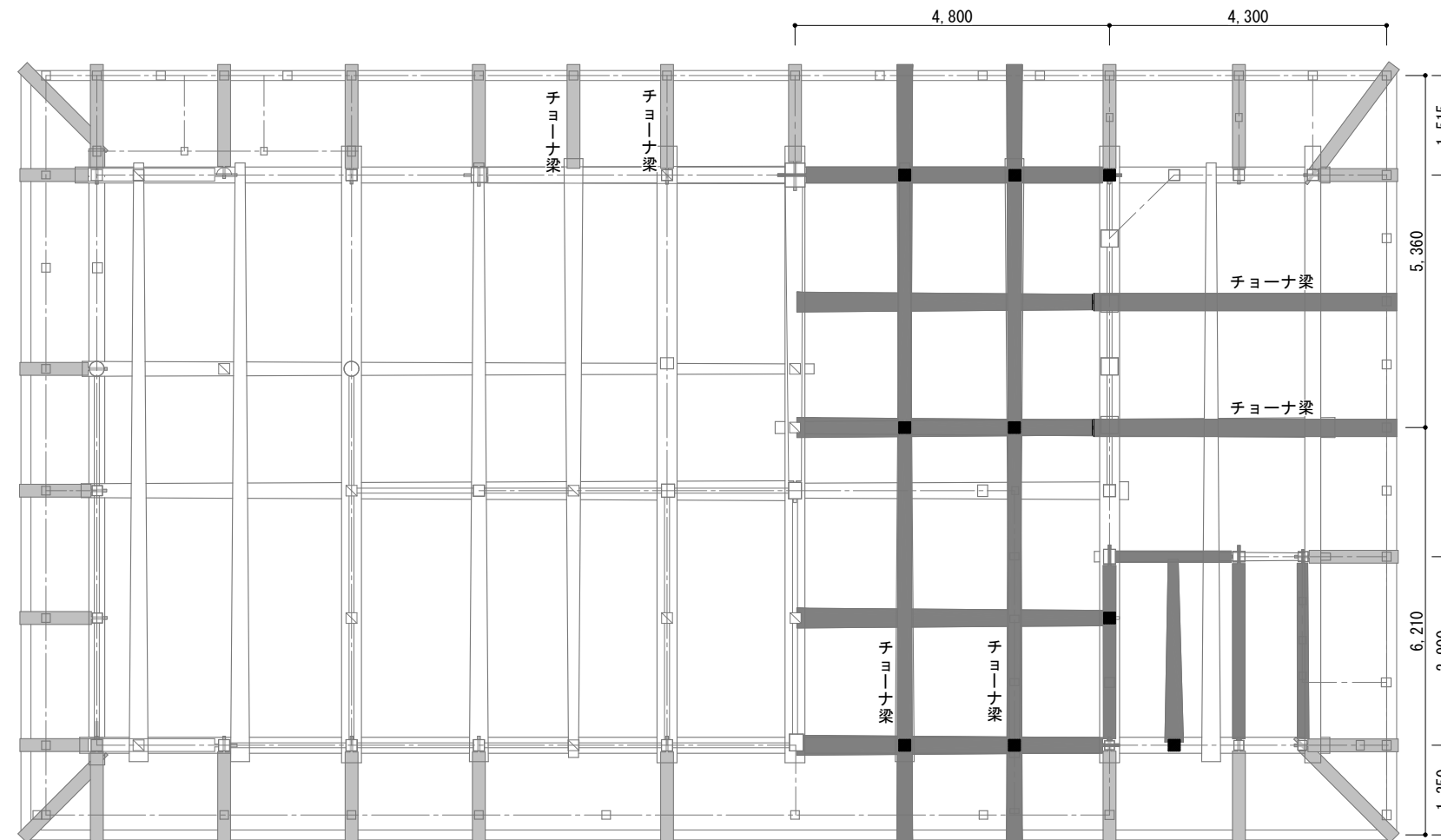


特記事項： 裏甲：幅210mm×背 75mm×長4.0m（想定）、 λ 、取外し延べ長さ 64.72m（約16本）

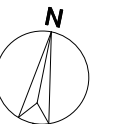
出桁：幅120mm×背120mm×長4.0m（想定）、 λ 、取外し延べ長さ 64.72m（約16本）

軒天井板：幅240mm程×厚 12mm×長0.3m、取外し延べ長さ 20.8m

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		40
主屋		日付
図名 解体工事(13) 軒廻り 伏図	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当

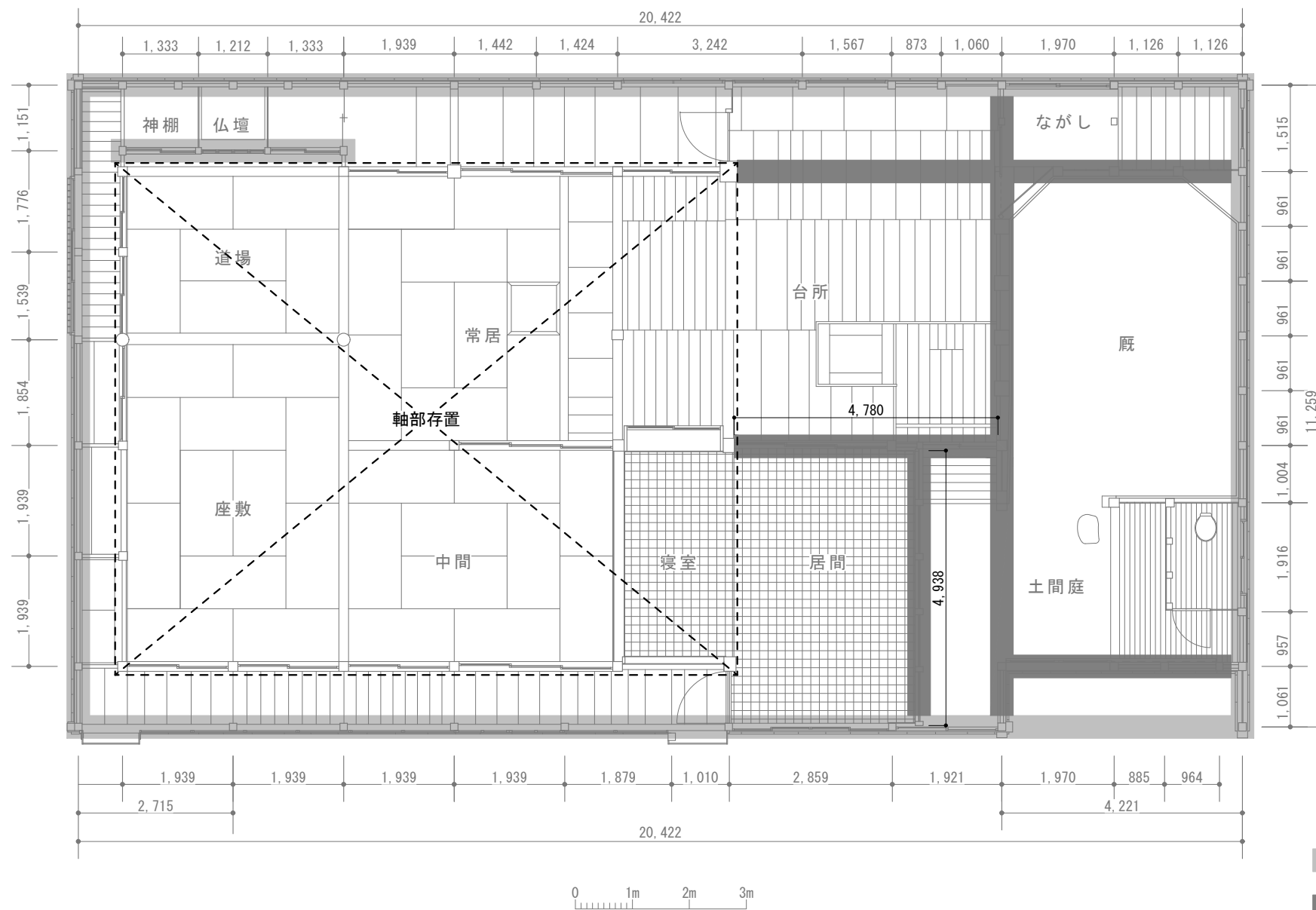


- : 土間廻り小屋梁・手斧梁
- : 側通繋梁
- : 小屋束



特記事項 : 土間廻り小屋梁 : 中φ210mm程、マツ、長4.8m×5本、長2.9m×5本、5.4m×2本、取外し
土間廻り手斧梁 : 中φ210mm程、マツ、長4.3m×2本、6.21m×2本、取外し
側通繋梁 : 幅170mm×背210mm×長1.35~1.51m、マツ、取外し28本
小屋束 : 幅167mm×背167mm、マツ、取外し9本

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		41
主屋		日付
図名 解体工事(14) 小屋梁・繋梁 伏図	縮尺 A3: 1/100	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



特記事項：側桁・側柱取外し：柱・貫・側桁・足固めの取外し格納、土台下～桁上端=3.11m、柱筋延べ長さ 67.24m

土間廻り軸部取外し：柱・貫の取外し格納、柱筋延べ長さ 33.64m

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

枚の内 号 整理番号
42

主屋

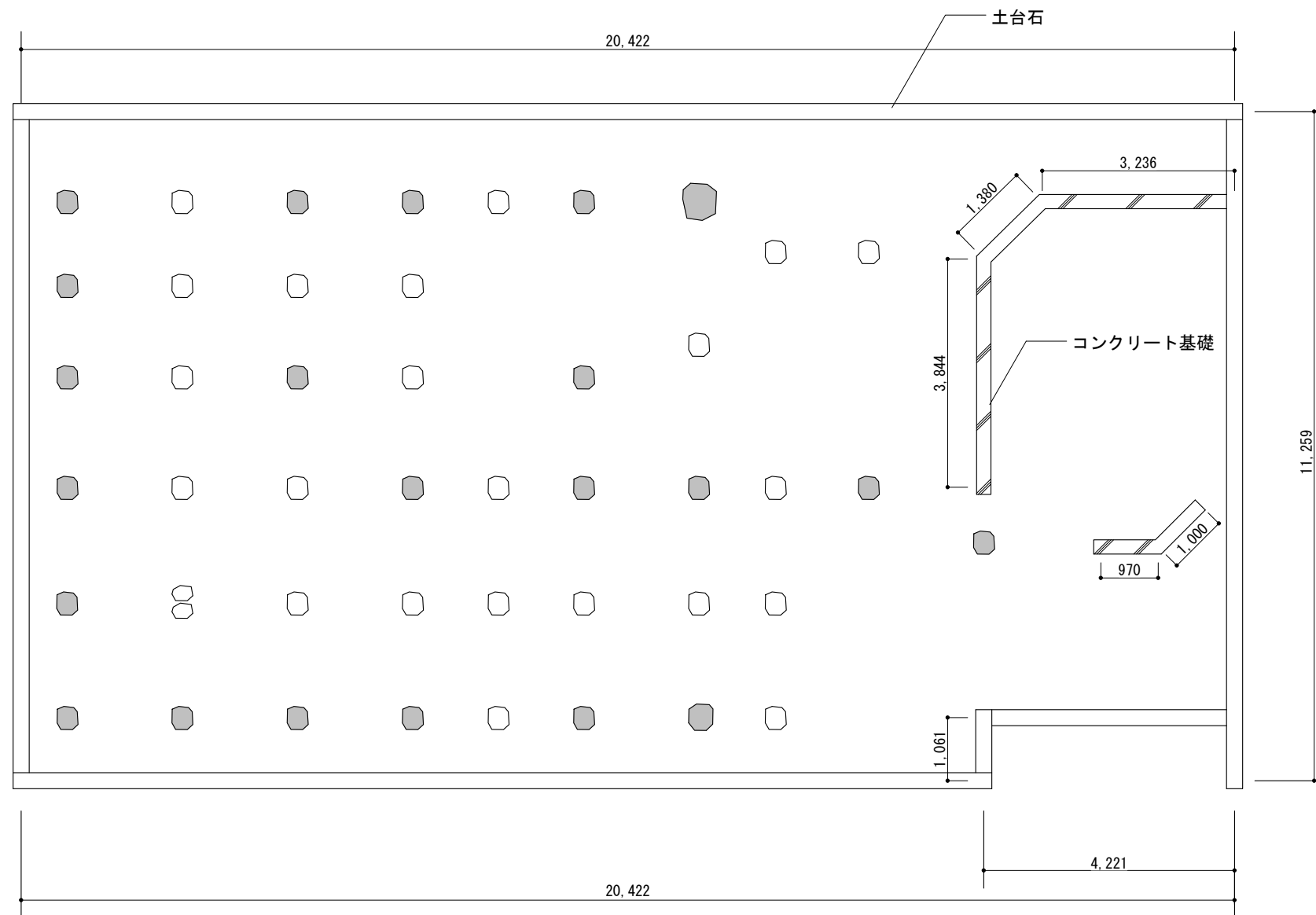
日付

図名 解体工事(15)軸部 伏図

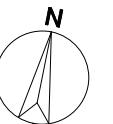
縮尺 A3: 1/100

公益財団法人
文化財建造物保存技術協会

担当	担当	担当	担当



● : 柱礎石
○ : 床束石
いずれも存置



特記事項 : 土台石取外し (花崗岩切石、幅270×背180×長600~700mm、延べ長さ64.42m)	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
コンクリート基礎撤去 (幅240×高230、コンクリートガラ集積とも、延べ長さ10.43m)	主屋		43
	図名 解体工事 (16) 基礎・土台石 伏図	縮尺 A3: 1/100	日付
	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当



特記事項： 畳取外し・格納 合計38枚

道場： 6枚
 座敷： 12枚
 常居： 10枚
 中間： 10枚

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事

主屋

図名 解体工事(17)畳 伏図

公益財団法人
 文化財建造物保存技術協会

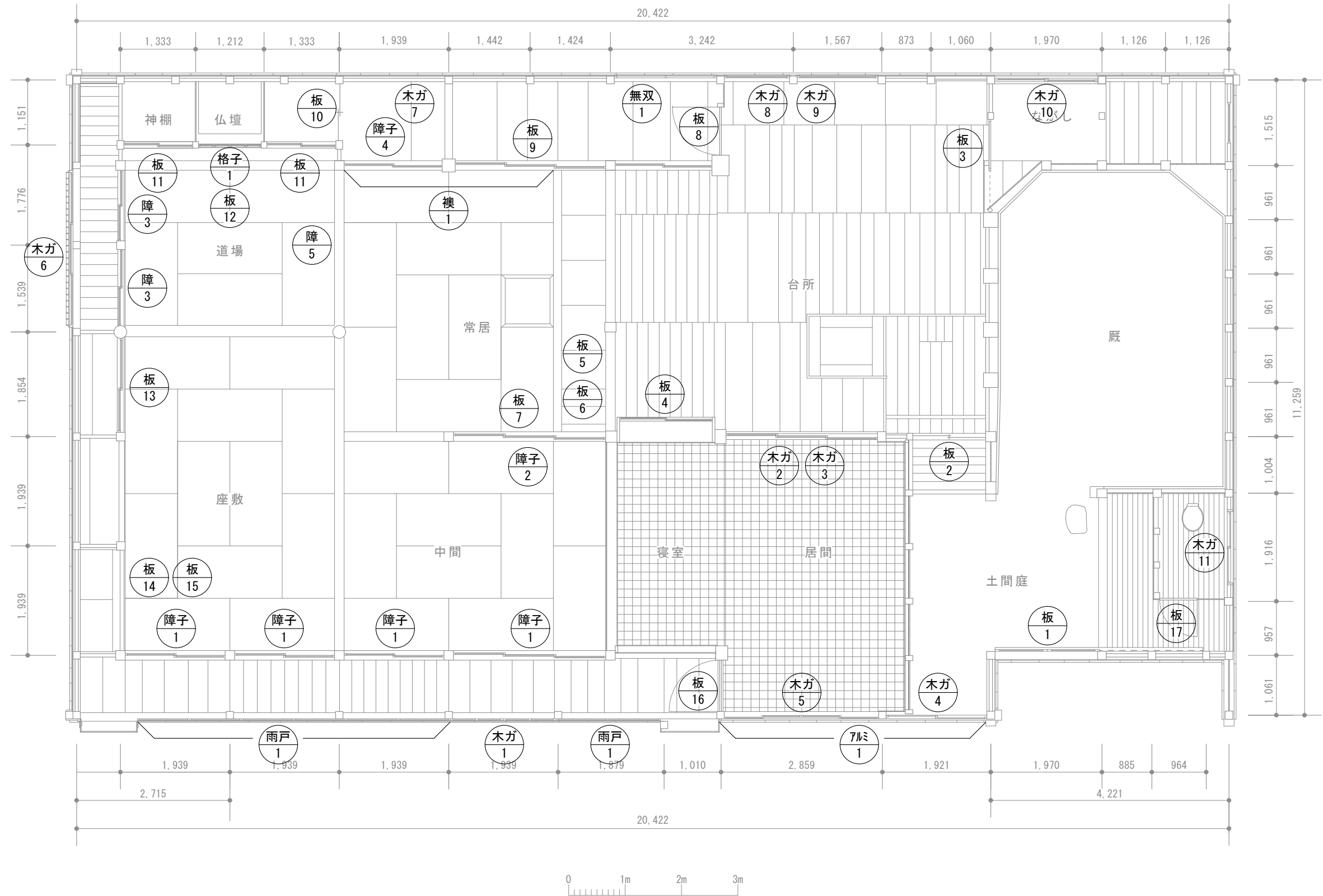
枚の内 号 整理番号

44

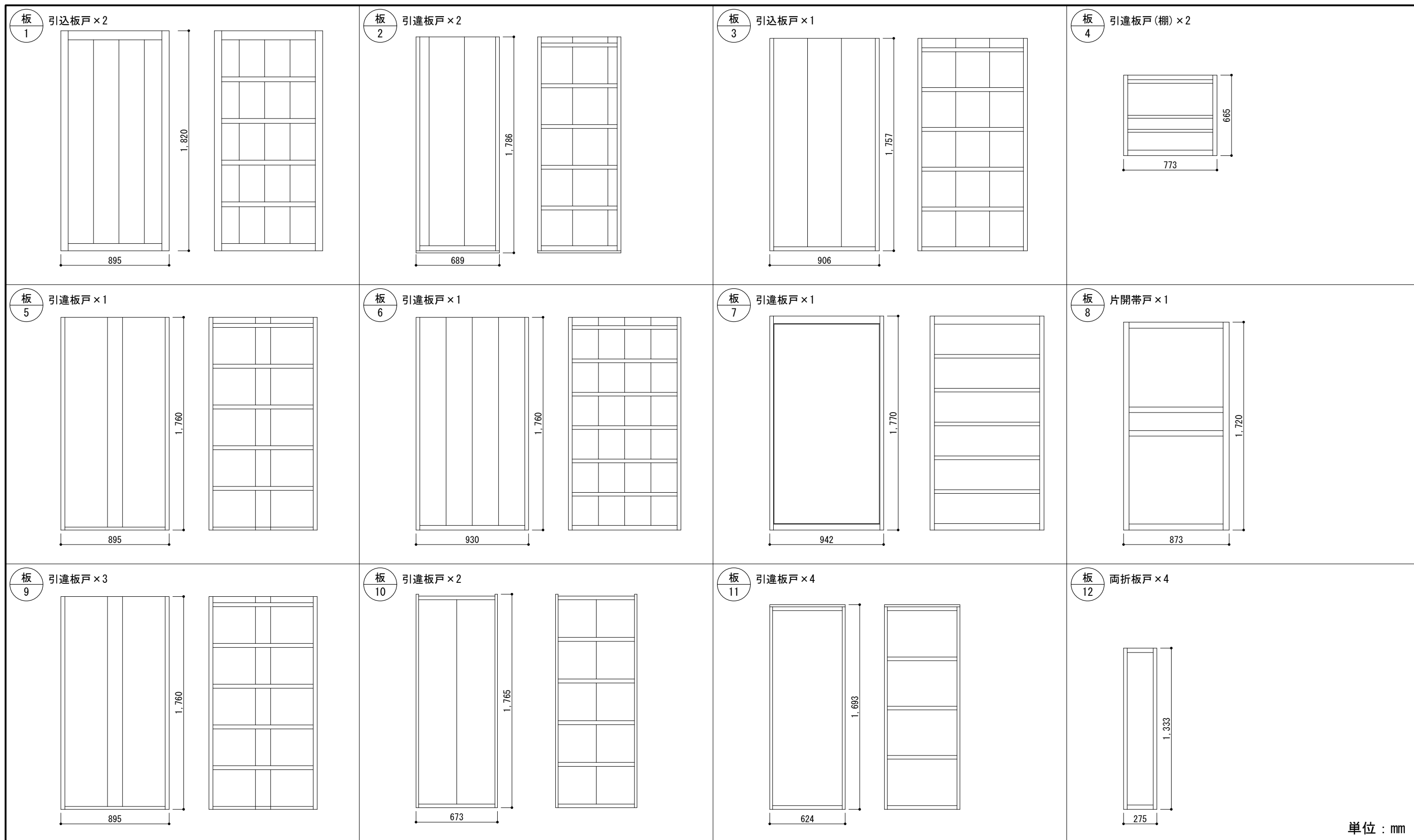
日付

縮尺 A3: 1/100

担当 担当 担当 担当

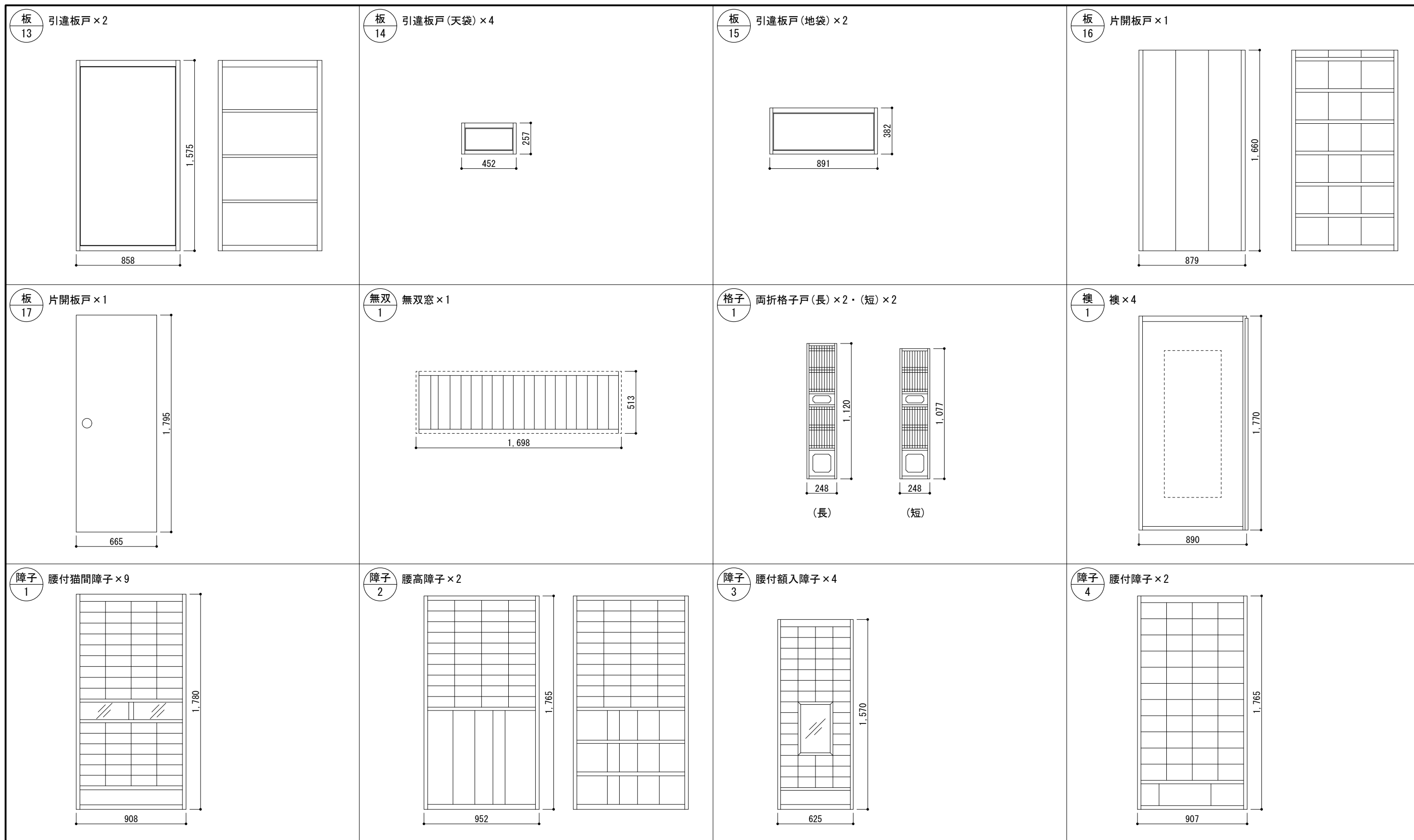


業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		45
主屋	日付	
図名 解体工事(18) 建具キープラン	縮尺 A3: 1/75	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当



単位：mm

		業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		主屋		46
		図名 解体工事(18) 建具表 1	縮尺 A3: 1/30	日付
		公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
			担当	担当



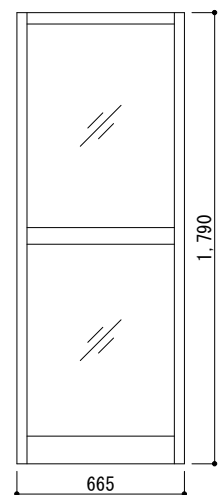
業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
主屋		47
図名 解体工事(18) 建具表 2	縮尺 A3: 1/30	日付
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当
	担当	担当

<p>障子 5 腰付猫間障子×3</p>	<p>木ガ 1 ガラス戸(木枠)×2</p>	<p>木ガ 2 引違ガラス戸(木枠)×3</p>	<p>木ガ 3 引違ガラス戸(木枠)×2</p>
<p>木ガ 4 引違ガラス窓(木枠)×2</p>	<p>木ガ 5 引違ガラス窓(木枠)×4</p>	<p>木ガ 6 引違ガラス窓(木枠)×3</p>	<p>木ガ 7 嵌殺しガラス窓(木枠)×1</p>
<p>木ガ 8 嵌殺しガラス窓(木枠)×2</p>	<p>木ガ 9 突上げガラス窓(木枠)×2</p>	<p>木ガ 10 引違ガラス窓(木枠)×2</p>	<p>木ガ 11 引違ガラス窓(木枠)×1</p>

	業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号 整理番号								
	主屋	48								
	図名 解体工事(18) 建具表 3	日付								
	公益財団法人	縮尺 A3: 1/30								
	文化財建造物保存技術協会	<table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td>担当</td> <td>担当</td> <td>担当</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	担当	担当	担当	担当				
担当	担当	担当	担当							

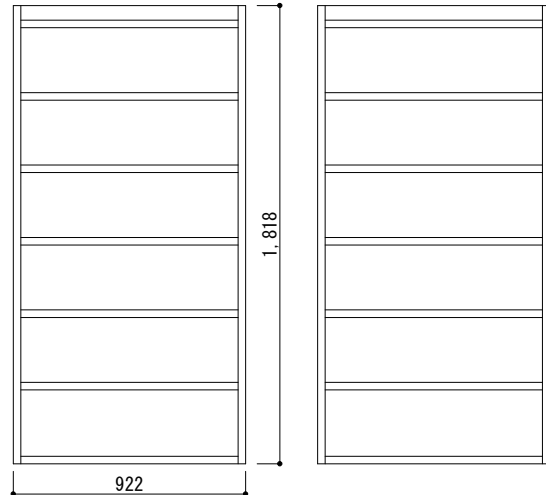
7ルミ 引違ガラス戸(アルミサッシ) × 6

1



雨戸 雨戸 × 8

1



業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
		49
主屋		日付
図名 解体工事(18) 建具表 4	縮尺 A3: 1/30	
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当	担当

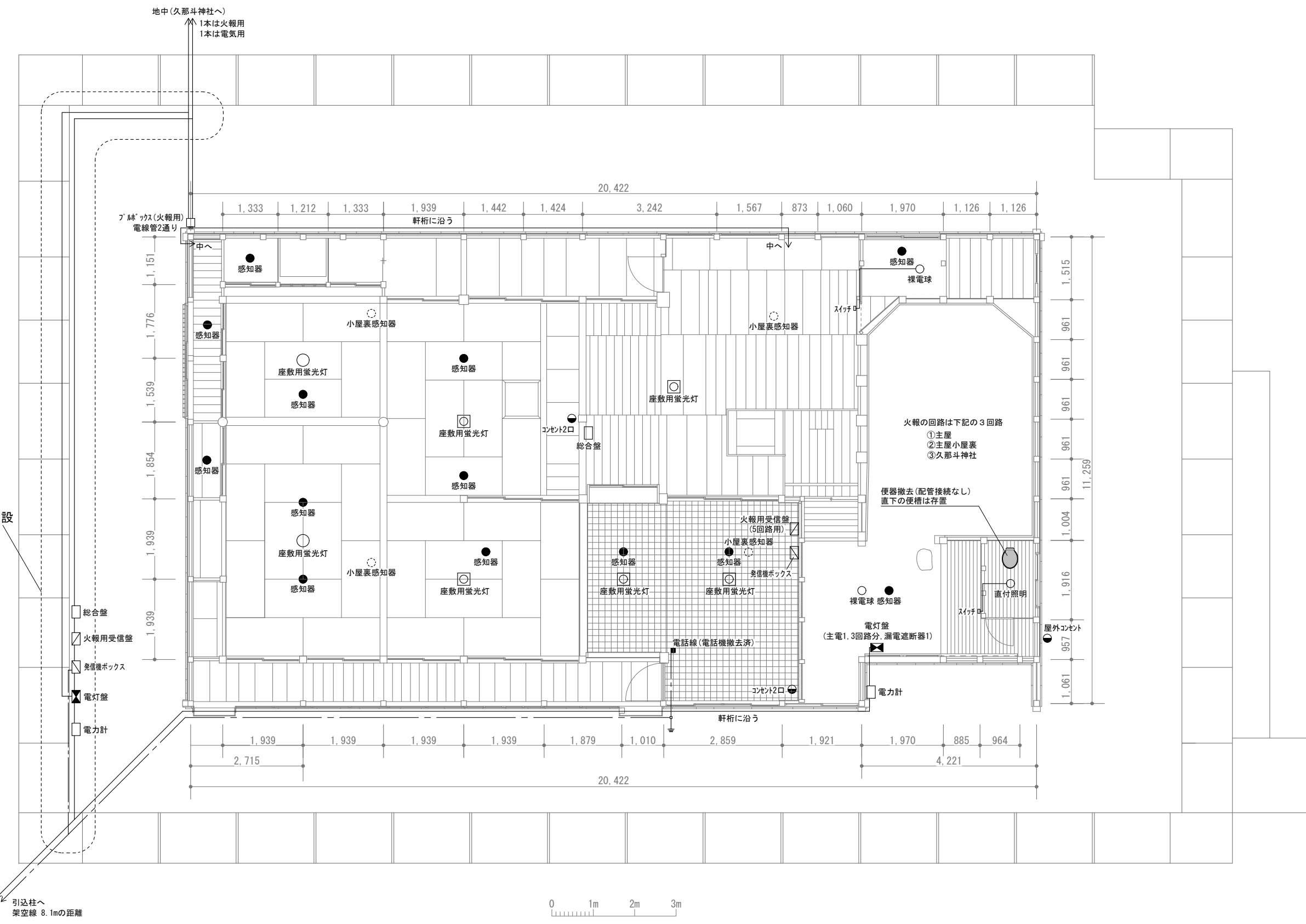
移設

① 電力計	1
② 電灯盤	1
③ 発信機ボックス	1
④ 火報用受信盤	1
⑤ 総合盤	1

撤去

① 座敷用照明	7
② 裸電球	2
③ 直付照明	1
④ スイッチ	2
⑤ コンセント	3
⑥ 感知器(室内)	13
⑦ 感知器(小屋裏)	4
⑧ 配線等(ブレッツァ含)	

素屋根内に設備移設



特記事項：主屋の自火報停止、主屋内の照明機器等の撤去

久那斗神社（修理対象外）の自火報継続、主屋内の受信機等を素屋根内に移設

業務名 重要文化財多聞院伊澤家住宅 第1期保存修理工事	枚の内 号	整理番号
主屋		50
図名 解体工事(19) 火報設備・電気設備・衛生設備	縮尺 A3: 1/100	日付
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会	担当 担当 担当 担当	